

令和5年度  
袋井市総合計画推進に係る市民意識調査  
調査結果報告書

令和5年8月

袋井市

# 目次

I 調査概要.....	1
1 調査の目的 .....	1
2 調査対象 .....	1
3 調査期間 .....	1
4 調査方法 .....	1
5 回収状況（インターネット回答を含む） .....	1
6 インターネット回答状況 .....	2
7 調査結果の表示方法 .....	2
II 調査結果.....	3
1 あなたご自身のことについて.....	3
2 袋井市全般について .....	6
3 健康状態（からだところ）・食生活・生活習慣等について.....	16
4 性的マイリティ（LGBTQ など性的少数者）について .....	46
5 運動習慣について .....	48
6 防災対策について .....	56
7 学校給食について .....	60
8 幼小中一貫教育について.....	63
9 人権・男女共同参画について .....	65
10 市のデジタル化について .....	69
11 環境意識について .....	79
12 袋井市のまちづくりについて .....	82
III その他意見 .....	86
IV 資料（調査票） .....	88

# I 調査概要

## 1 調査の目的

本調査は、市民の生活における意識や暮らしの状況などを聞き、袋井市の総合計画(まちづくり)の進み具合を測る指標とするとともに、今後の取り組みについて検討する基礎資料として活用するために実施いたしました。

## 2 調査対象

市内在住の18歳以上の方3,000人を無作為抽出

## 3 調査期間

令和5年5月24日～令和5年6月7日

## 4 調査方法

- ・ 郵送により調査票を配布
- ・ 郵送による回答及びインターネットによる回答

## 5 回収状況（インターネット回答を含む）

- ・ 配布数 3,000件
- ・ 有効回収数 1,057件（35.2%）  
うち郵送 733件（24.4%）、インターネット 324件（10.8%）  
※インターネットによる回答は、回答全体（1,057件）の30.7%を占めた。

## 6 インターネット回答状況

インターネット回答者の性別・年代	件数	割合
全 体	324件	100.0%
男 性	142件	43.8%
10歳代	1件	0.3%
20歳代	11件	3.4%
30歳代	30件	9.3%
40歳代	38件	11.7%
50歳代	27件	8.3%
60歳代	26件	8.0%
70歳以上	9件	2.8%
女 性	179件	55.2%
10歳代	7件	2.2%
20歳代	30件	9.3%
30歳代	37件	11.4%
40歳代	52件	16.0%
50歳代	37件	11.4%
60歳代	11件	3.4%
70歳以上	5件	1.5%
回答しない・無回答	3件	0.9%
10歳代	1件	0.3%
20歳代	1件	0.3%
30歳代	1件	0.3%
40歳代	0件	0.0%
50歳代	0件	0.0%
60歳代	0件	0.0%
70歳以上	0件	0.0%

## 7 調査結果の表示方法

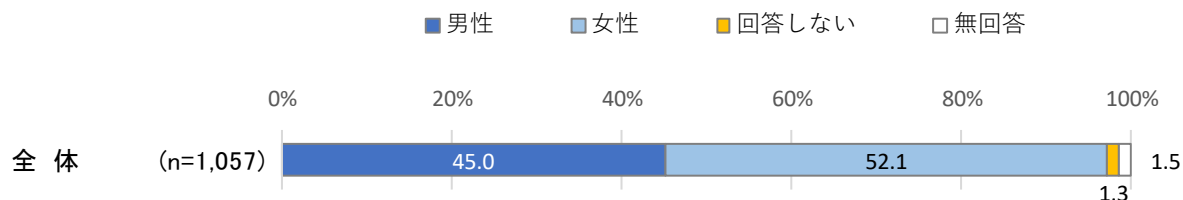
- ・ グラフに表示されているn値は有効回答数です。
- ・ 集計結果の%表示は、小数点以下第2位を四捨五入してありますので、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・ 複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、内訳の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・ クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・ 10歳代については、回答数が少ないため考察の対象から外してあります。

## II 調査結果

### 1 あなたご自身のことについて

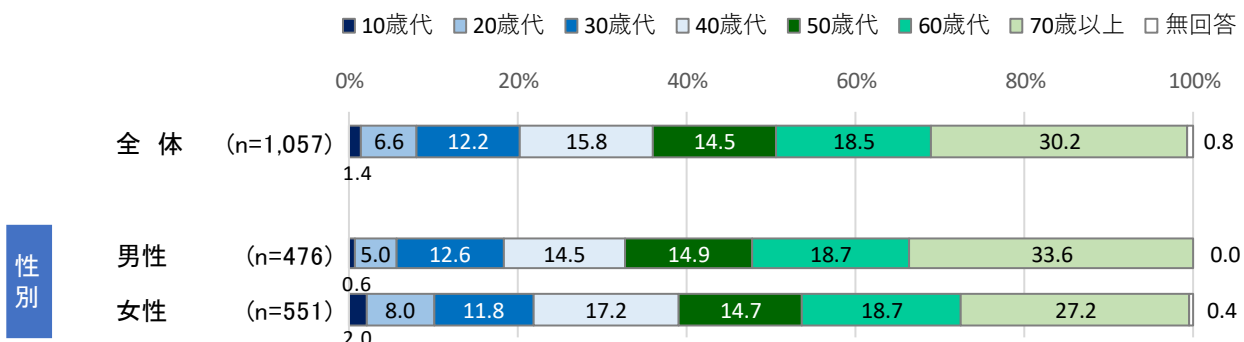
#### 問1-1 性別

性別では、「女性」52.1%、「男性」45.0%となっています。



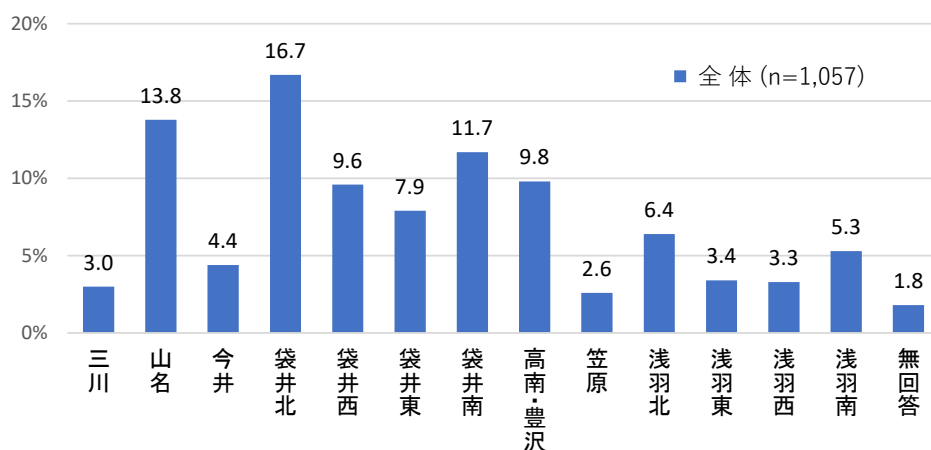
#### 問1-2 年齢

年齢では、「70歳以上」30.2%が最も多く、以下「60歳代」18.5%、「40歳代」15.8%、「50歳代」14.5%、「30歳代」12.2%となっています。



#### 問1-3 居住地区

居住地区では、「袋井北」16.7%が最も多く、以下「山名」13.8%、「袋井南」11.7%、「高南・豊沢」9.8%、「袋井西」9.6%となっています。

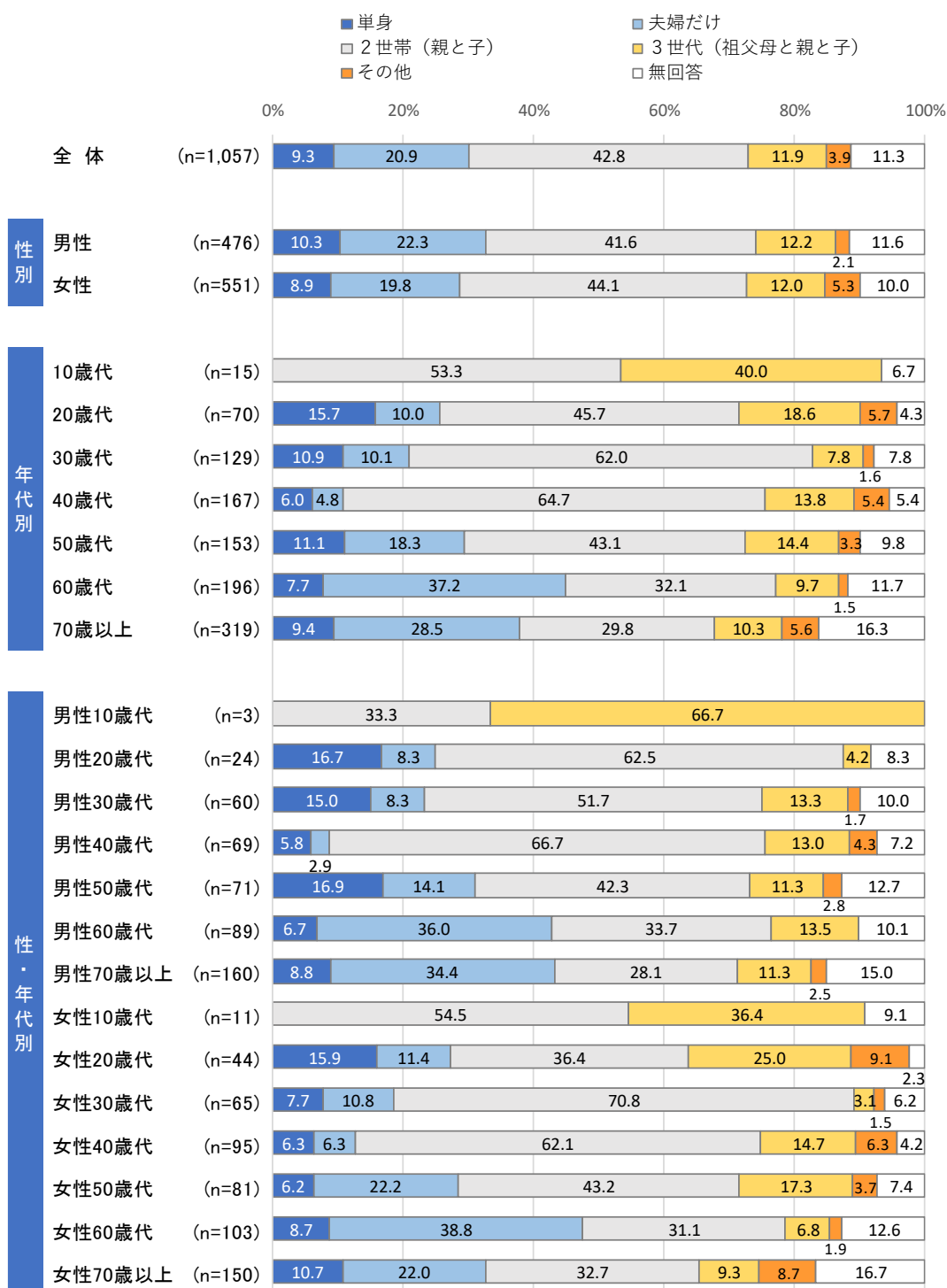


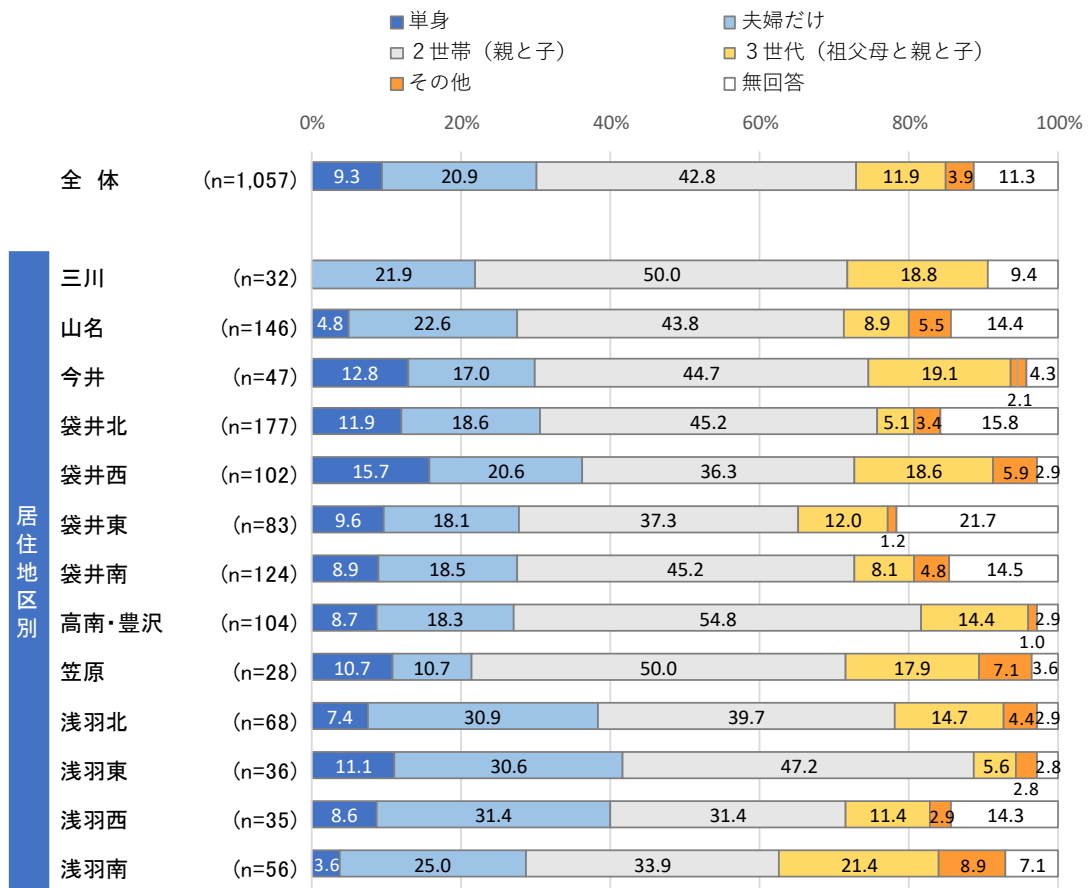
問 1 - 4 家族構成

家族構成では、「2世帯（親と子）」42.8%が最も多く、以下「夫婦だけ」20.9%、「3世代（祖父母と親と子）」11.9%、「単身」9.3%となっています。

年代別でみると、40歳代以下は「2世帯（親と子）」が全体と比較して多くなっています。60歳代以上は「夫婦だけ」が全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、男性20歳代、男性30歳代、男性50歳代および女性20歳代は「単身」が全体と比較して多くなっています。男性20歳代から40歳代、女性30歳代、女性40歳代は「2世帯（親と子）」が全体と比較して多くなっています。男性60歳代以上、女性60歳代は「夫婦だけ」が全体と比較して多くなっています。





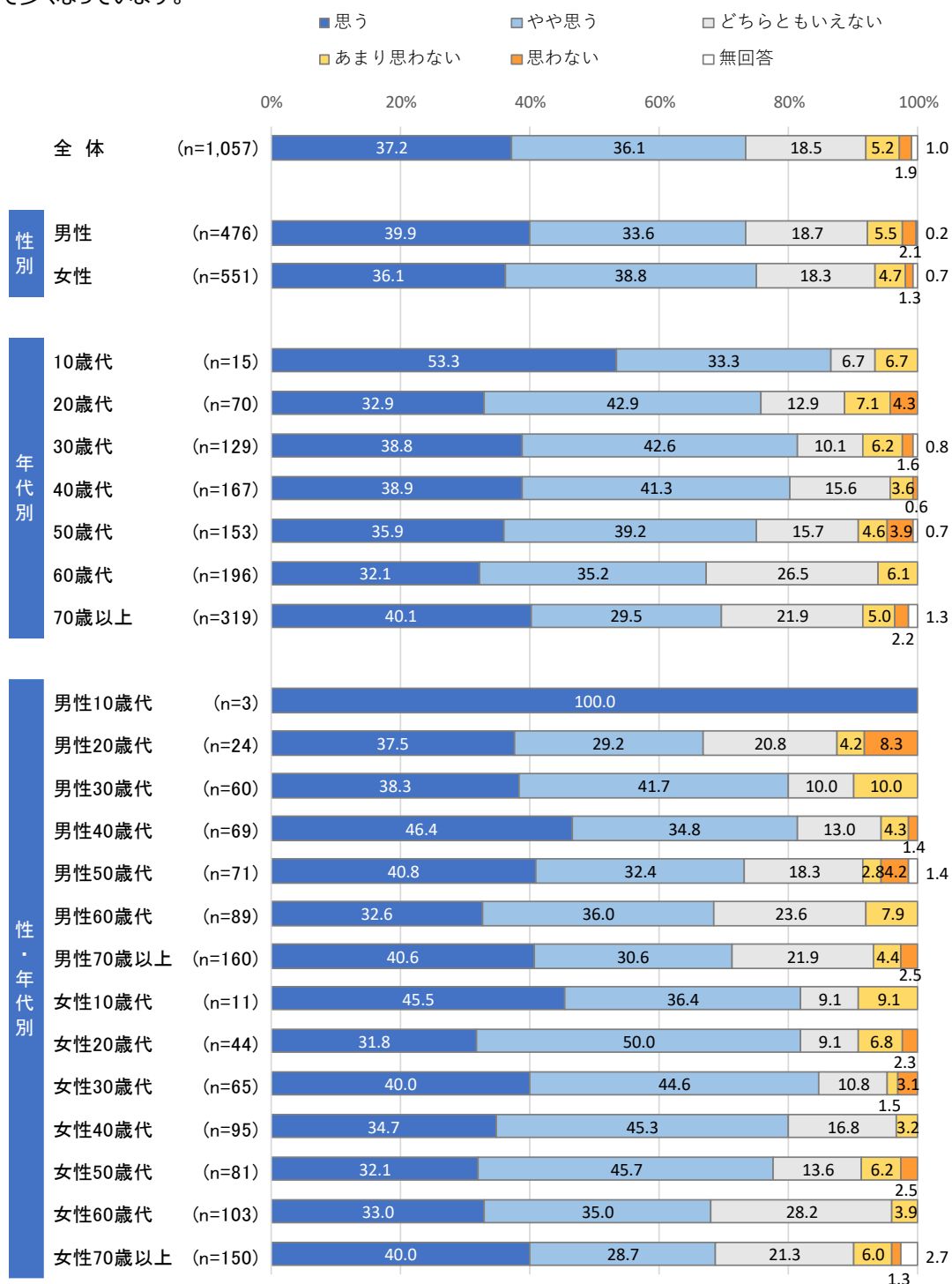
## 2 袋井市全般について

### 問2 袋井市が住みやすいところだと思いますか。

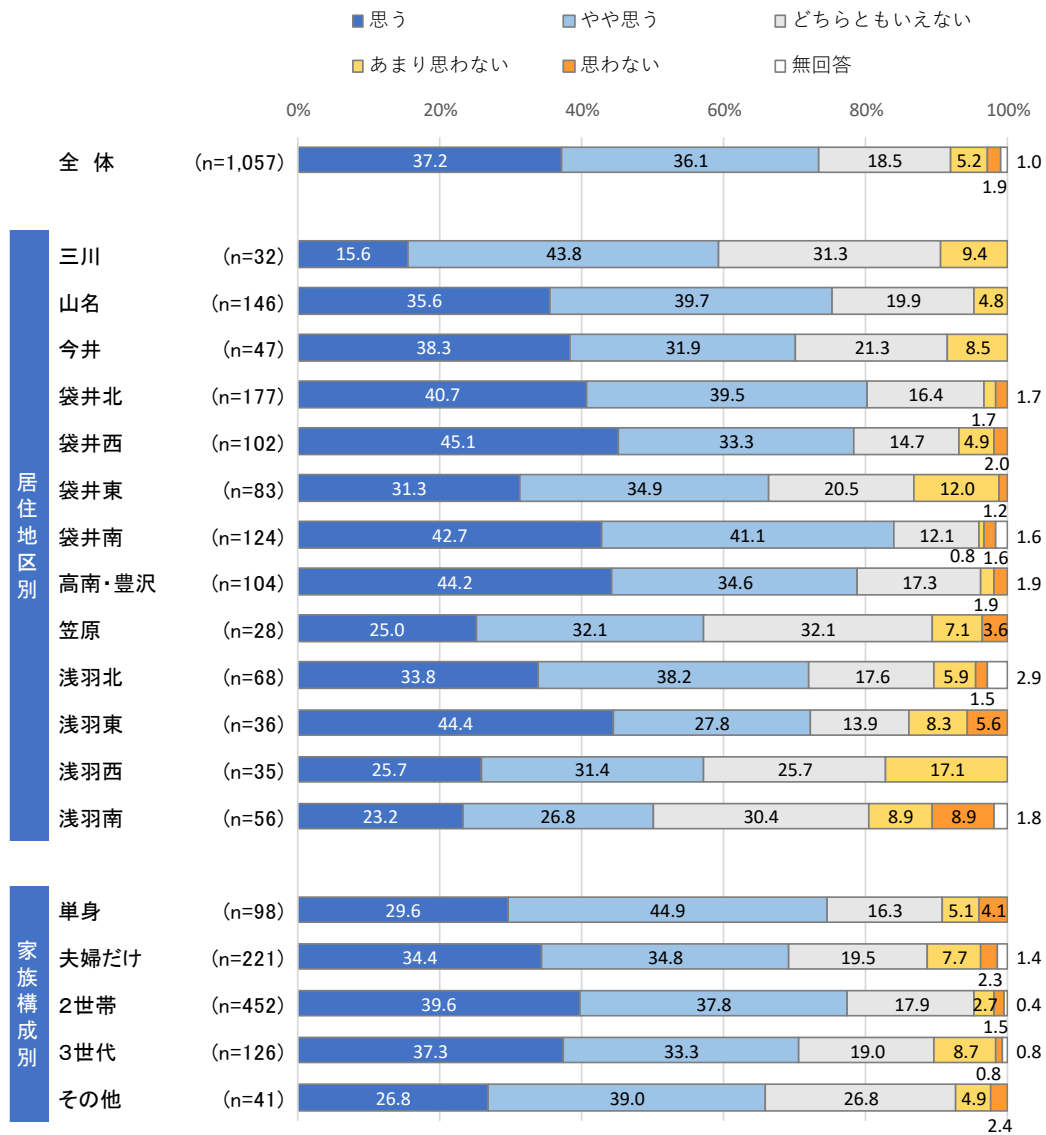
袋井市が住みやすいところだと思うかについては、「思う」37.2%が最も多く、以下「やや思う」36.1%、「どちらともいえない」18.5%、「あまり思わない」5.2%、「思わない」1.9%となっています。

年代別でみると、30歳代から年代が上がるにつれ「思う」が減少傾向にありますが、70歳以上は「思う」40.1%が全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、男性40歳代、男性50歳代、女性30歳代、また男女とも70歳以上で「思う」が全体と比較して多くなっています。





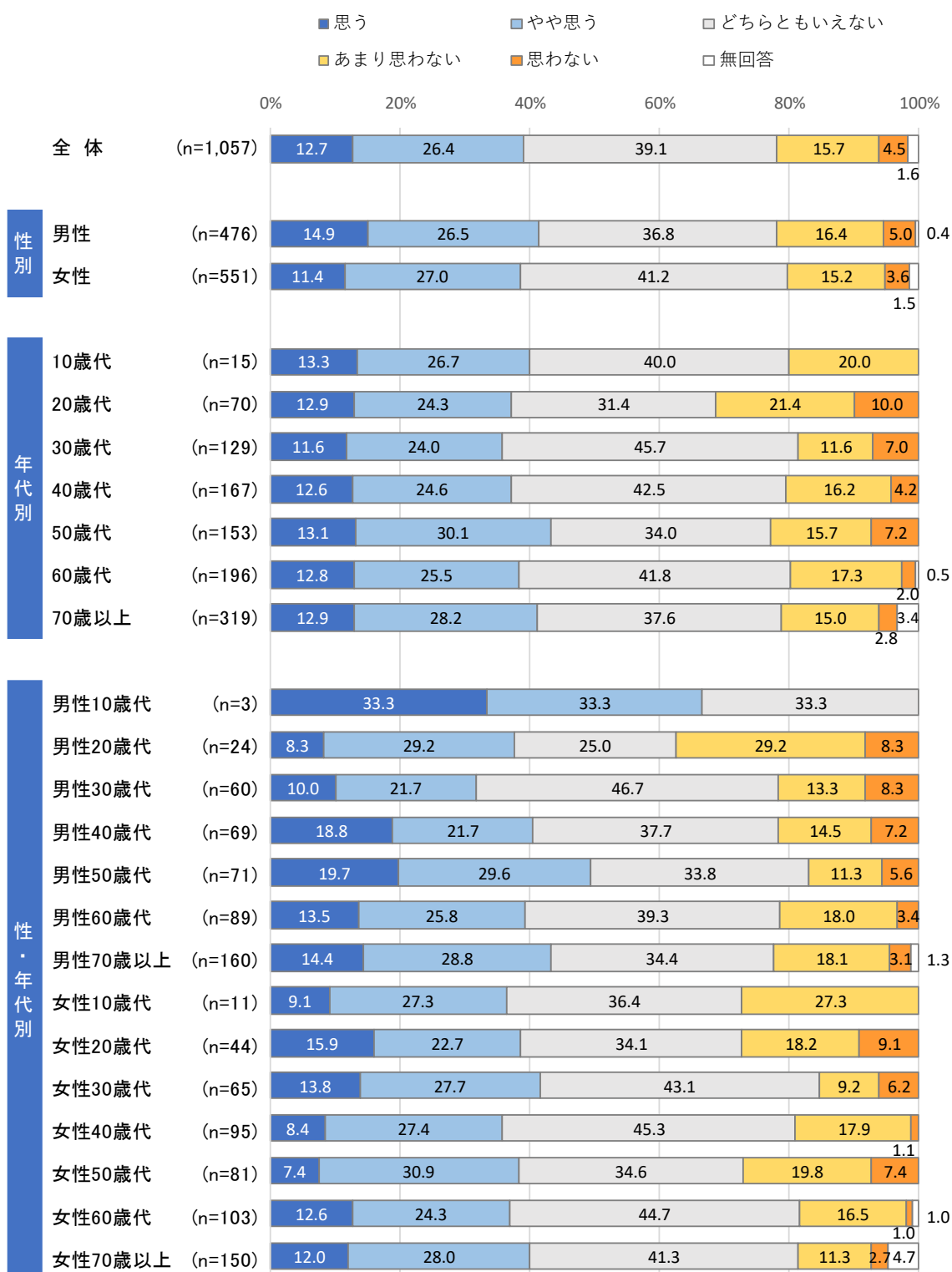


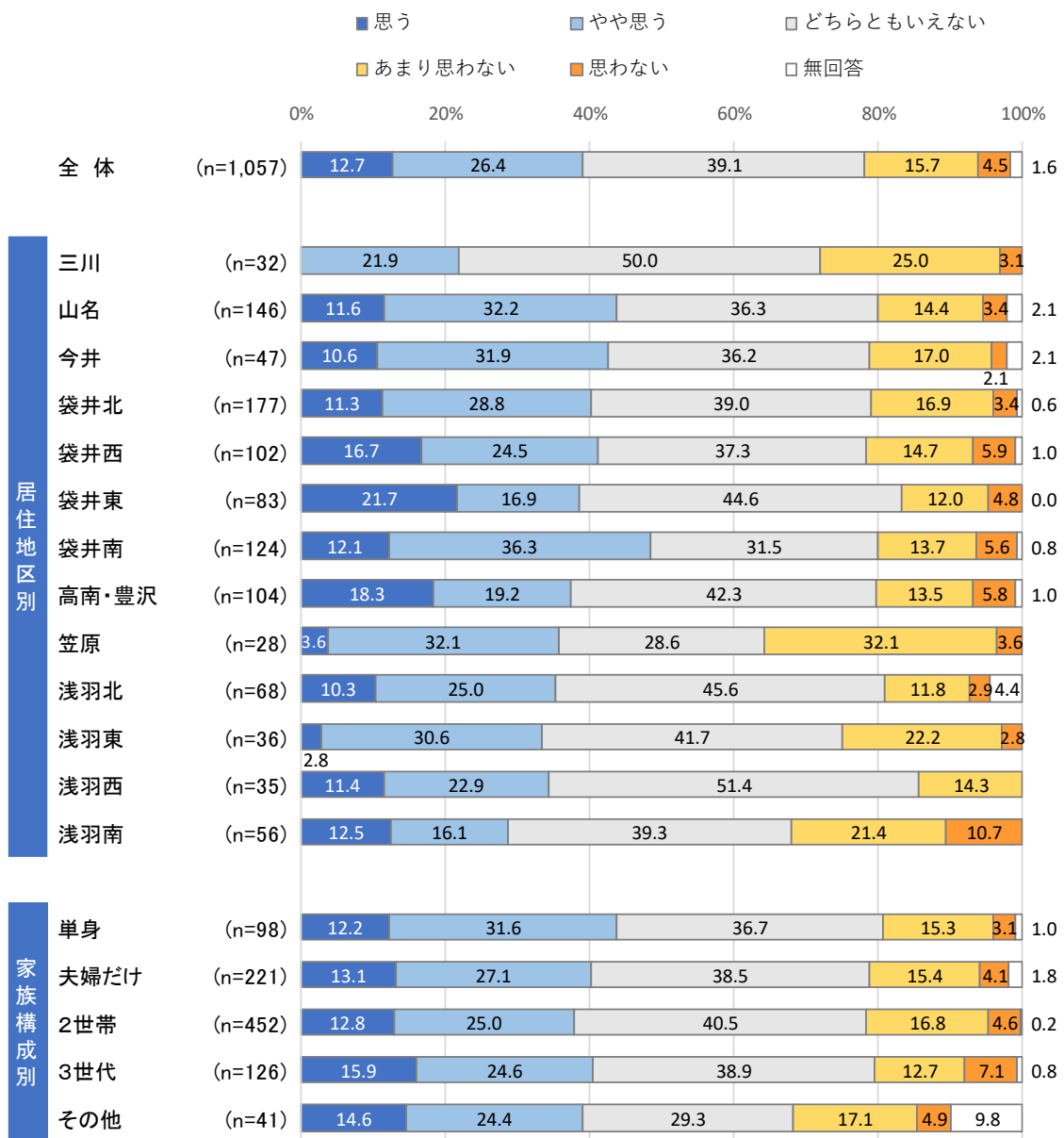
問3 満足のいく雇用機会に恵まれていると思いますか。

満足のいく雇用機会に恵まれていると思うかについては、「どちらともいえない」39.1%が最も多く、以下「やや思う」26.4%、「あまり思わない」15.7%、「思う」12.7%、「思わない」4.5%となっています。

年代別でみると20歳代は「思わない」および「あまり思わない」の割合が全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、男性は20歳代から50歳代にかけて年代が上がるにつれ「思う」の割合が多くなっていますが、女性は20歳代から50歳代にかけて年代が上がるにつれ「思う」の割合が少なくなっています。



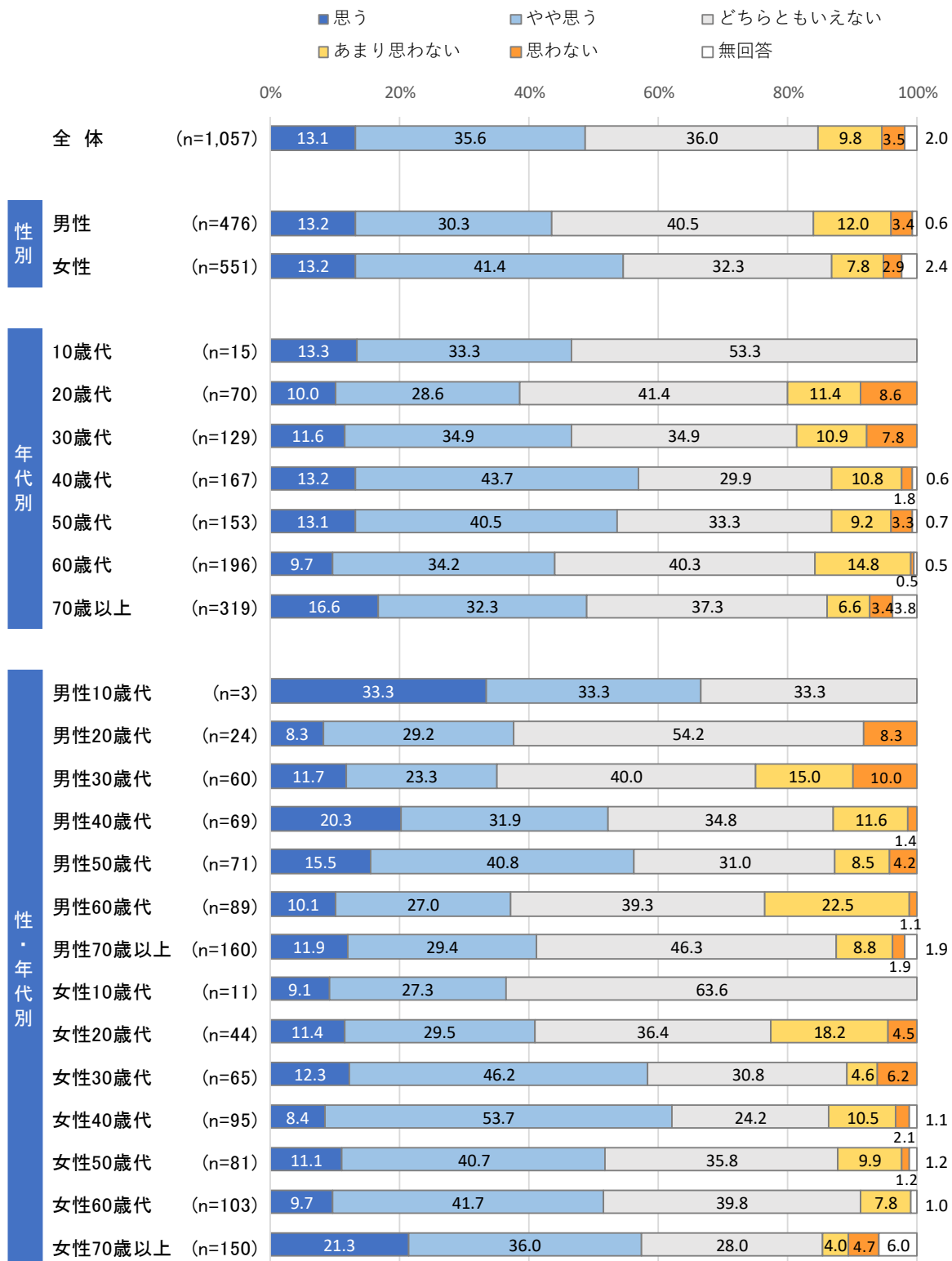


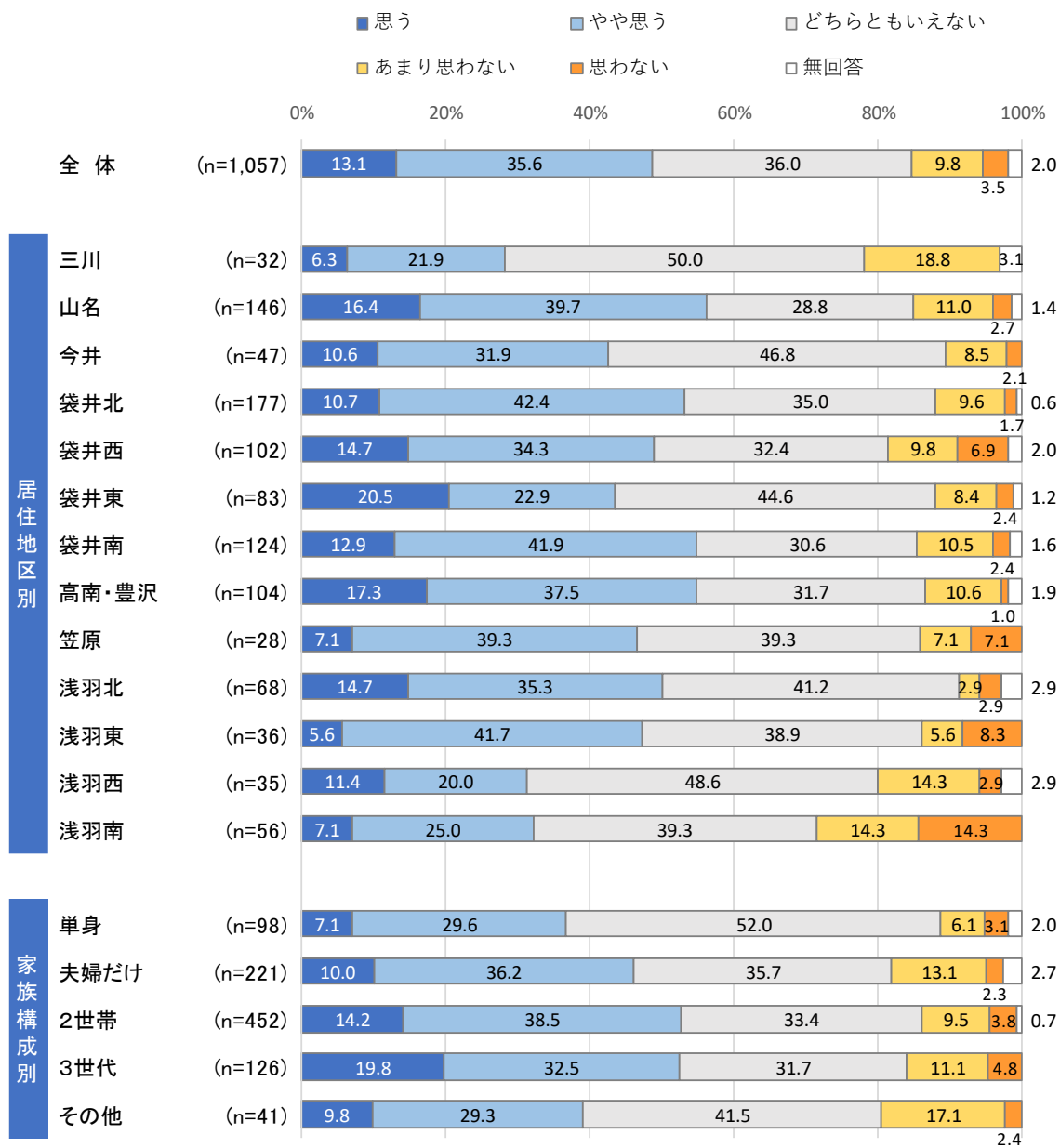
問4 子どもを産み育てやすい環境が整っていると思いますか。

子どもを産み育てやすい環境が整っていると思うかについては、「どちらともいえない」36.0%が最も多く、以下「やや思う」35.6%、「思う」13.1%、「あまり思わない」9.8%、「思わない」3.5%となっています。

年代別でみると、40歳代、50歳代は「思う」は全体と変わらないものの、「やや思う」が全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、男性40歳代、男性50歳代で「思う」が全体と比較して多く、女性30歳代から60歳代は「思う」が全体と比較して少なくなっています。



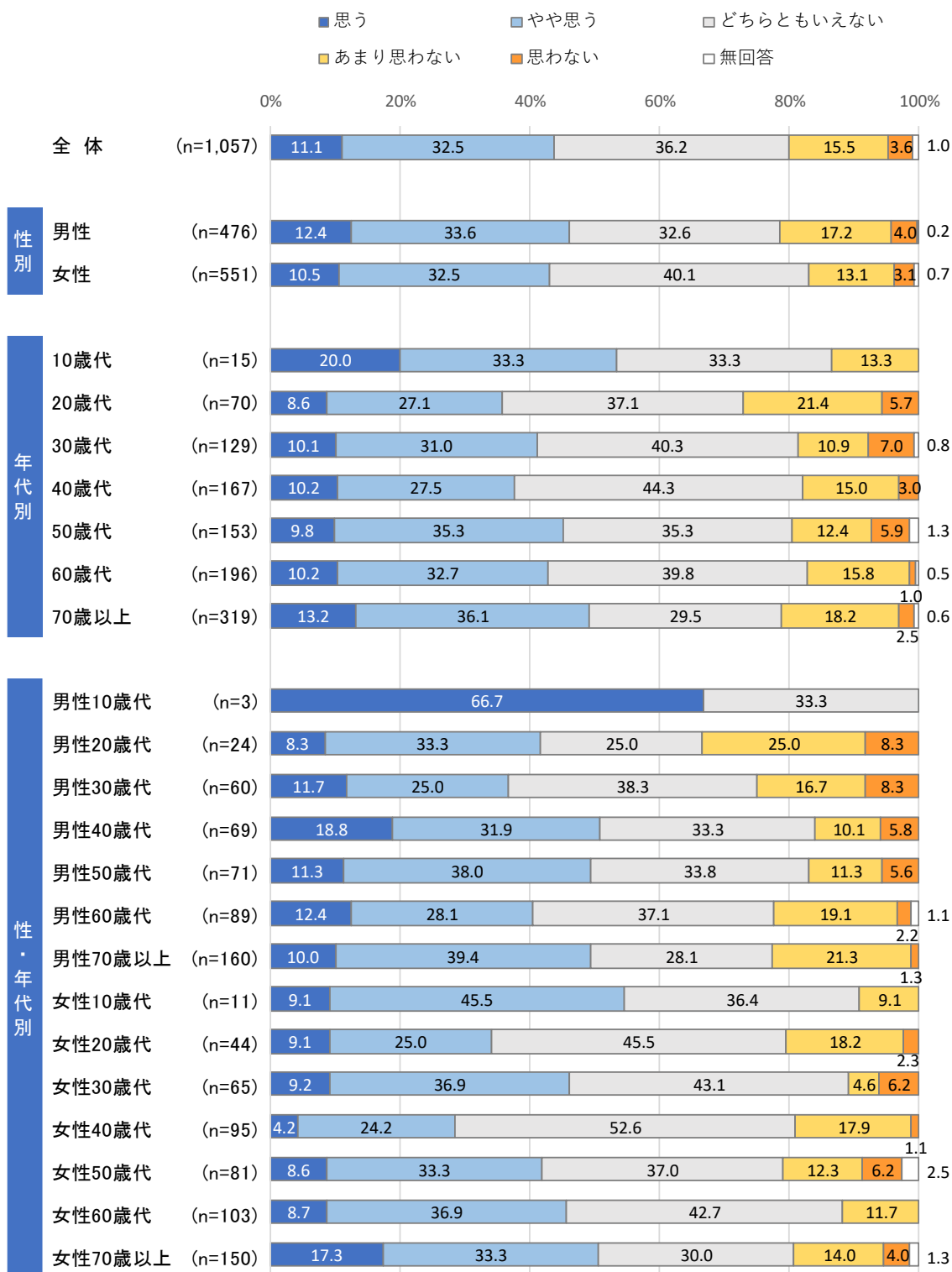


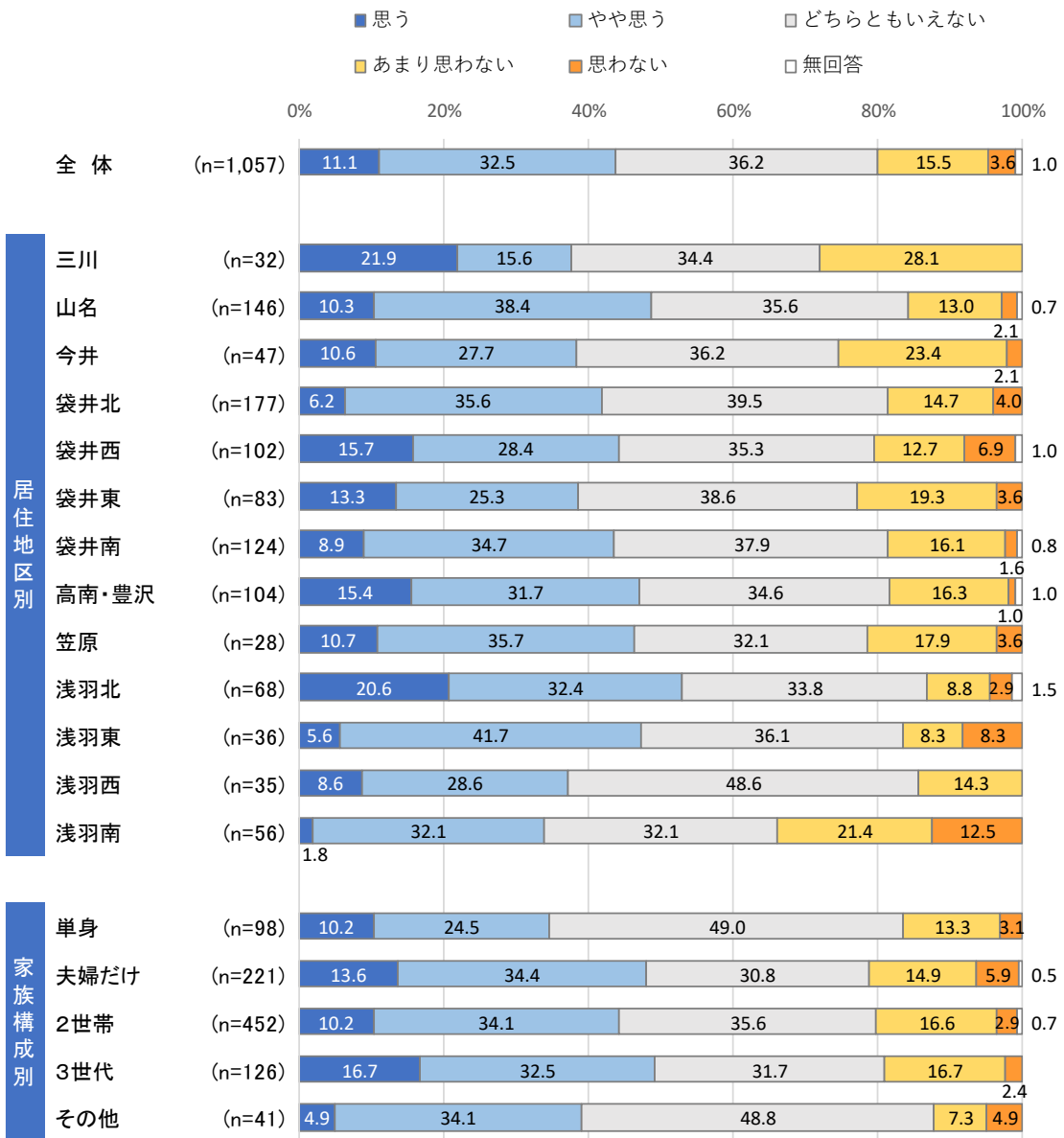
問5 地域の絆や支え合いの仕組みが形成されていると思いますか。

地域の絆や支え合いの仕組みが形成されていると思うかについては、「どちらともいえない」36.2%が最も多く、以下「やや思う」32.5%、「あまり思わない」15.5%、「思う」11.1%、「思わない」3.6%となっています。

年代別でみると、70歳以上は「思う」13.2%が全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、男性40歳代、女性70歳以上は「思う」が全体と比較して多くなっています。



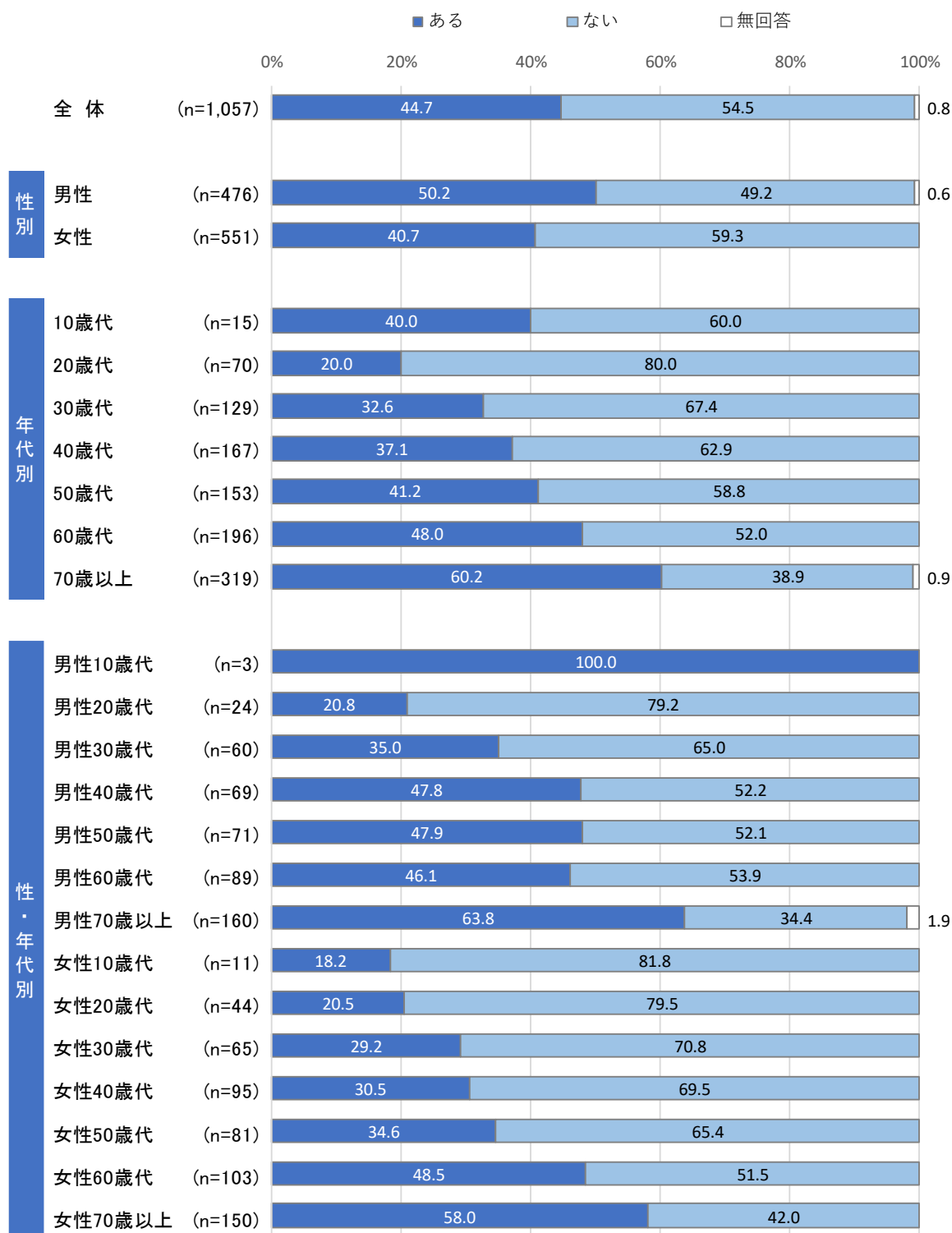


問6 仕事や家庭以外に参加しているコミュニティ（人の集まり）はありますか。

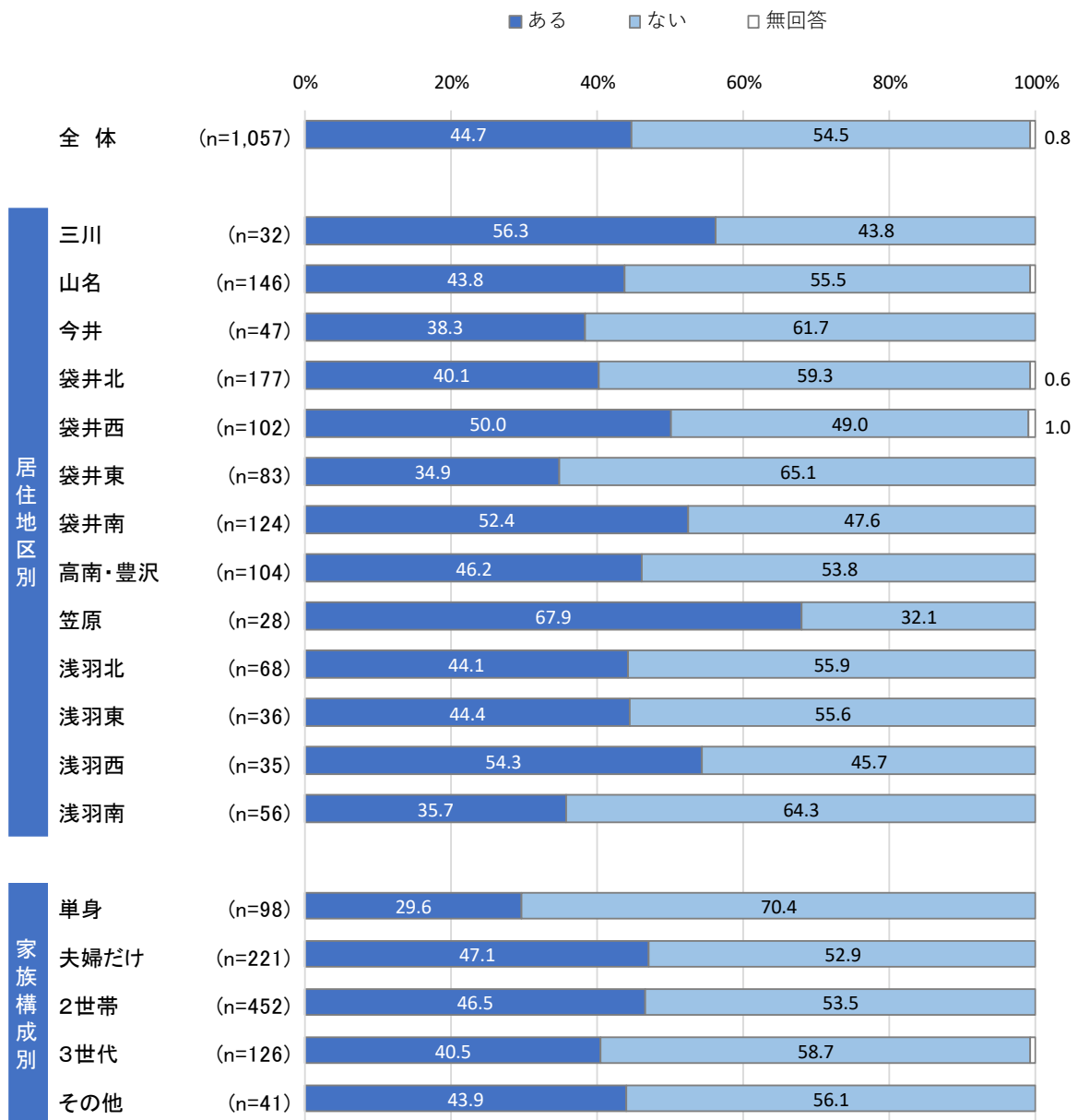
仕事や家庭以外に参加しているコミュニティ（人の集まり）の有無については、「ない」54.5%、「ある」44.7%となっています。

年代別でみると、20歳代は「ある」20.0%が全体と比較して少なく、70歳以上は「ある」60.2%と、年代が上がるにつれて「ある」が多くなっています。

性・年代別でみると、男性40歳代以上、女性60歳代以上は「ある」が全体と比較して多くなっています。また女性は年代が上がるにつれて「ある」が多くなっています。





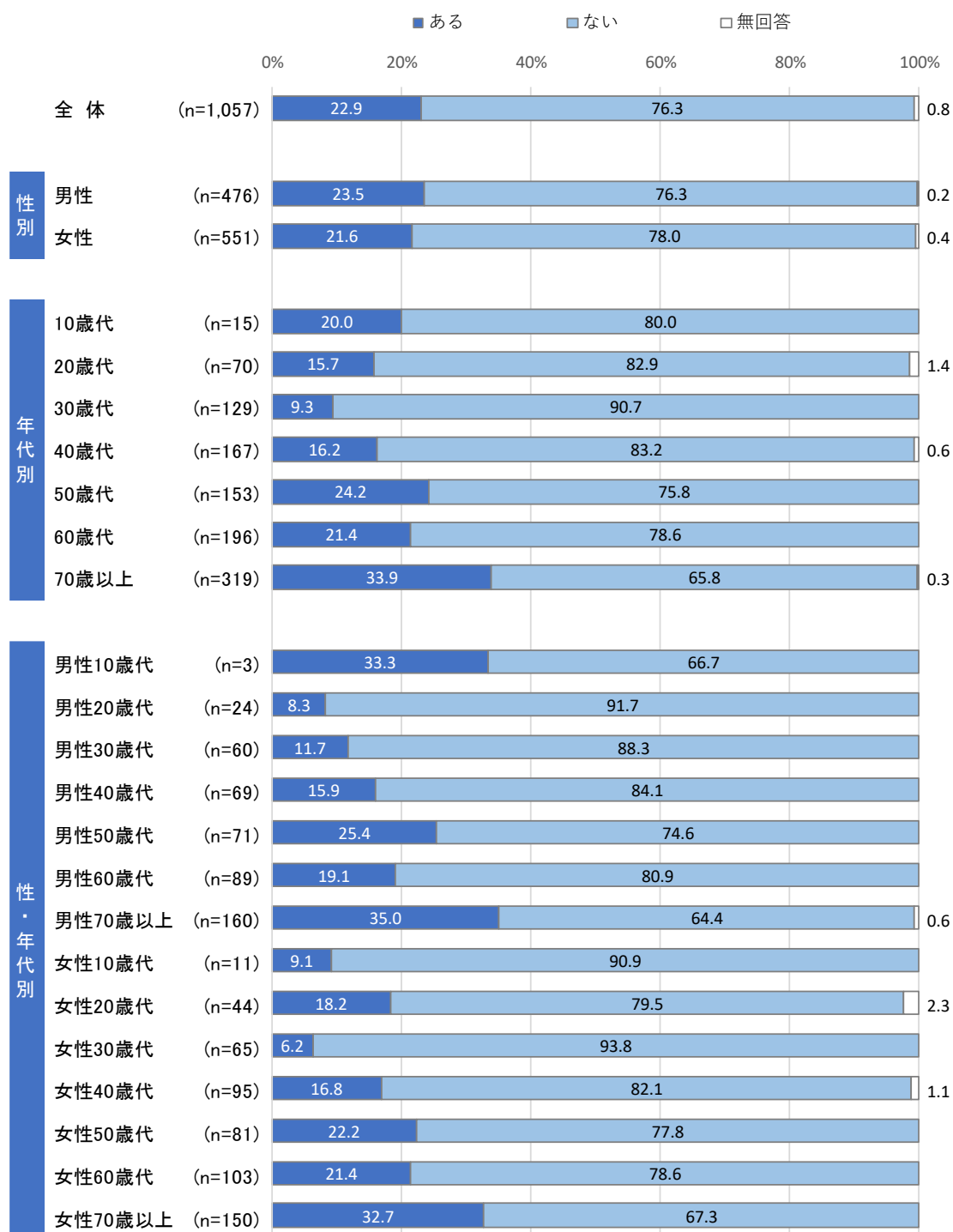


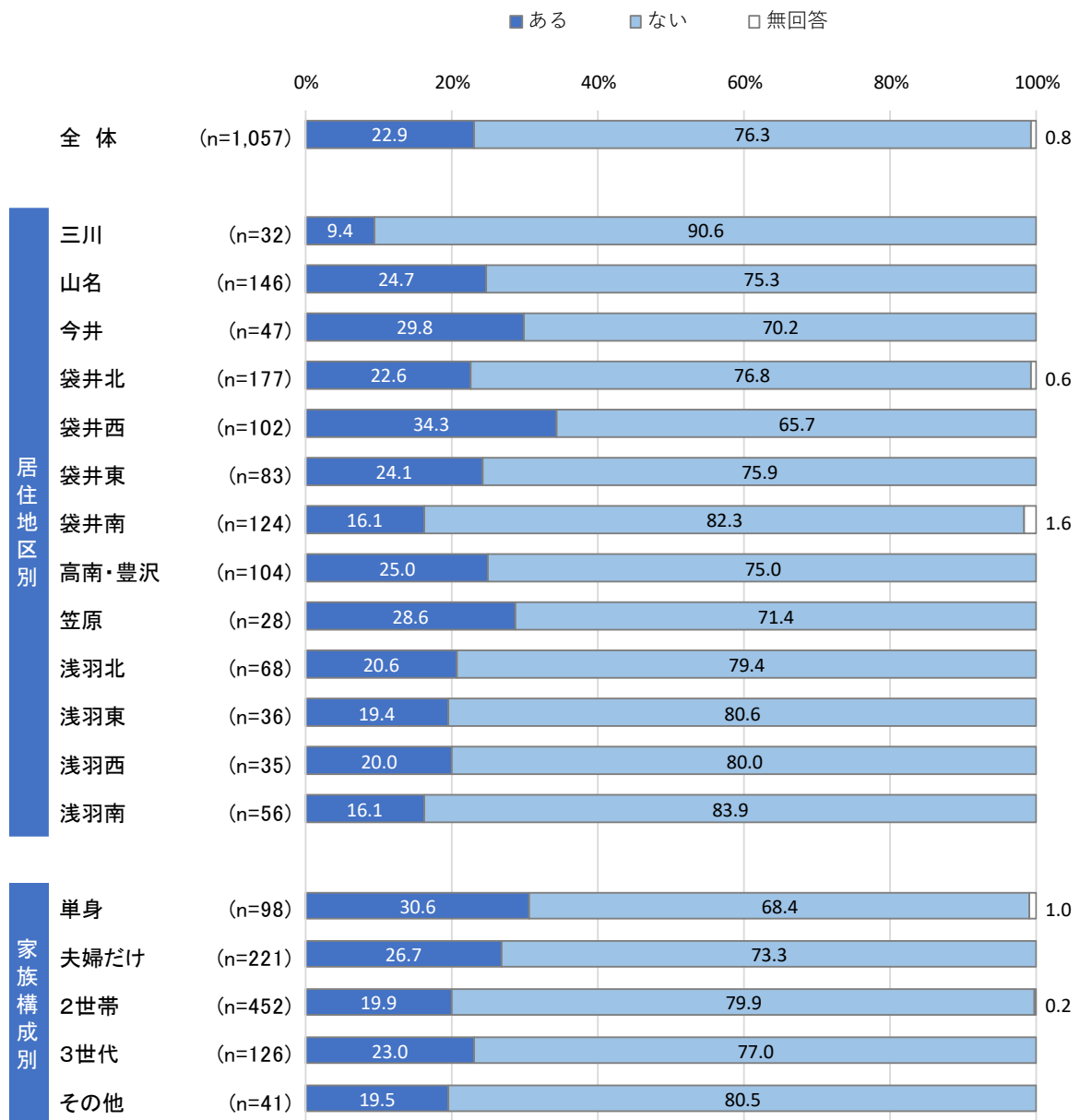
### 3 健康状態（からだところろ）・食生活・生活習慣等について

問7 あなたは現在、健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか。

健康上の問題で日常生活に何か影響があるかについては、「ない」76.3%、「ある」22.9%となっています。  
年代別でみると、50歳代と70歳以上は「ある」が全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、男女とも70歳以上は「ある」が3割で全体と比較して多くなっています。男性20歳代、女性30歳代は「ない」が9割以上で全体と比較して多くなっています。



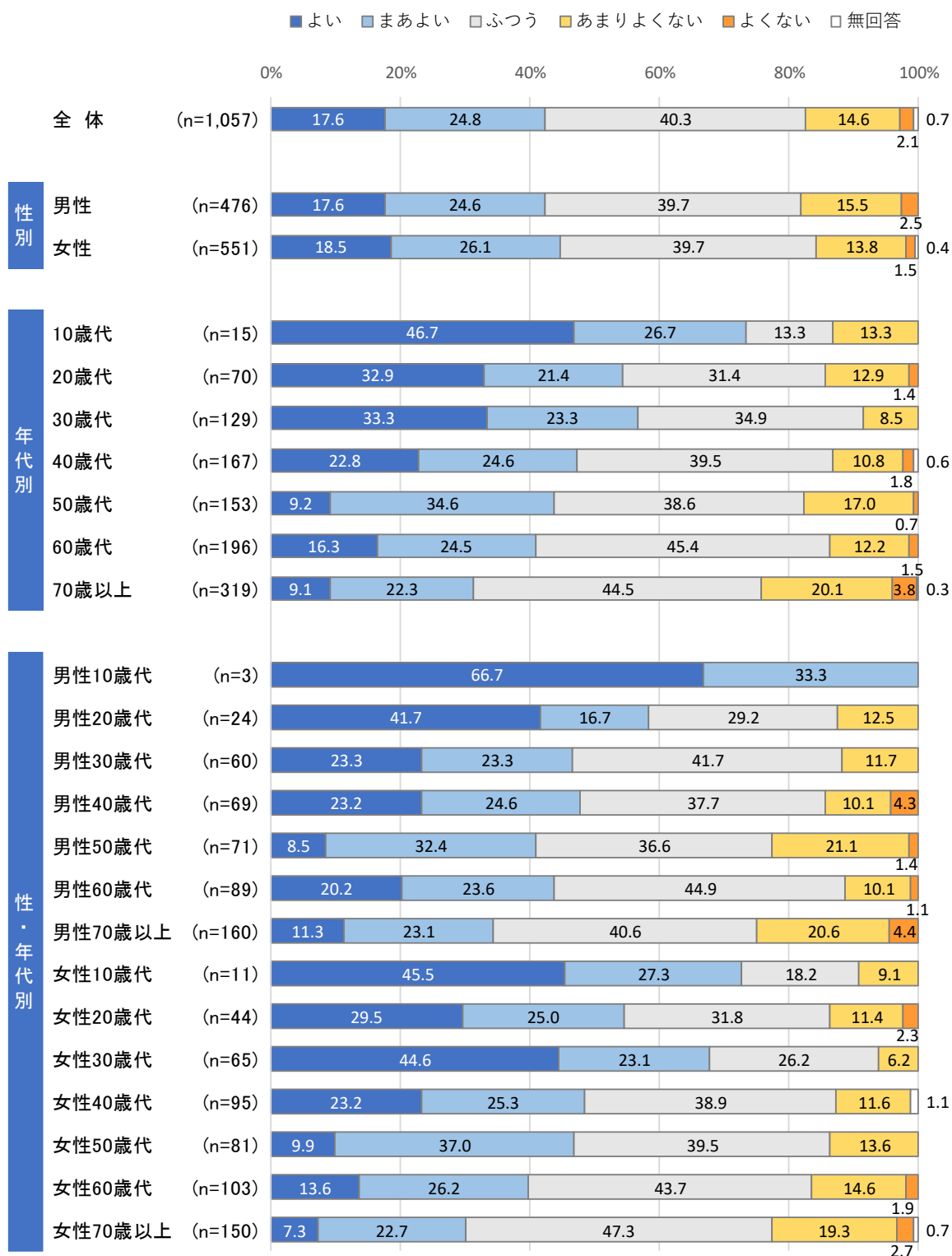


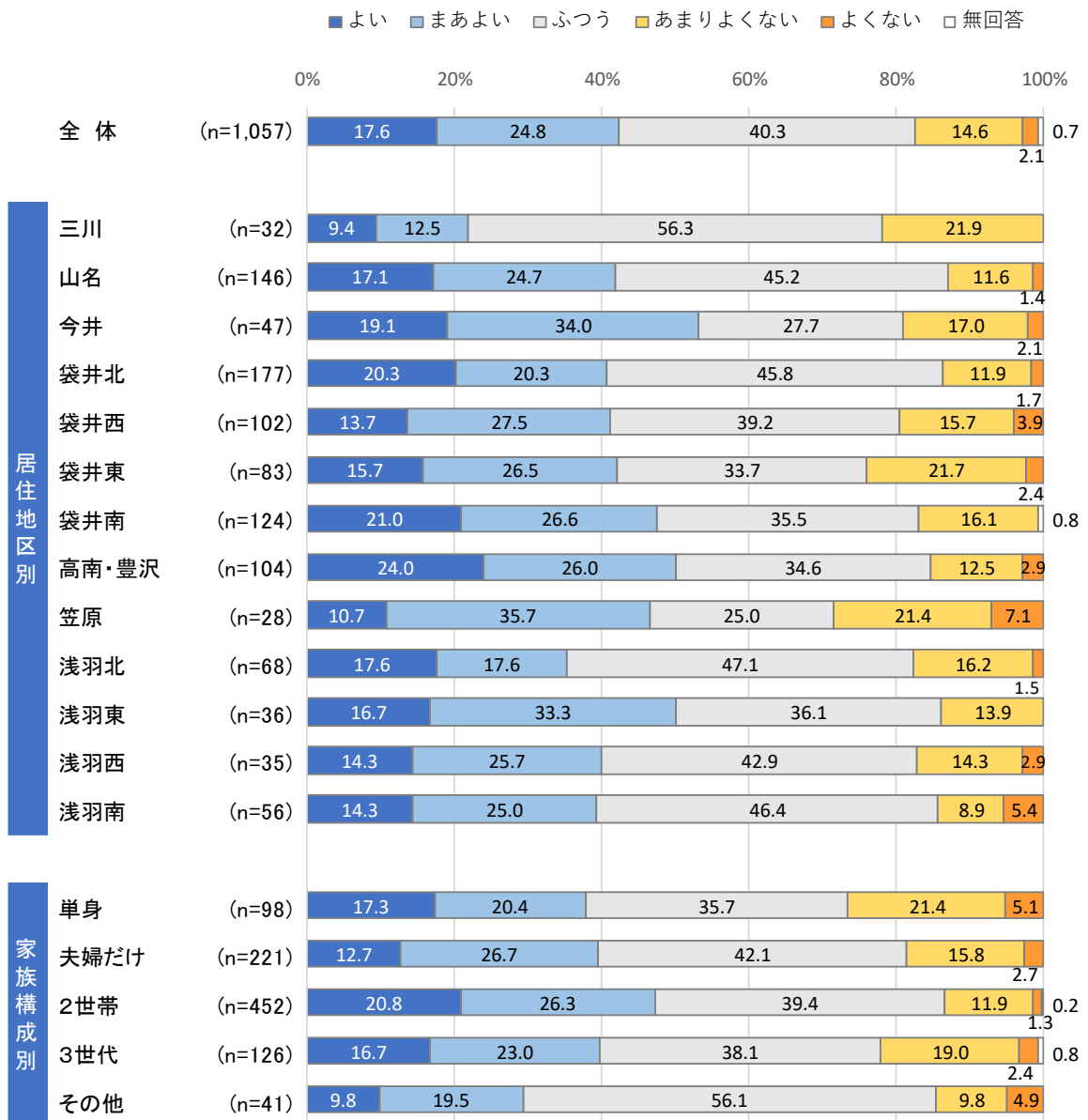
問8 あなたの現在の健康状態はいかがですか。

現在の健康状態については、「ふつう」40.3%が最も多く、以下「まあよい」24.8%、「よい」17.6%、「あまりよくない」14.6%、「よくない」2.1%となっています。

年代別でみると、50歳代と70歳以上は「よい」が1割未満で、全体と比較して少なくなっています。

性・年代別でみると、女性30歳代は「よい」44.6%が全体と比較して多くなっています。



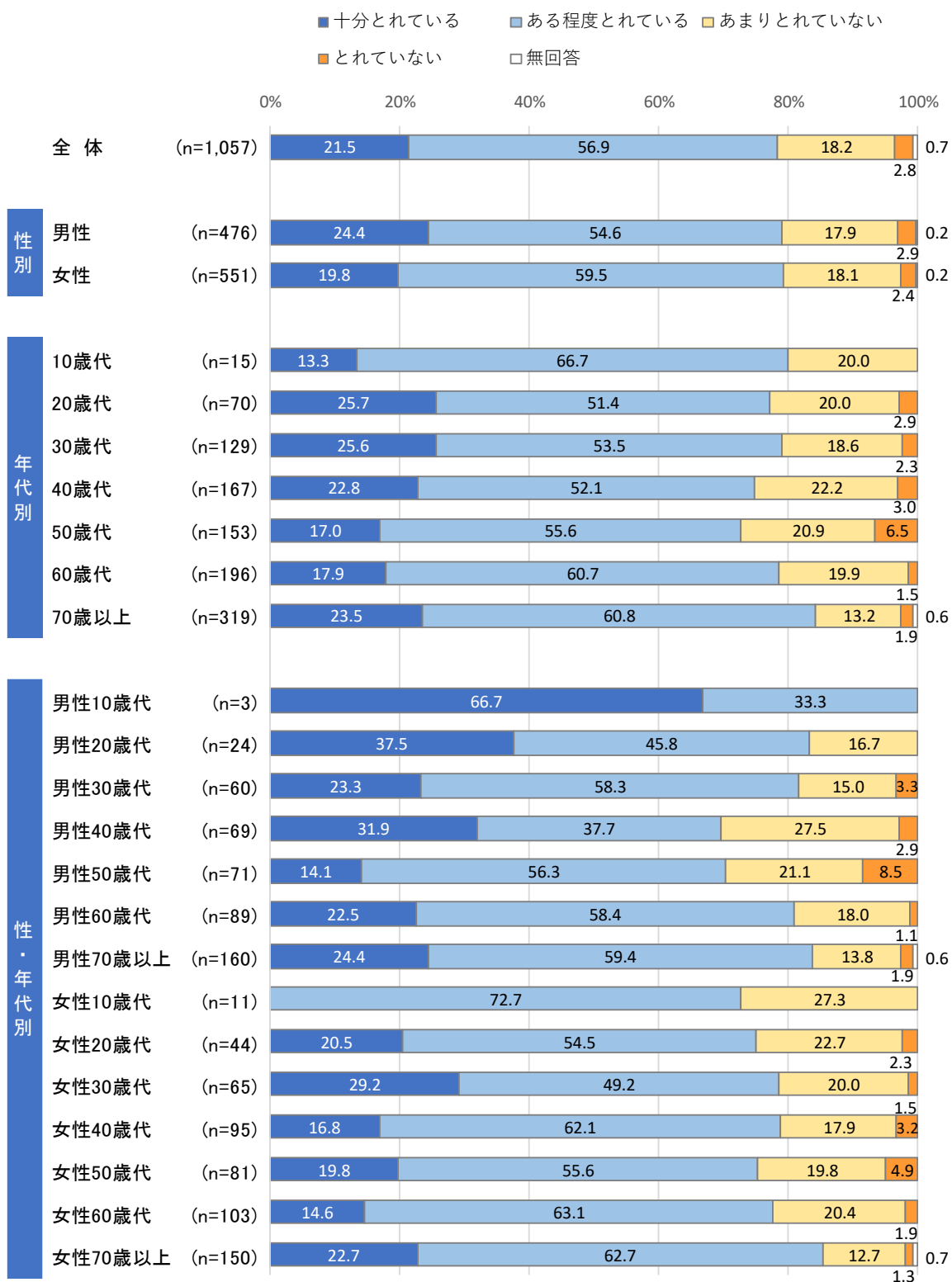


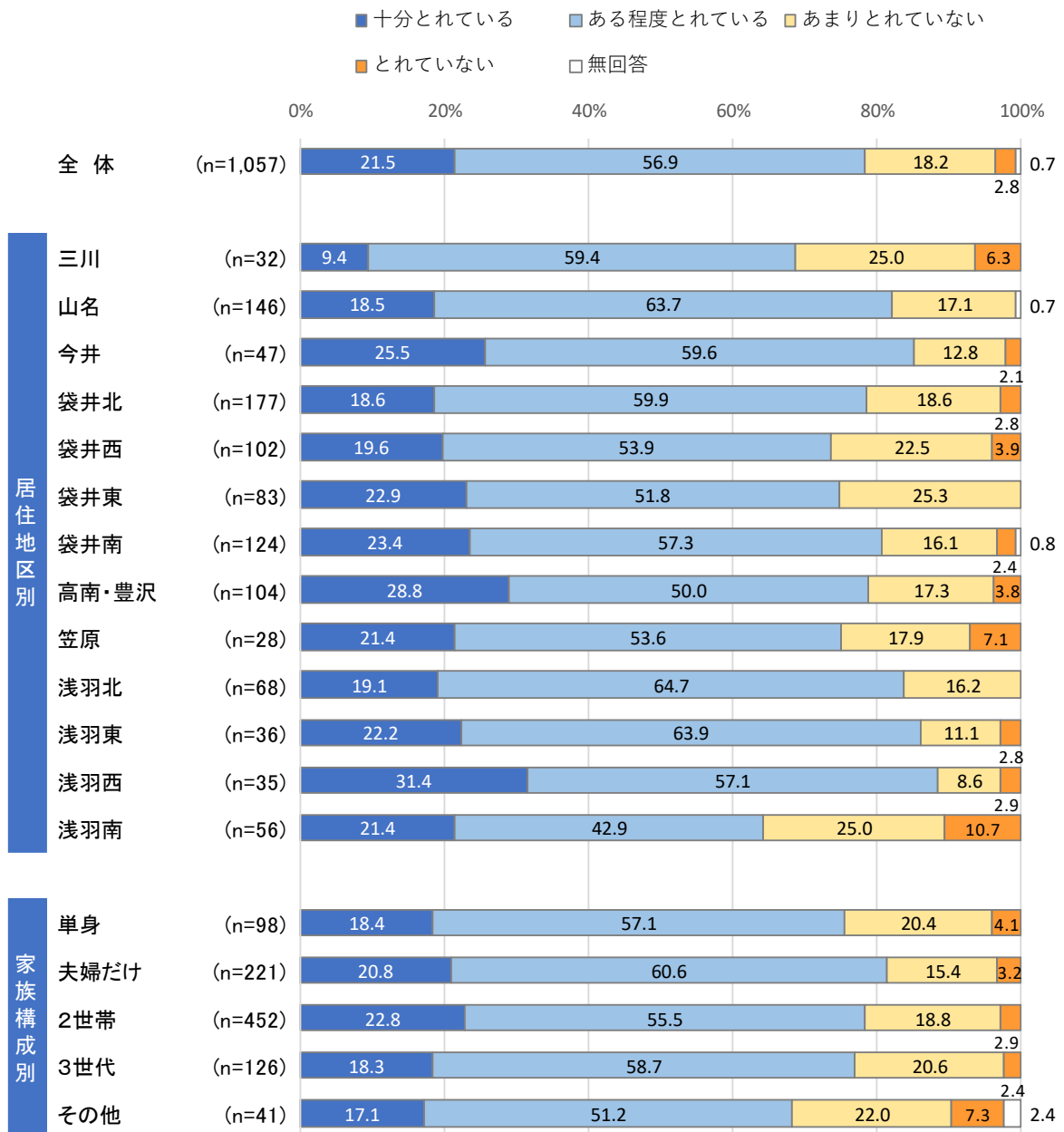
問9 睡眠により休息が取れていますか。

睡眠により休息が取れているかについては、「ある程度とれている」56.9%が最も多く、以下「十分とれている」21.5%、「あまりとれていない」18.2%、「とれていない」2.8%となっています。

年代別でみると、50歳代、60歳代は「十分とれている」が全体と比較して少なくなっています。

性・年代別でみると、男性20歳代、男性40歳代は「十分とれている」が3割台と、全体と比較して多くなっています。





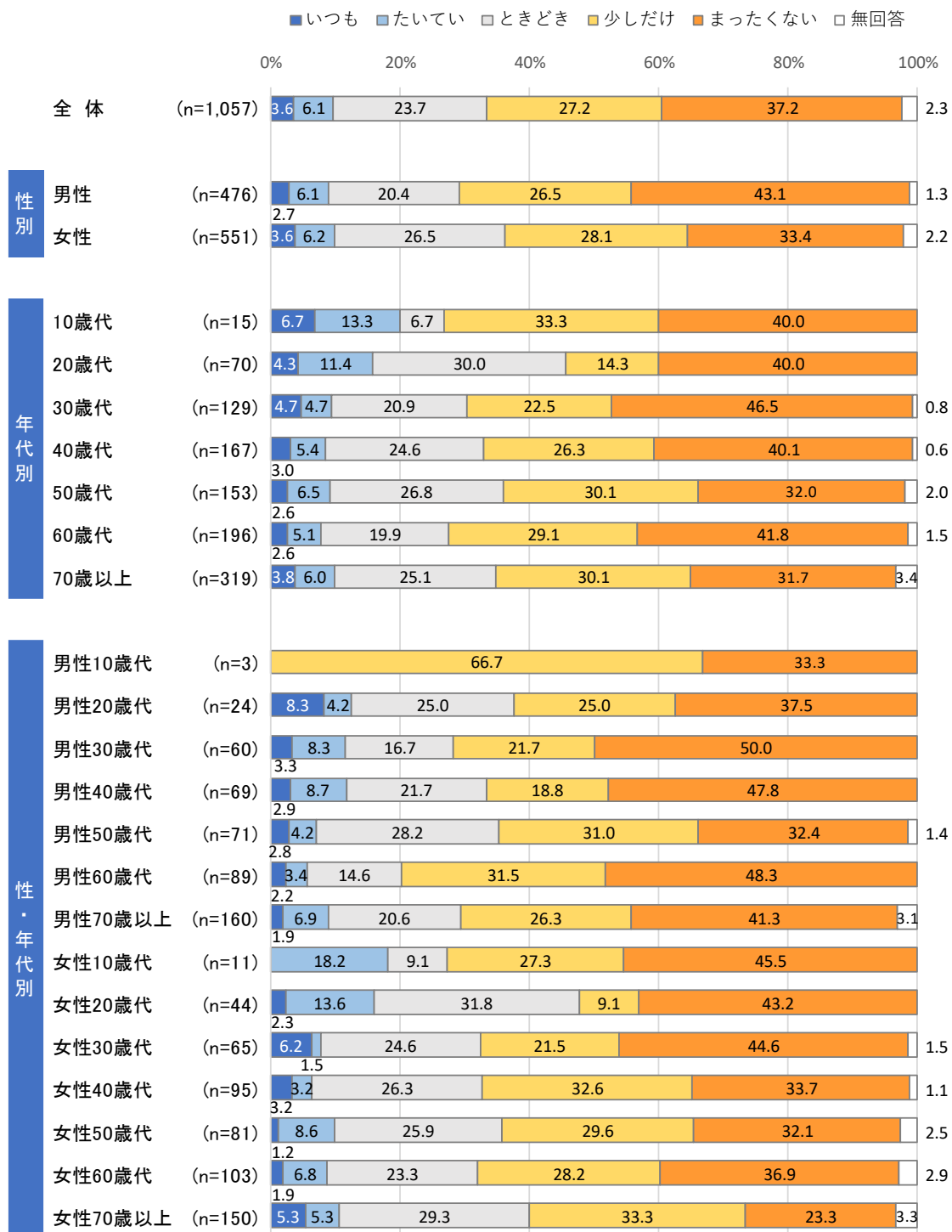
問 10 次の（ア）から（カ）の質問について、過去 1 か月の間はどのようなようでしたか。

（ア）神経過敏に感じましたか。

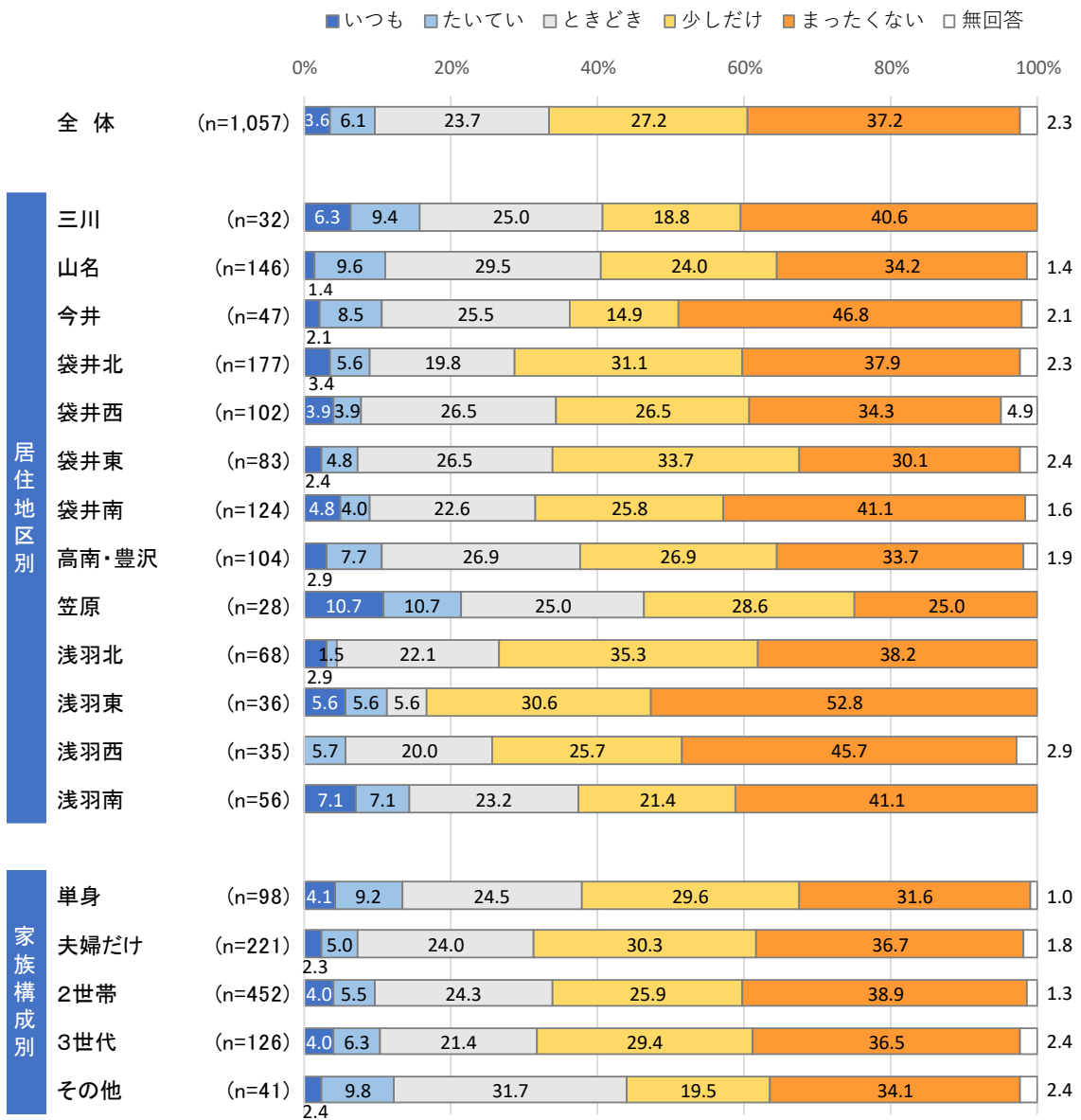
神経過敏に感じたかについては、「まったくない」37.2%が最も多く、以下「少しだけ」27.2%、「ときどき」23.7%、「たいてい」6.1%、「いつも」3.6%となっています。

年代別でみると、20 歳代は「ときどき」30.0%、「たいてい」11.4%が、全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、男性 20 歳代、女性 30 歳代、女性 70 歳以上は「いつも」が全体と比較して多くなっています。





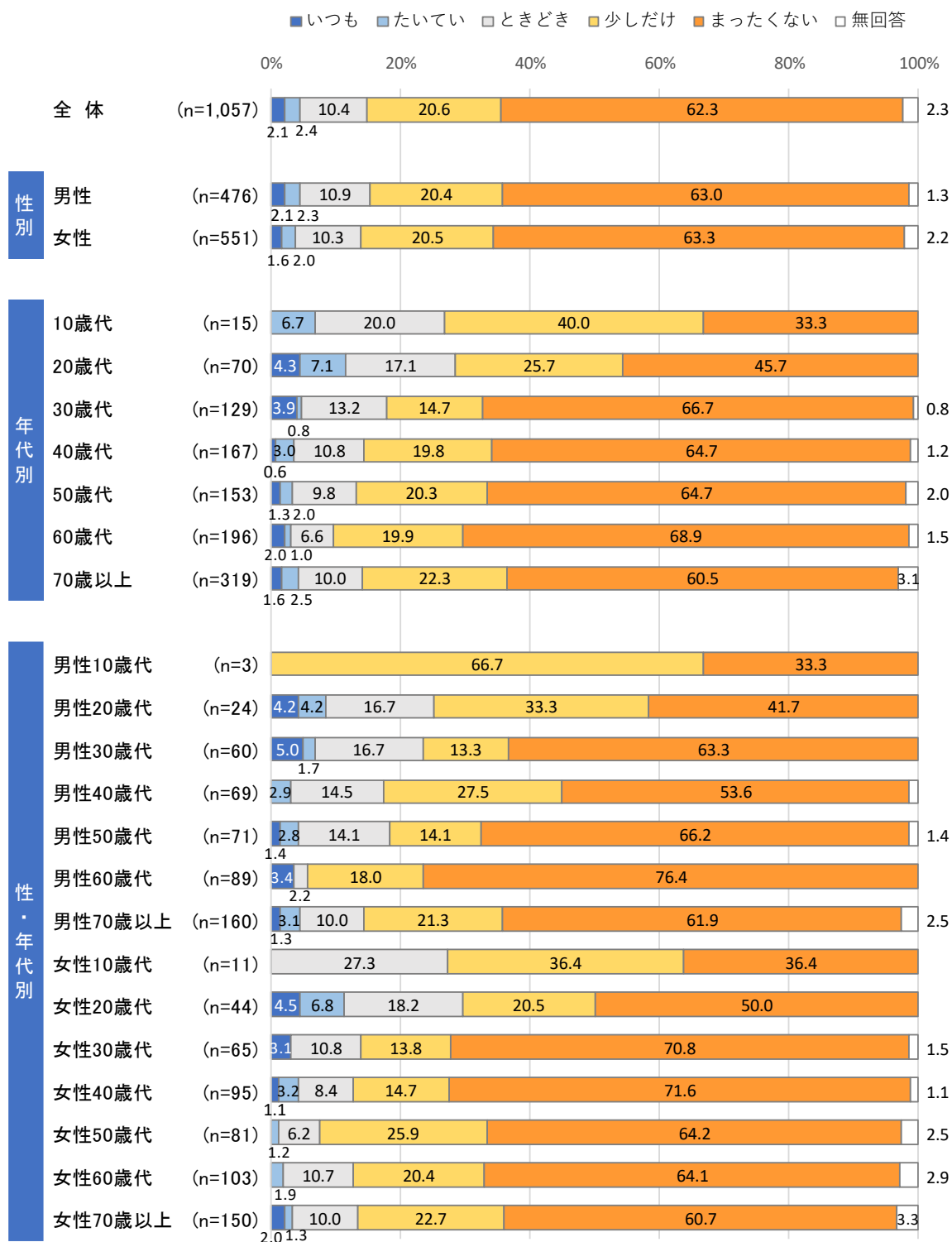


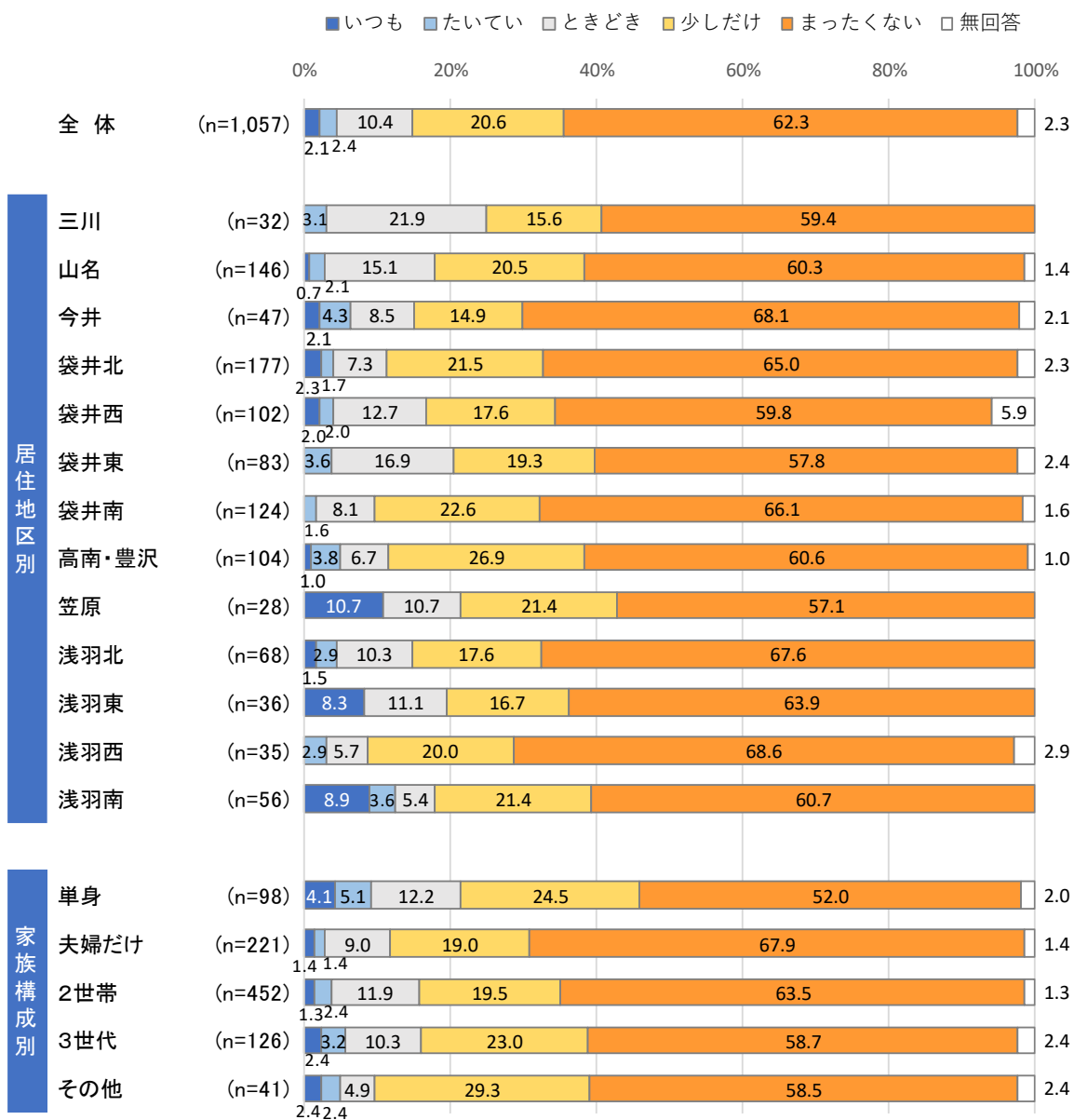
(イ) 絶望的だと感じましたか。

絶望的だと感じたかについては、「まったくない」62.3%が最も多く、以下「少しだけ」20.6%、「ときどき」10.4%、「たいてい」2.4%、「いつも」2.1%となっています。

年代別でみると、20歳代は「まったくない」45.7%が全体と比較して少なくなっています。

性・年代別でみると、男性30歳代は「いつも」が5.0%で、全体と比較して多くなっています。



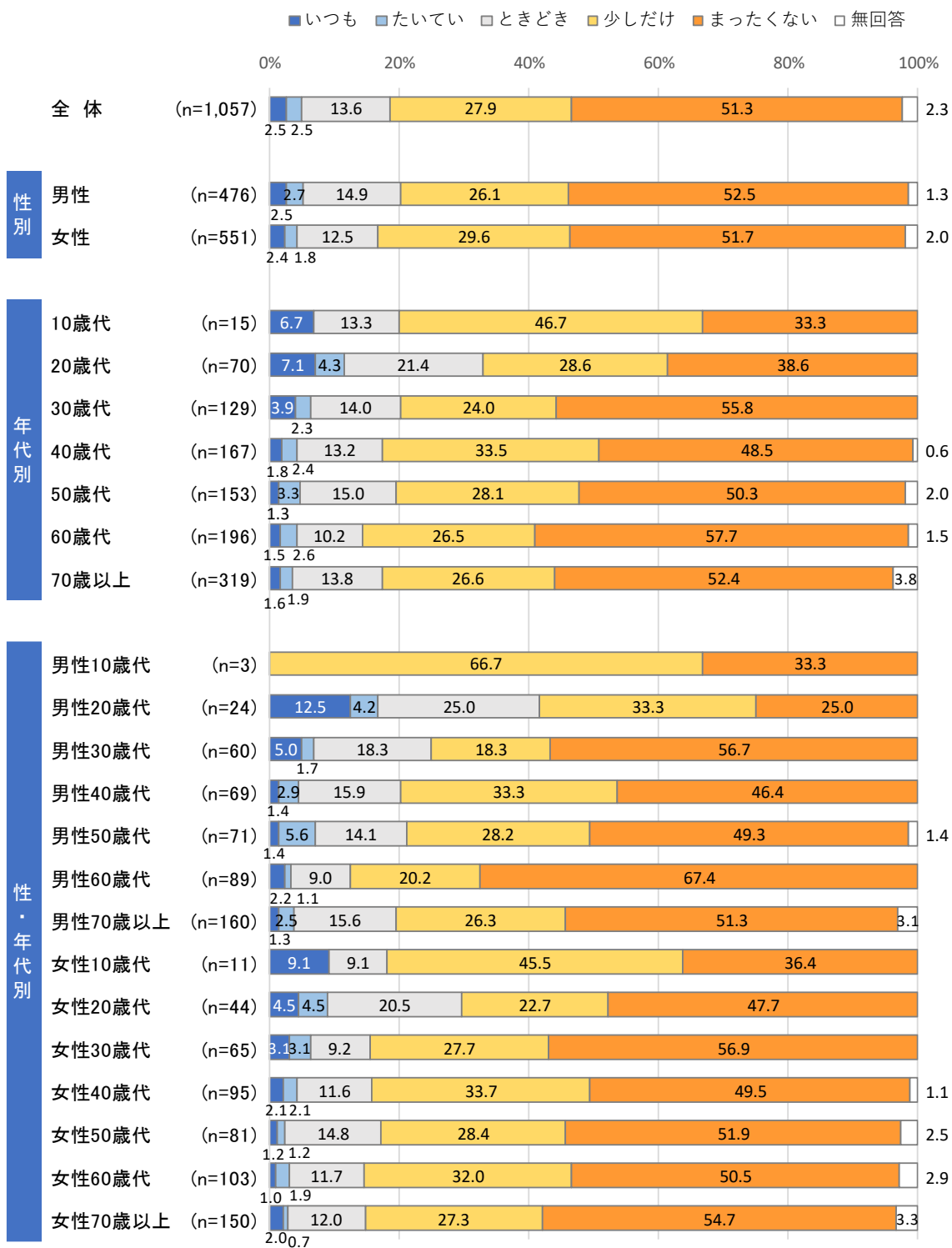


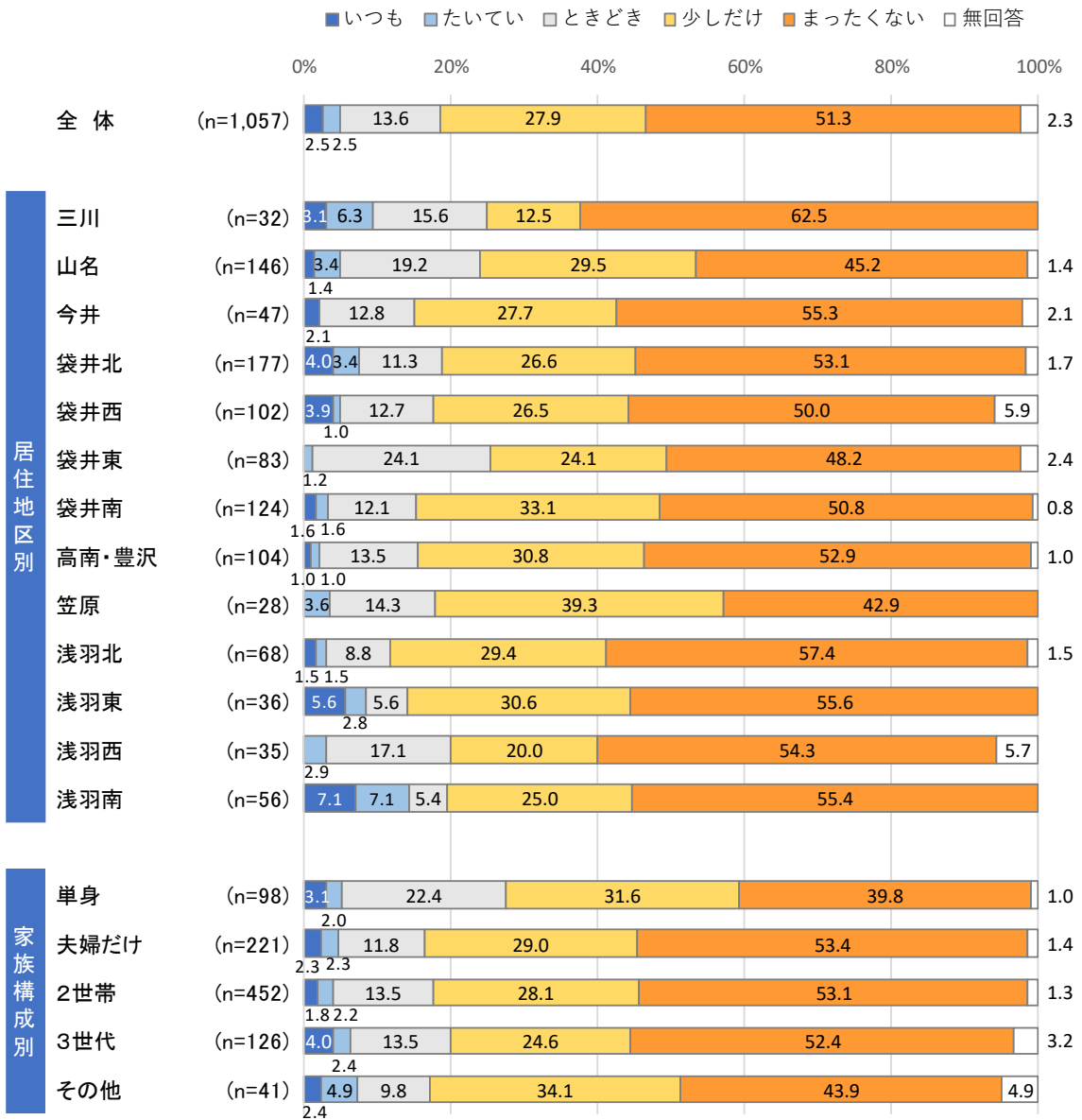
(ウ) そわそわ、落ち着かなく感じましたか。

そわそわ、落ち着かなく感じたかについては、「まったくない」51.3%が最も多く、以下「少しだけ」27.9%、「ときどき」13.6%、「たいてい」2.5%、「いつも」2.5%となっています。

年代別でみると、20歳代は「ときどき」21.4%が全体と比較して多く、「まったくない」38.6%が全体と比較して少なくなっています。

性・年代別でみると、男性20歳代は「いつも」が12.5%で、全体と比較して多くなっています。



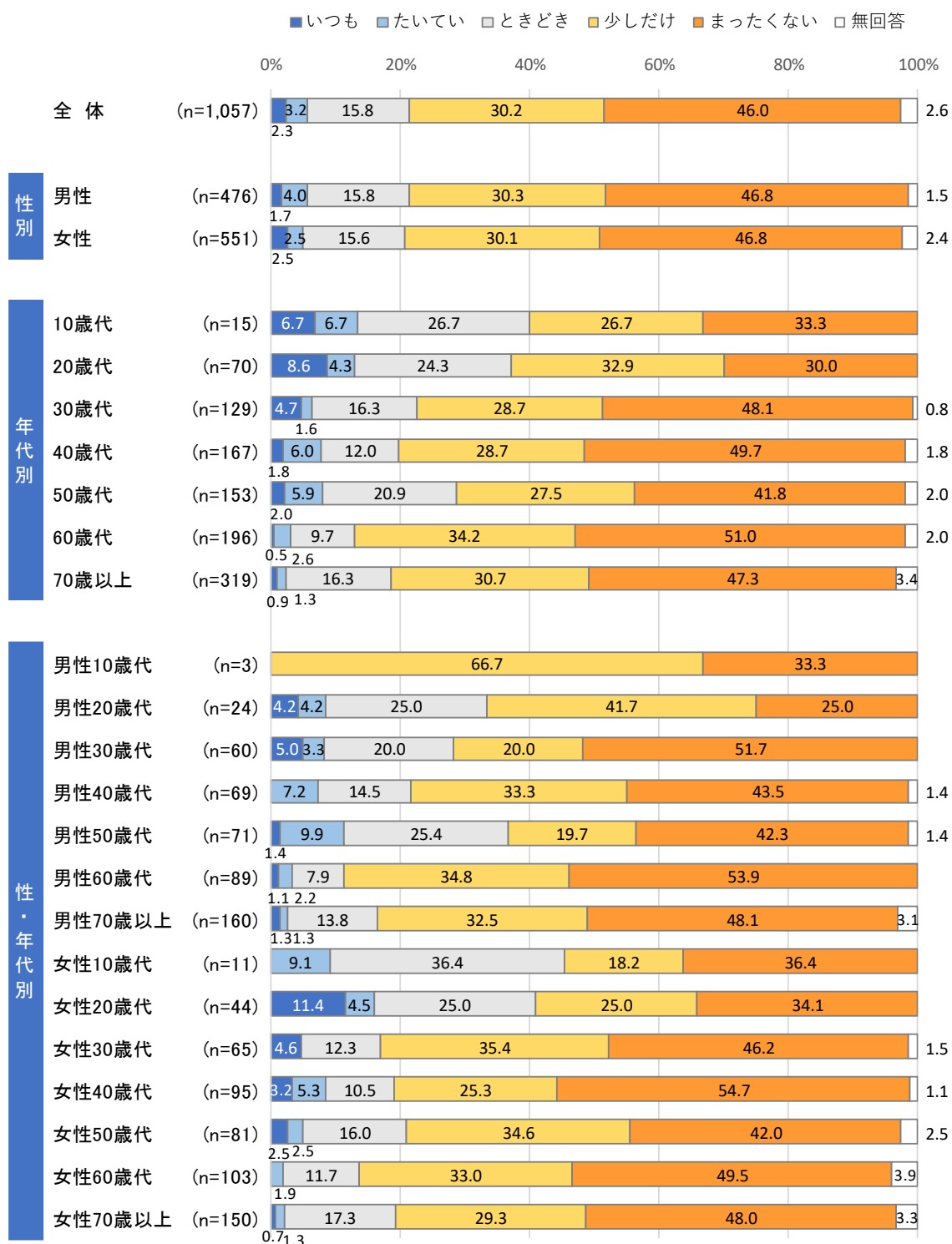


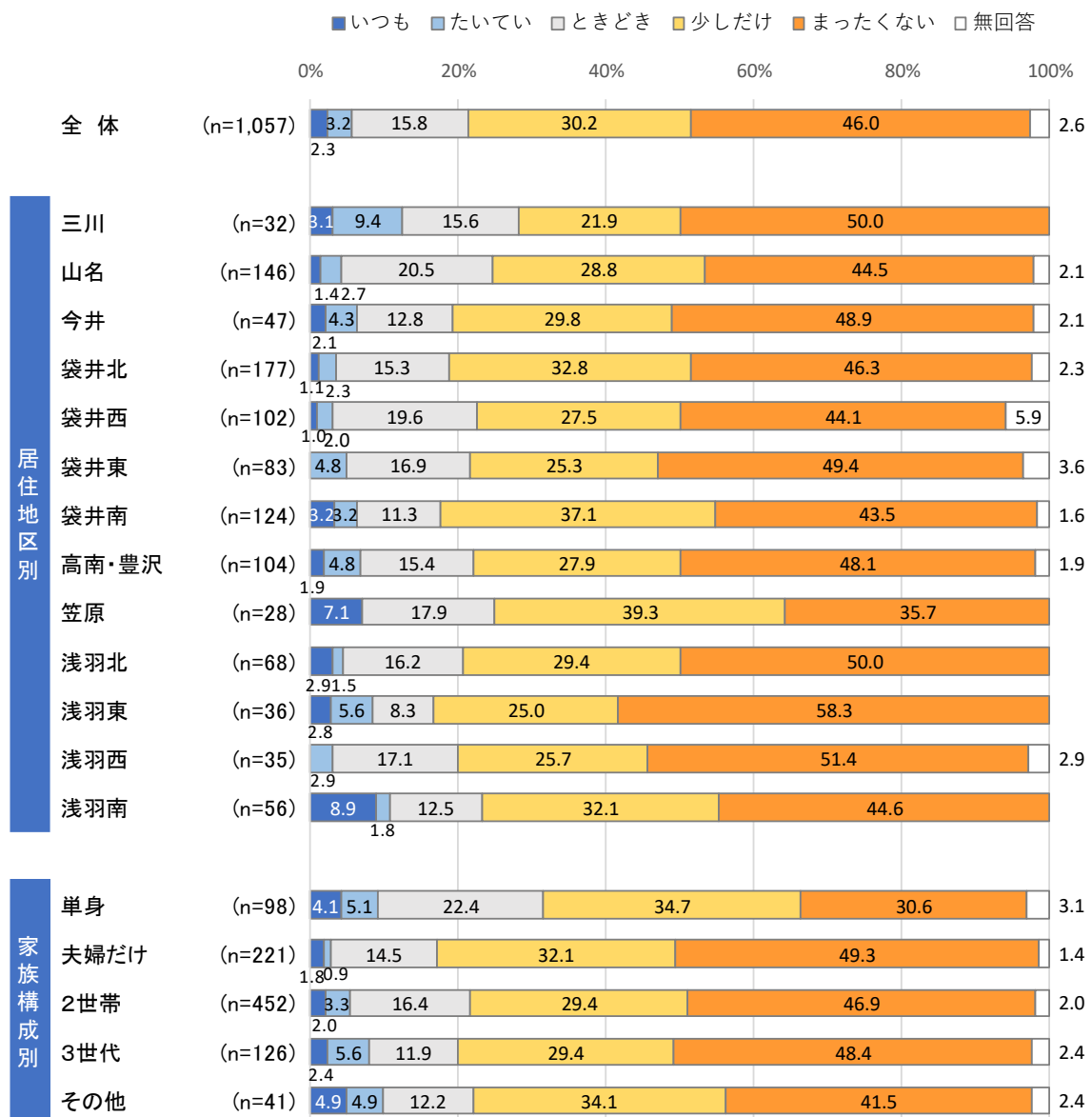
(工) 気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じましたか。

気分が沈み込んで気が晴れないように感じたかについては、「まったくない」46.0%が最も多く、以下「少しだけ」30.2%、「ときどき」15.8%、「たいてい」3.2%、「いつも」2.3%となっています。

年代別でみると、20歳代は「いつも」8.6%が全体と比較して多く、「まったくない」30.0%が全体と比較して少なくなっています。

性・年代別でみると、女性20歳代は「いつも」11.4%が全体と比較して多くなっています。



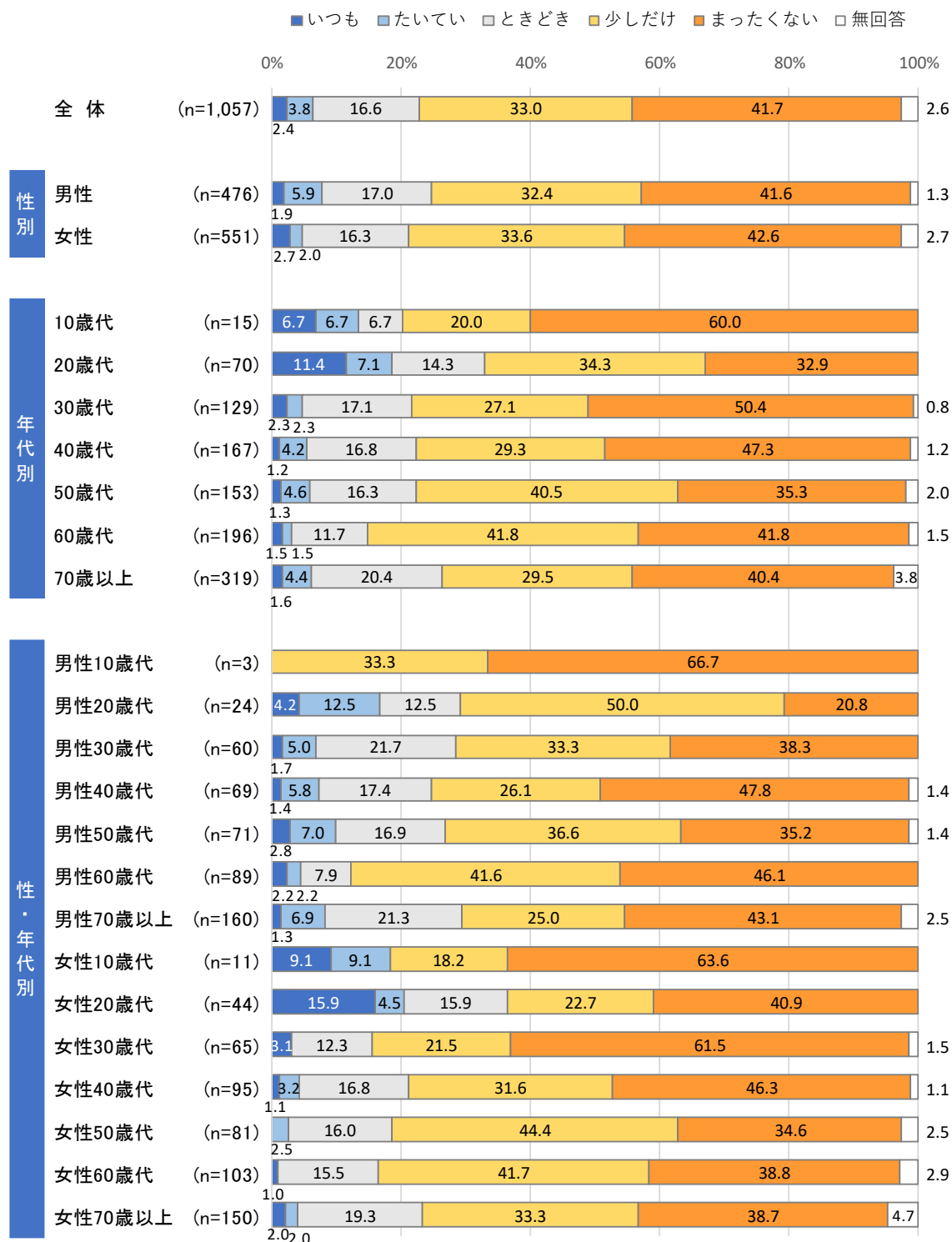


(オ) 何をすることも骨折りだと感じましたか。

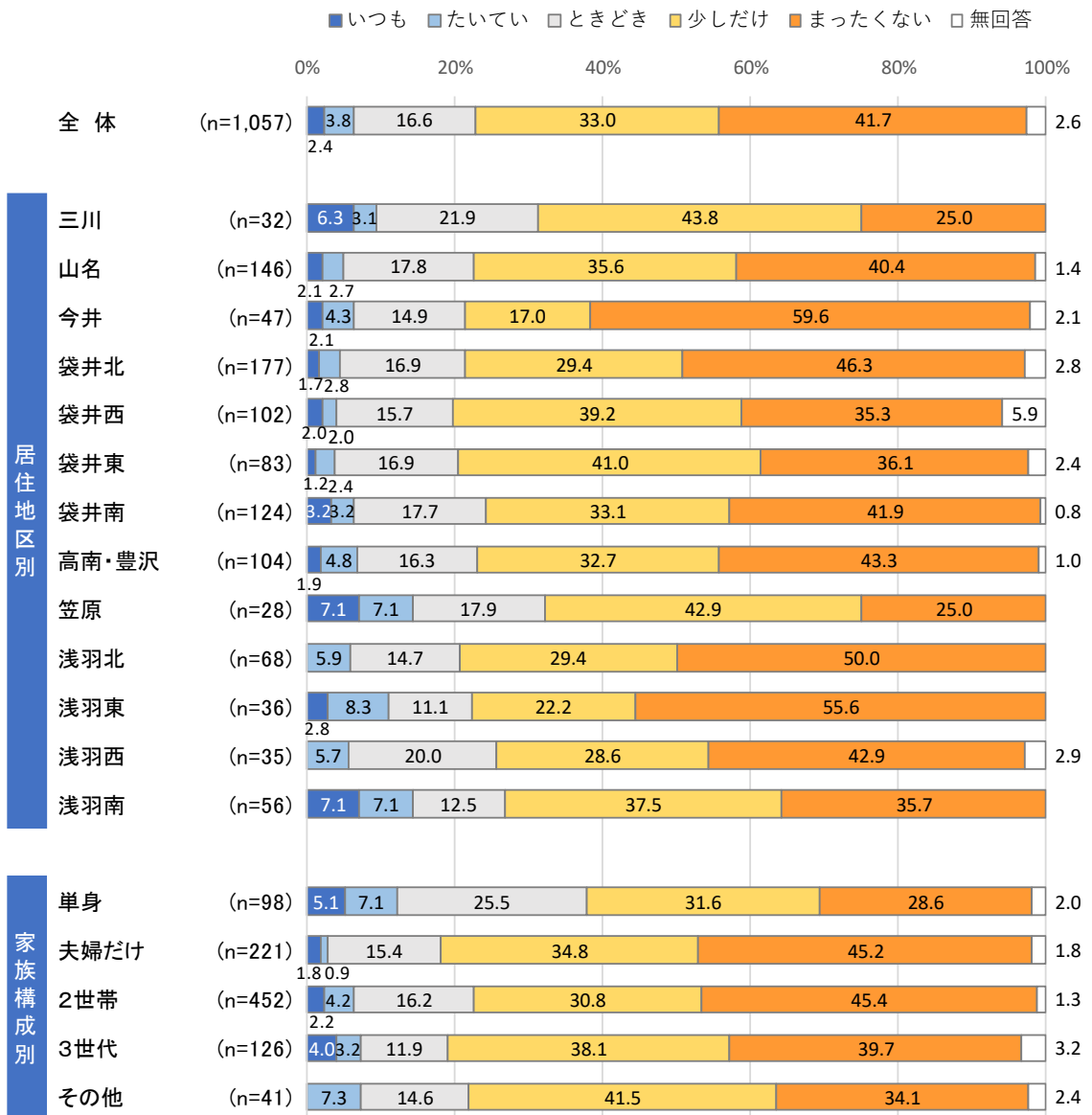
何をすることも骨折りだと感じたかについては、「まったくない」41.7%が最も多く、以下「少しだけ」33.0%、「ときどき」16.6%、「たいてい」3.8%、「いつも」2.4%となっています。

年代別でみると、20歳代は「いつも」11.4%が全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、女性20歳代は「いつも」15.9%が全体と比較して多くなっています。





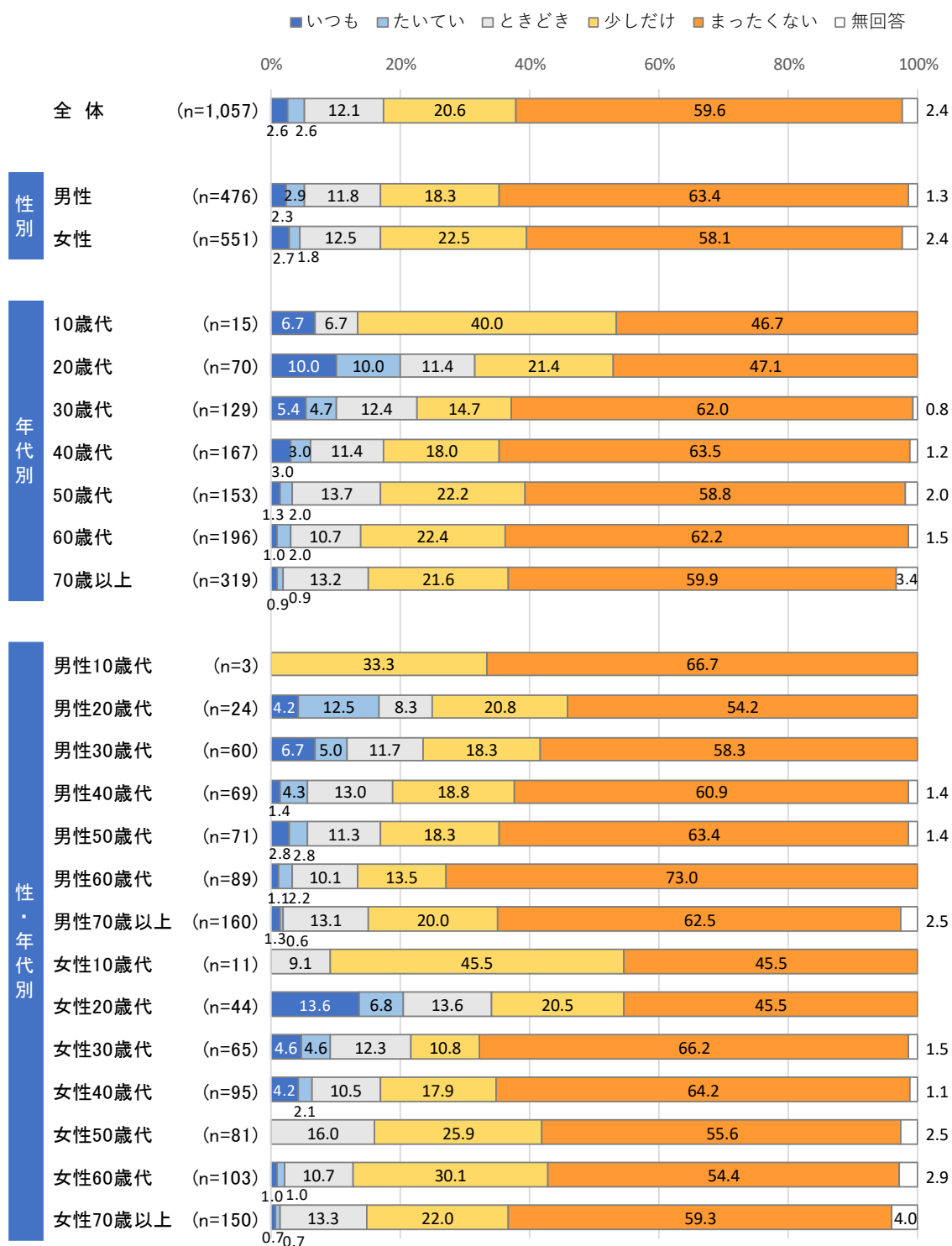


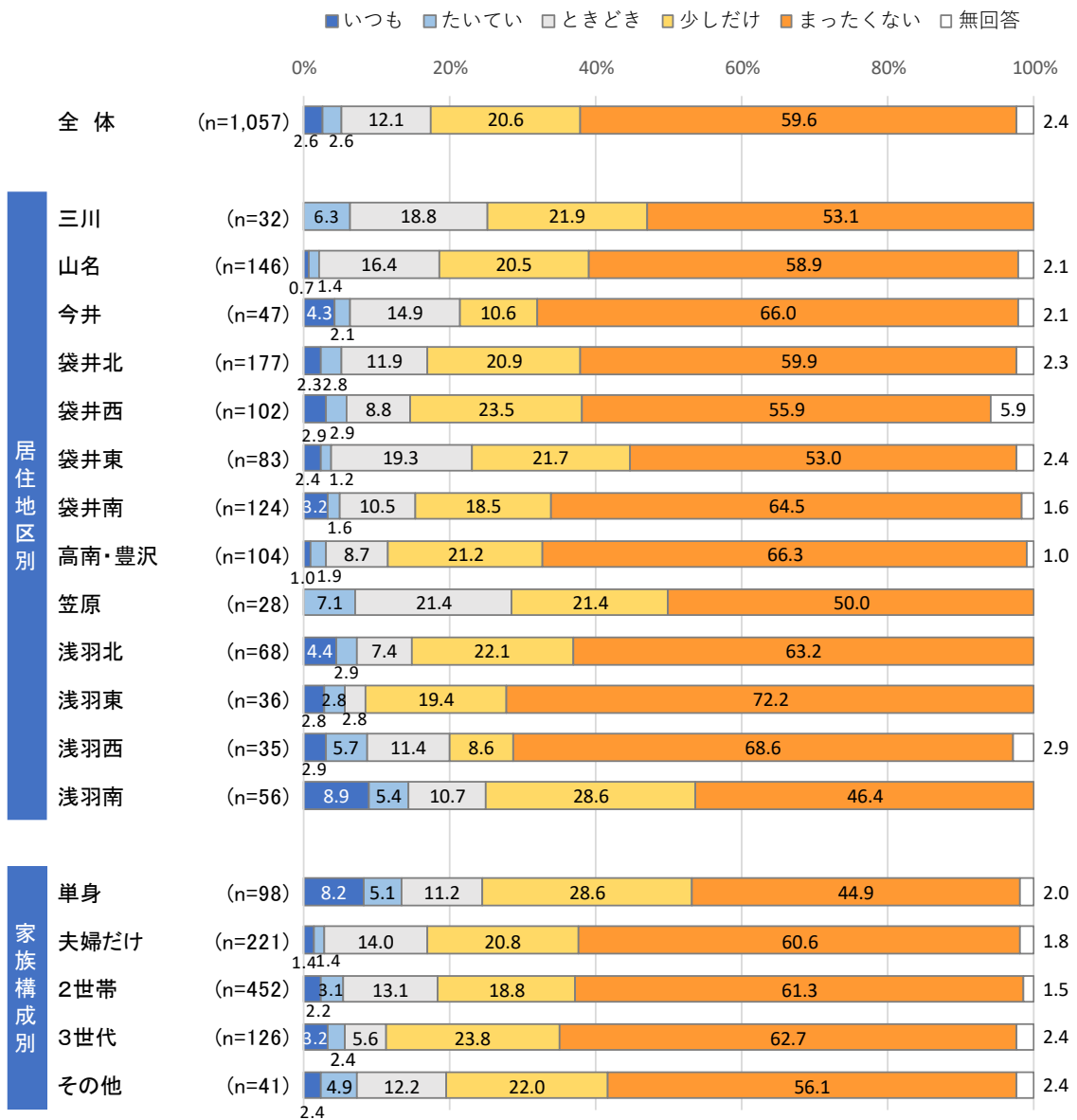
(カ) 自分は価値のない人間だと感じましたか。

自分は価値のない人間だと感じたかについては、「まったくない」59.6%が最も多く、以下「少しだけ」20.6%、「ときどき」12.1%、「たいてい」および「いつも」2.6%となっています。

年代別でみると、20歳代は「いつも」10.0%、「たいてい」10.0%とも全体と比較して多く、いずれも年代が上がるにつれて少なくなっています。

性・年代別でみると、女性20歳代は「いつも」13.6%が全体と比較して多くなっています。男性20歳代は「たいてい」12.5%が全体と比較して多くなっています。



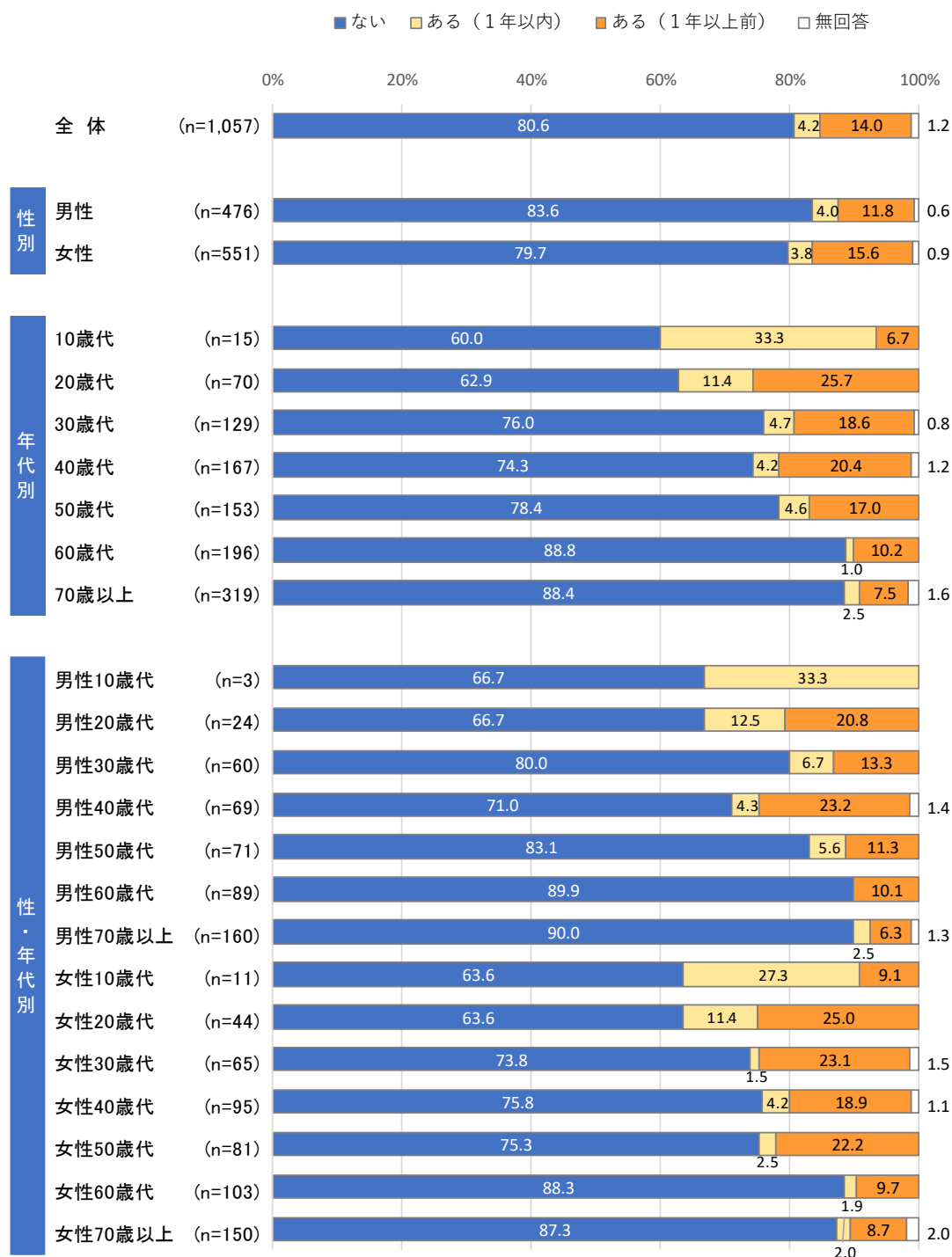


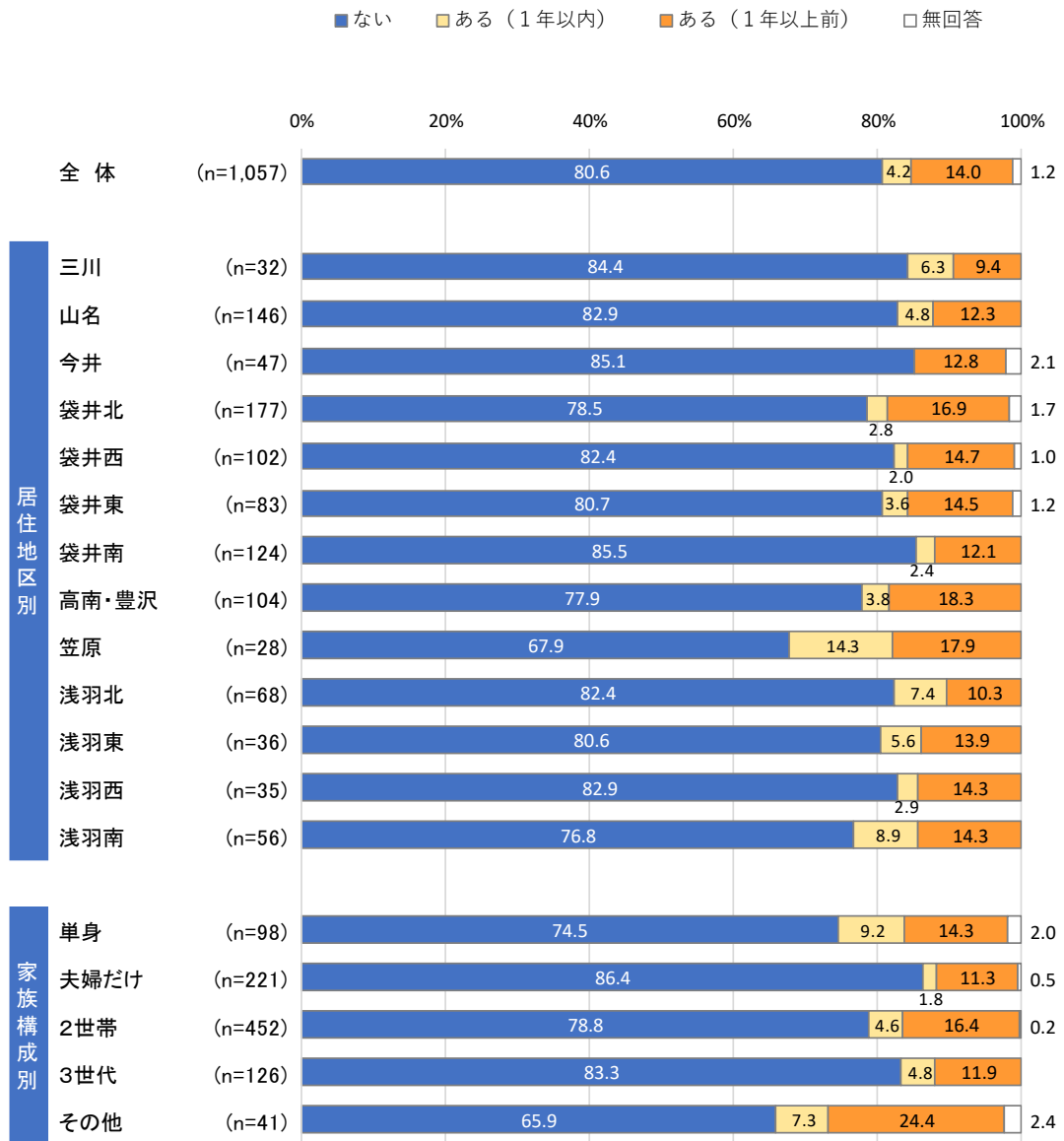
問 11 これまでの人生の中で、本気で自殺したいと考えたことがありますか。

本気で自殺したいと考えたことについては、「ない」80.6%が最も多く、以下「ある（1年以上前）」14.0%、「ある（1年以内）」4.2%となっています。

年代別でみると、20歳代は「ある（1年以上前）」25.7%、「ある（1年以内）」11.4%で、いずれも全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、女性 20歳代は「ある（1年以上前）」25.0%が他の性年代と比較して最も多く、男性 20歳代は「ある（1年以内）」12.5%が他の性年代と比較して最も多くなっています。



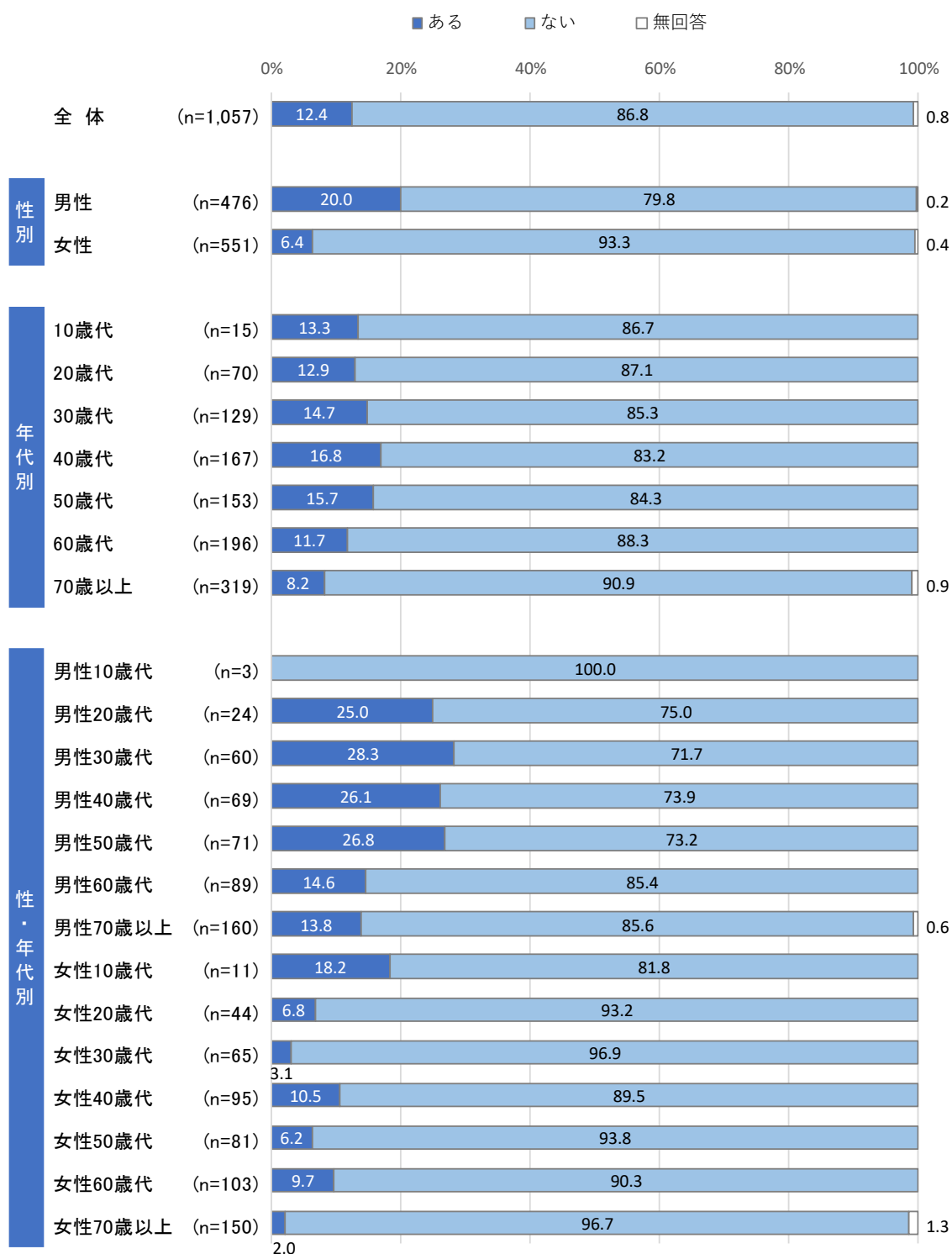


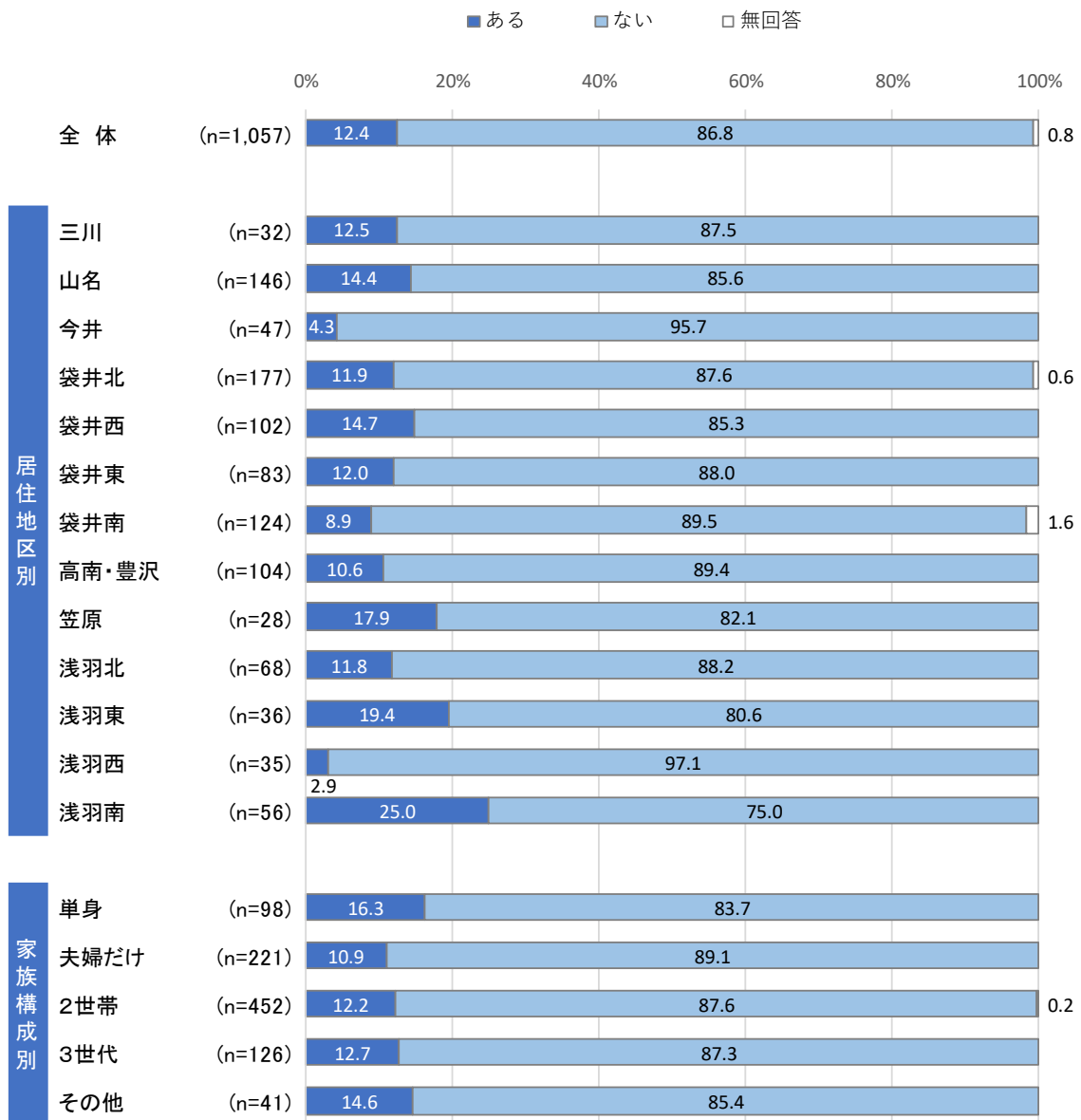
問 12 日常的に喫煙する習慣がありますか。

日常的に喫煙する習慣の有無については、「ない」86.8%、「ある」12.4%となっています。

年代別でみると、40 歳代までは年代が上がるにつれて喫煙習慣が高くなり、50 歳代以降は年代が上がるにつれて喫煙習慣が少なくなっています。

性・年代別でみると、女性 30 歳代、女性 70 歳以上は「ない」が全体と比較して多くなっています。男性 20 歳代から 50 歳代は「ある」が全体と比較して多くなっています。



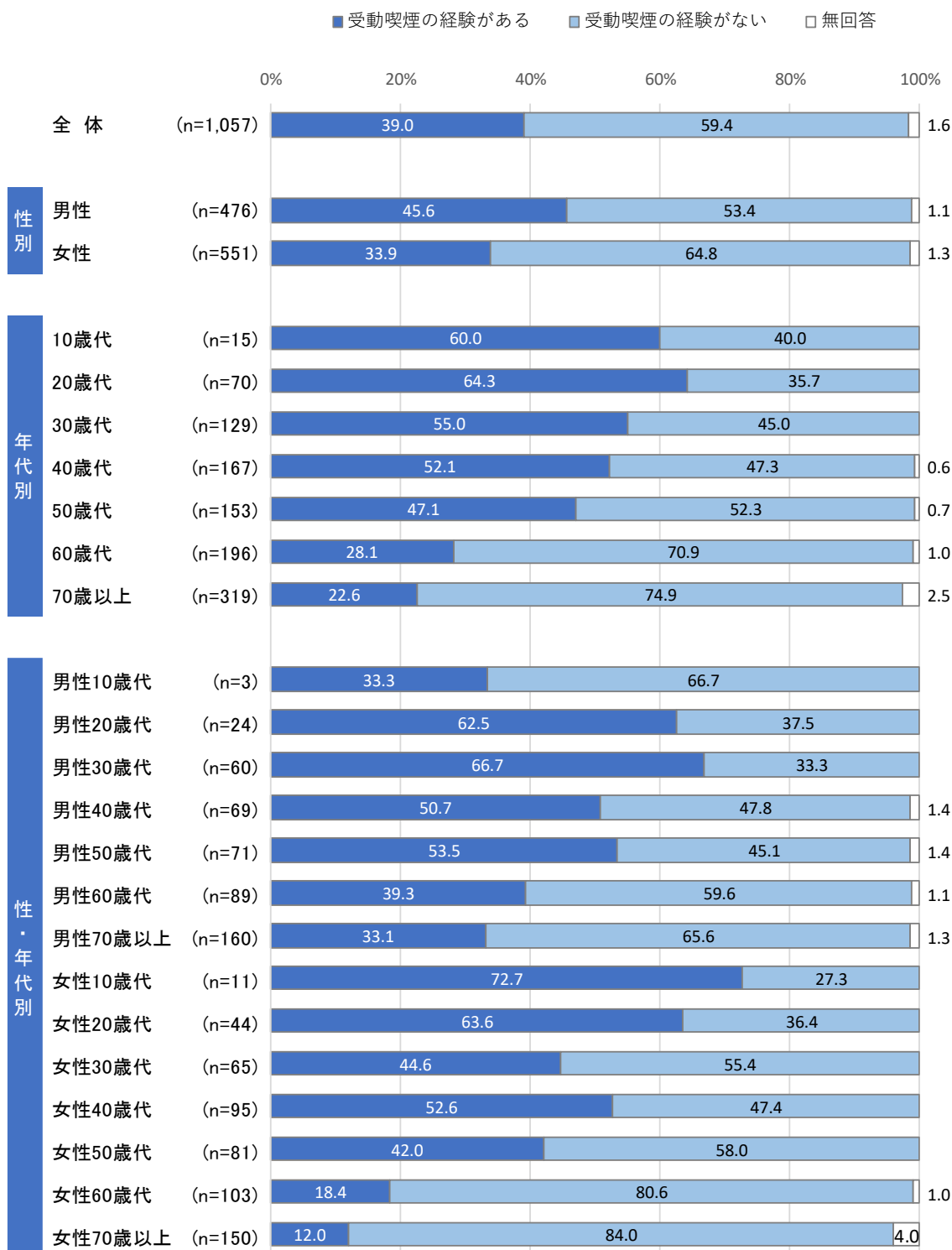


問 13 過去 1 年の間で「受動喫煙」を受けた経験がありますか。

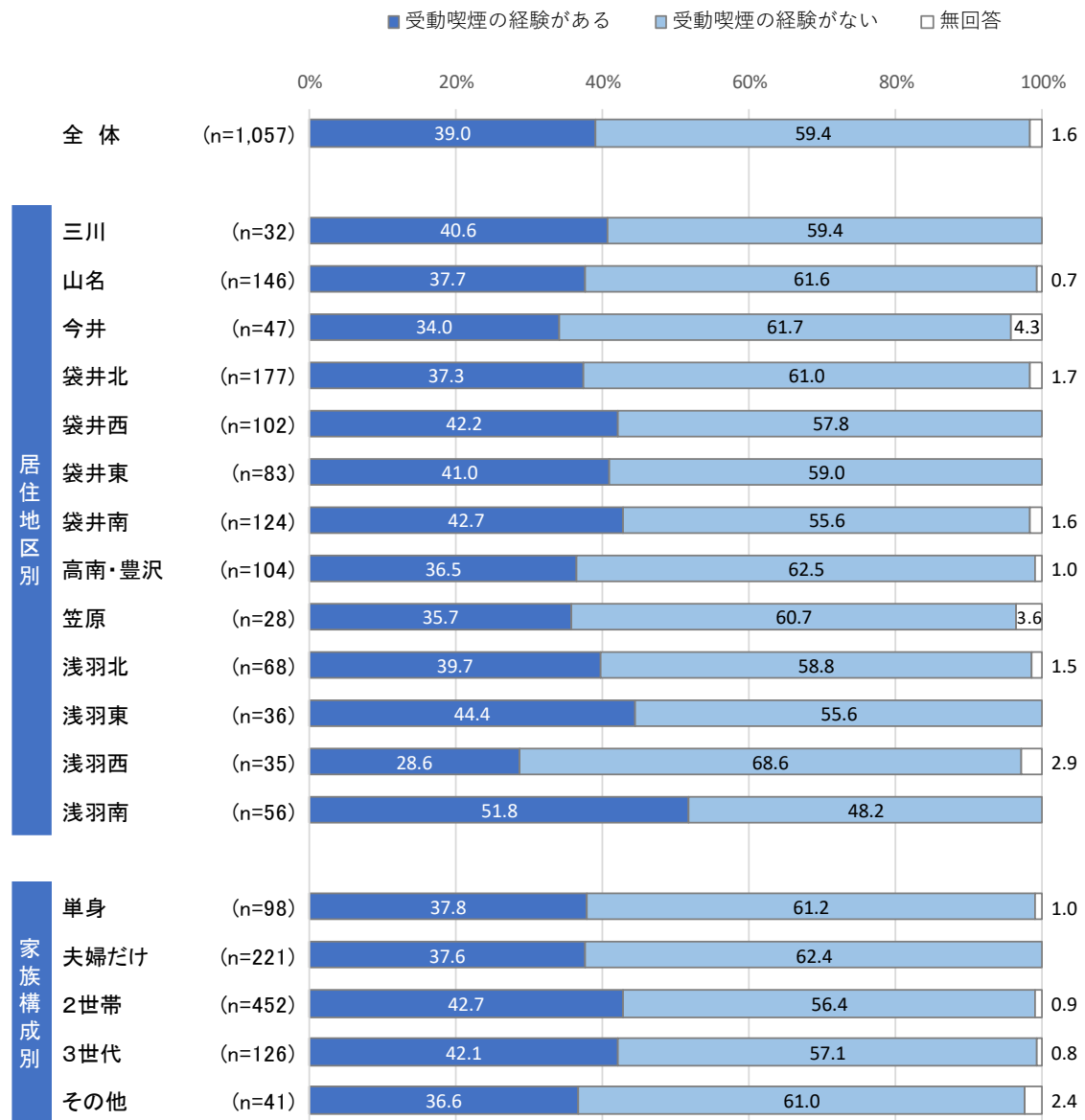
過去 1 年間に於ける受動喫煙の経験の有無については、「受動喫煙の経験がない」（以下「経験なし」）は 59.4%、「受動喫煙の経験がある」（以下「経験あり」）は 39.0%となっています。

年代別でみると、年代が上がるにつれて「経験あり」が少なくなっています。

性・年代別でみると、20 歳代以下、40 歳代を除く各年代で、女性より男性の方が「経験あり」が多くなっています。







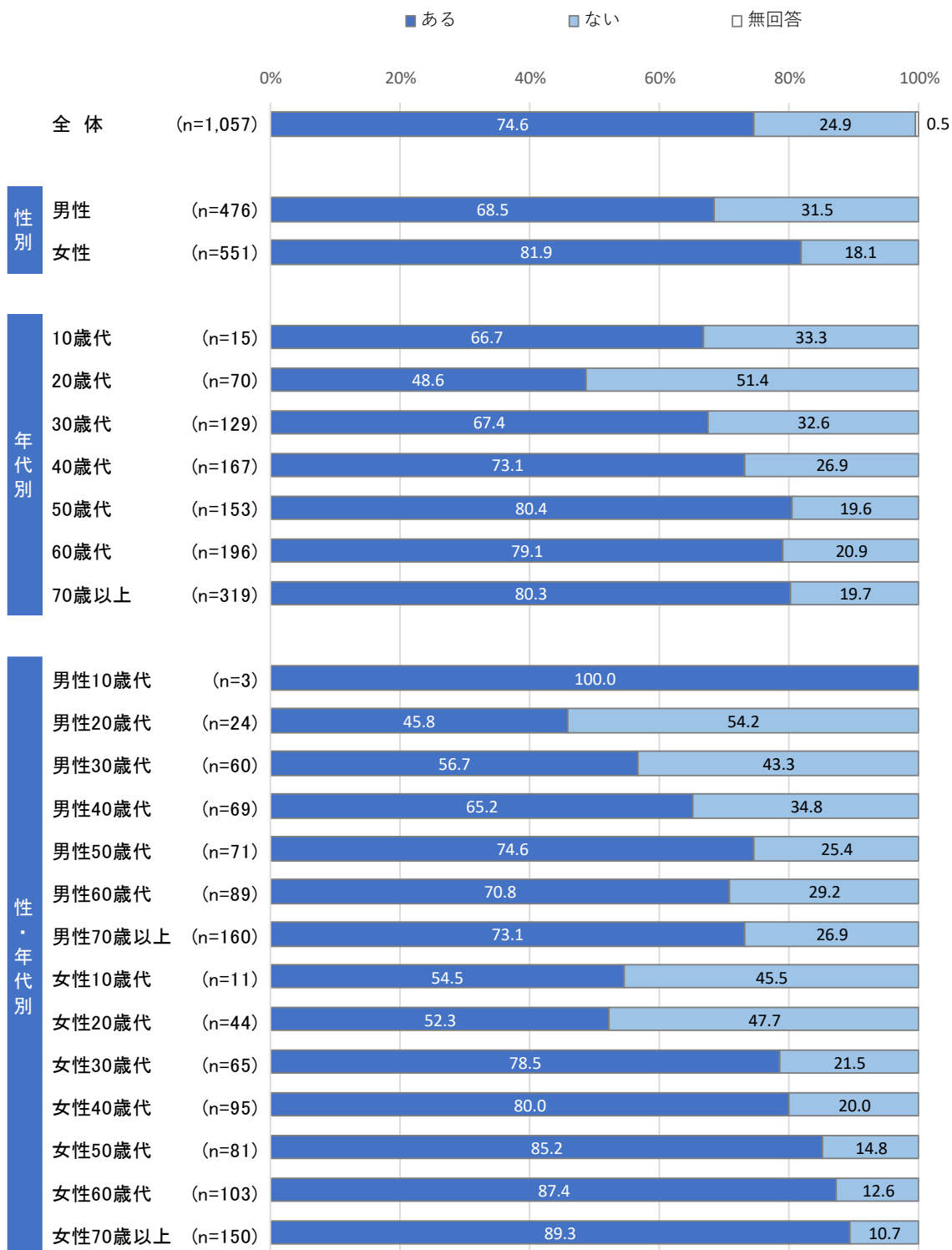
問 14 食生活で何か心がけていることがありますか。

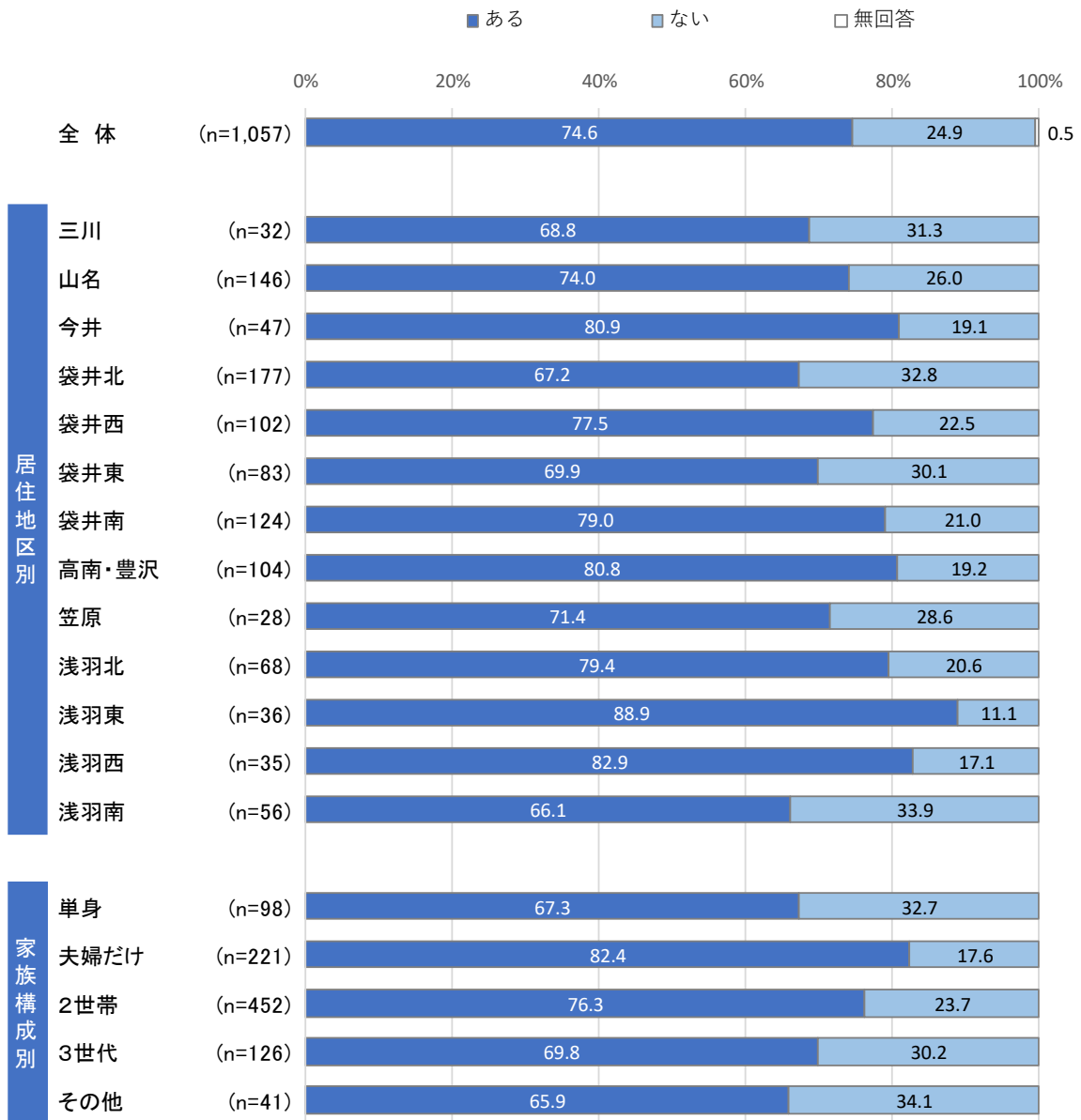
※食事のバランス、よく噛んで食べる、甘いものを控えめにするなど

食生活で心がけていることの有無については、「ある」74.6%、「ない」24.9%となっています。

年代別でみると、概ね年代が上がるにつれて、「ある」が多くなる傾向となっています。

性・年代別でみると、男性 20 歳代、男性 30 歳代、女性 20 歳代は「ある」が全体と比較して少なくなっています。また、各年代で男性より女性の方が「ある」が多くなっています。





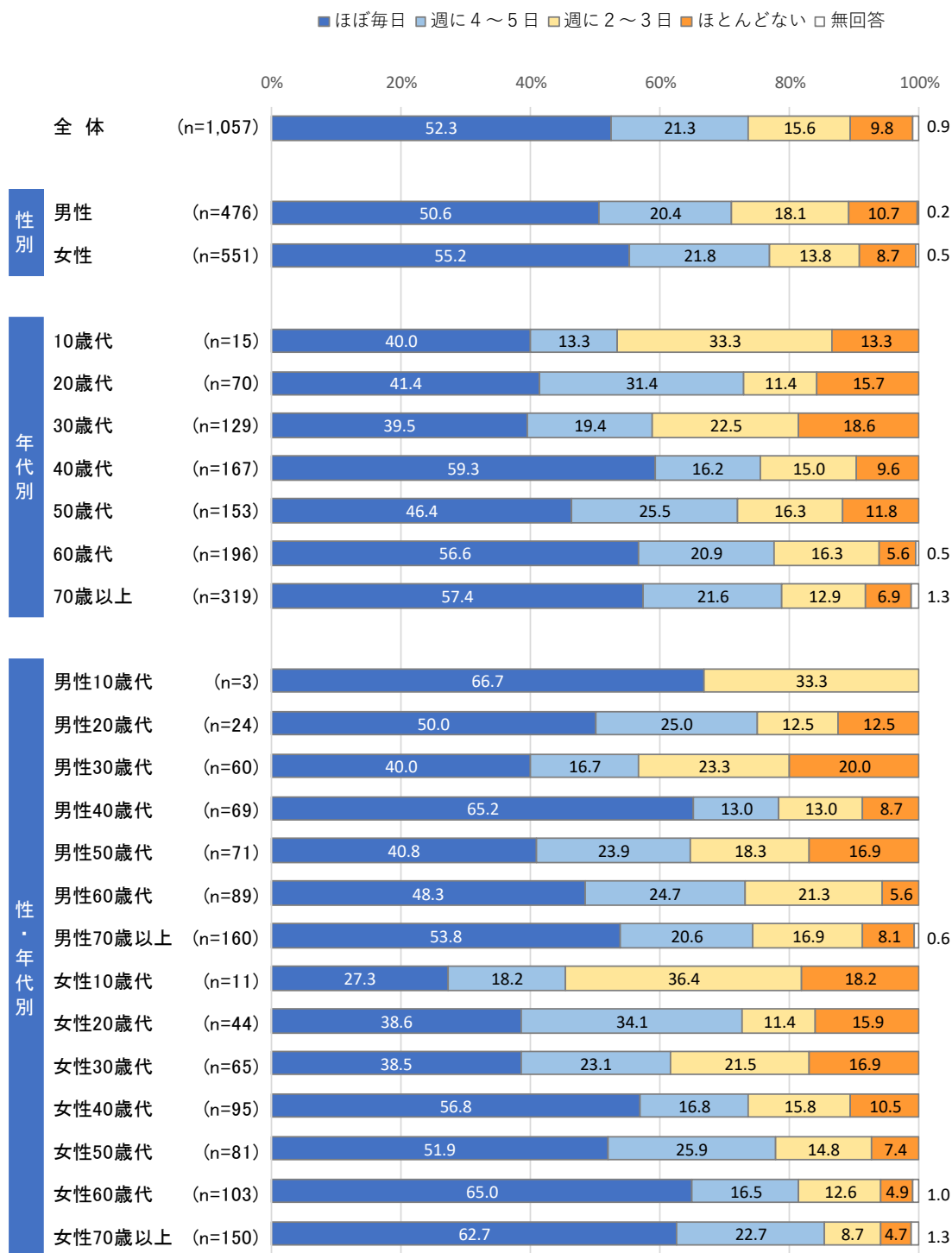
問 15 主食・主菜・副菜の3つ揃えた食事が、1日2食以上あるのは週何回ありますか。

※主食（ごはん、パン、麺など）・主菜（肉・魚・卵・大豆製品などを使ったメインの料理）・副菜（野菜・きのこ・いも・海藻などを使った小鉢・小皿料理）

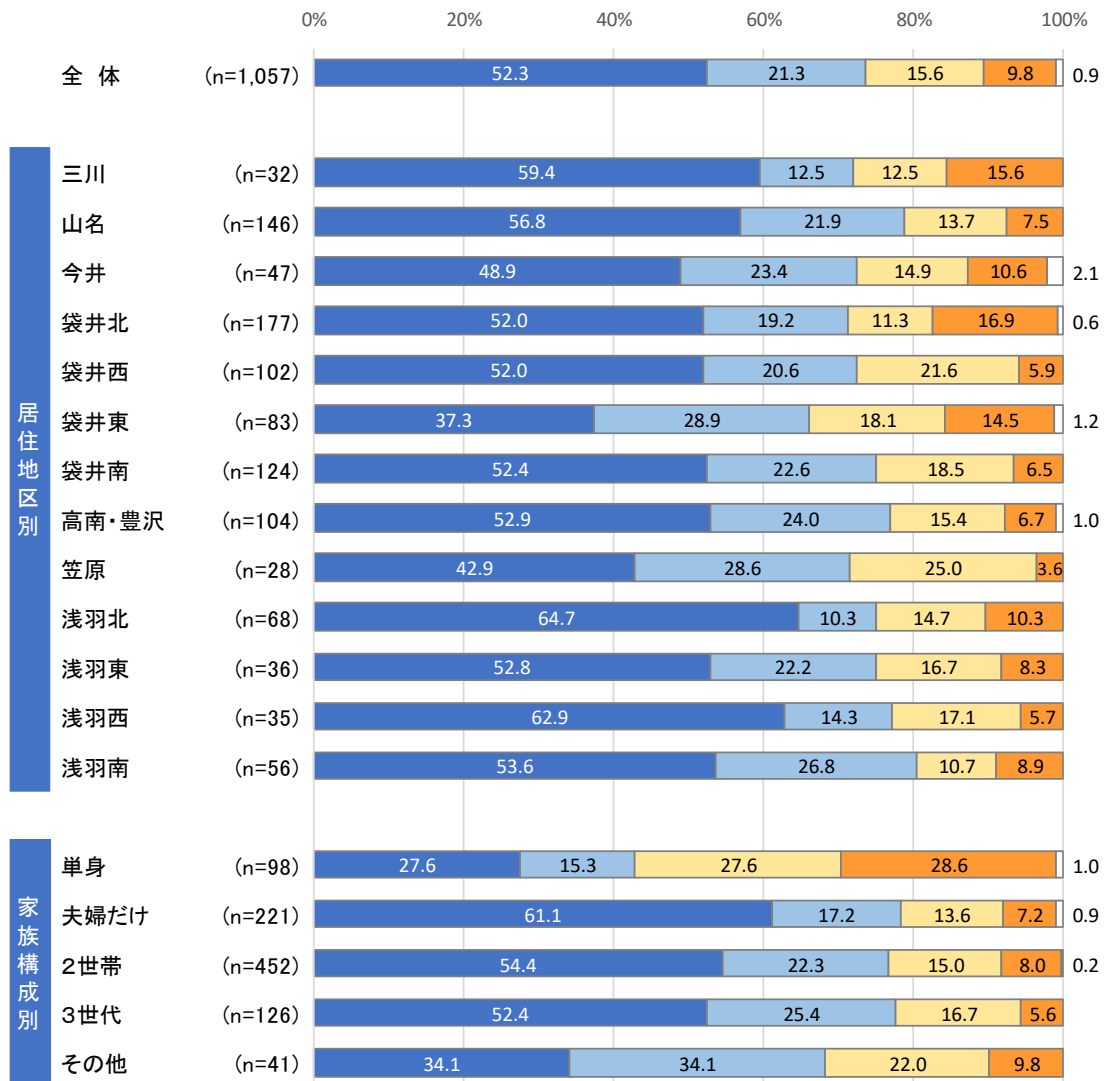
主食・主菜・副菜の3つ揃えた食事が1日2食以上週何回あるかについては、「ほぼ毎日」52.3%が最も多く、以下「週に4～5日」21.3%、「週に2～3日」15.6%、「ほとんどない」9.8%となっています。

年代別でみると、40歳代、60歳代、70歳以上は「ほぼ毎日」が全体と比較して多くなっています。30歳代は「ほぼ毎日」39.5%が全体と比較して少なくなっています。

性・年代別でみると、男性40歳代、女性60歳代以上は「ほぼ毎日」が6割と多くなっています。男性30歳代、男性50歳代、女性30歳代以下は「ほとんどない」が全体と比較して多くなっています。



■ ほぼ毎日 ■ 週に4～5日 ■ 週に2～3日 ■ ほとんどない □ 無回答

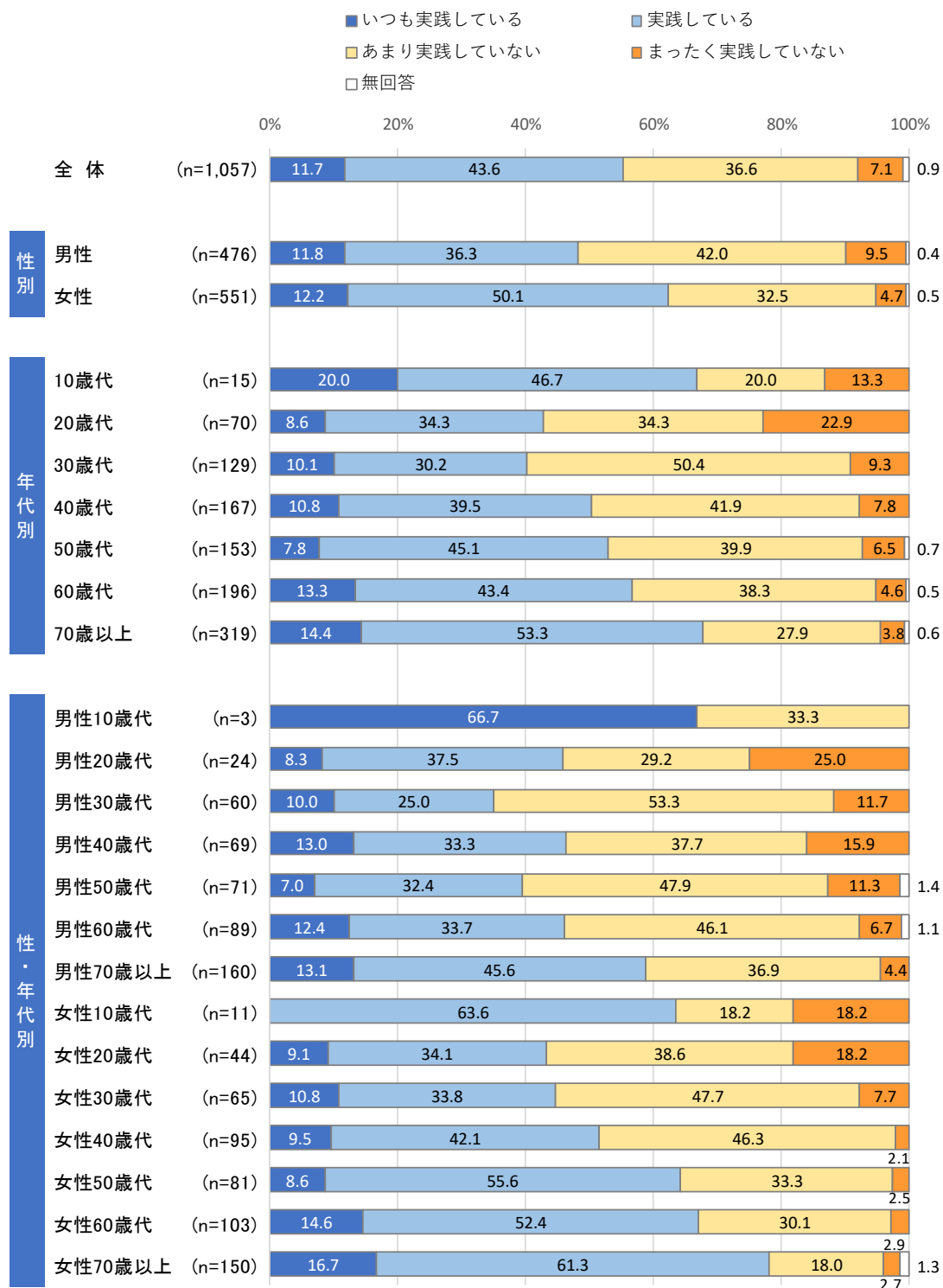


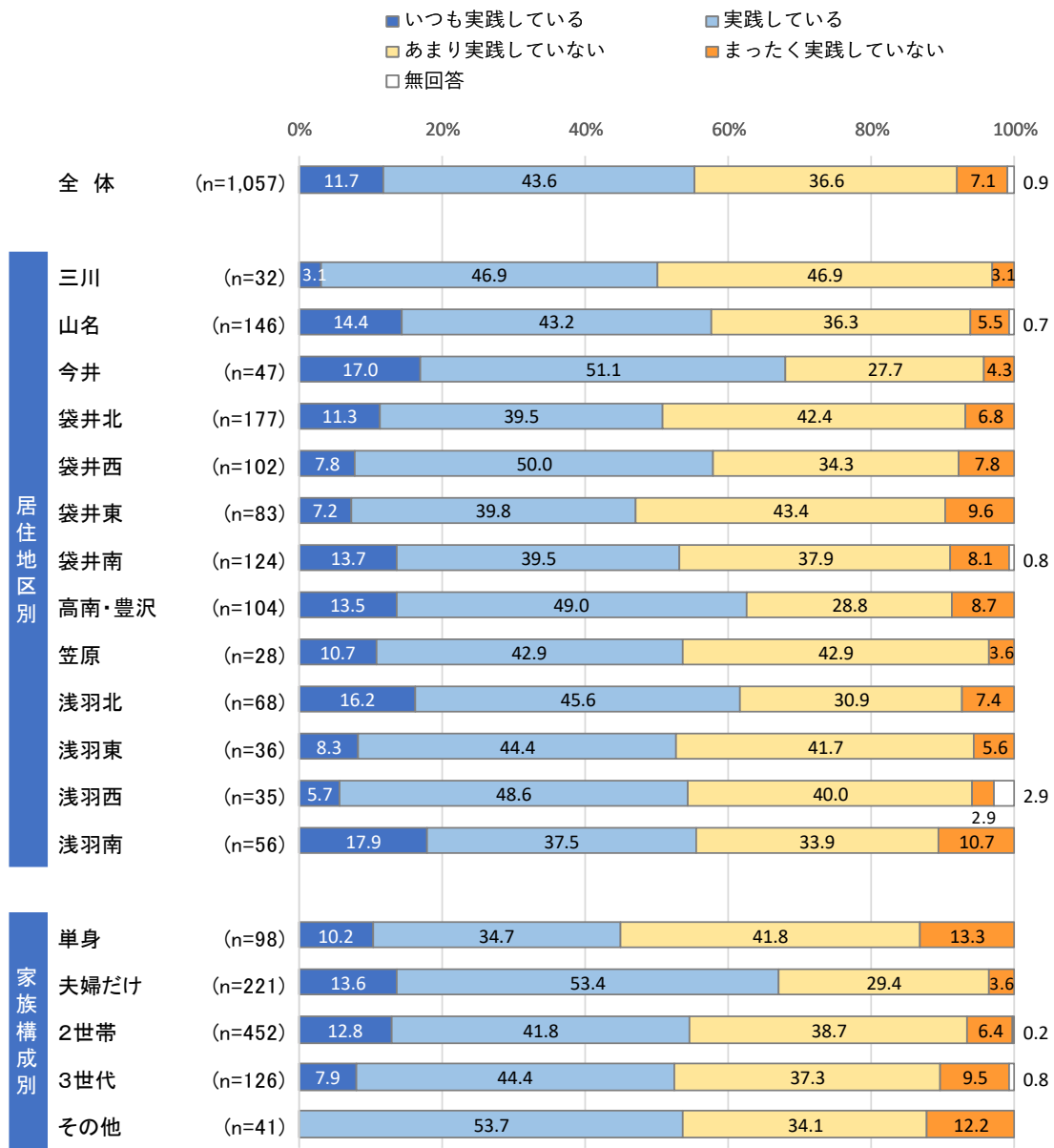
問 16 生活習慣病の予防や改善のために、あなたはふだんから適正体重の維持や減塩などに気をつけた食生活を実践していますか。

適性体重の維持や減塩などに気をつけた食生活を実践しているかどうかについては、「実践している」43.6%が最も多く、以下「あまり実践していない」36.6%、「いつも実践している」11.7%、「まったく実践していない」7.1%となっています。

年代別でみると、概ね年代が上がるにつれて、実践頻度が多くなる傾向となっています。

性・年代別でみると、女性 70 歳以上は「実践している」61.3%が全体と比較して多くなっています。また、各年代で女性より男性は「まったく実践していない」が多くなっています。





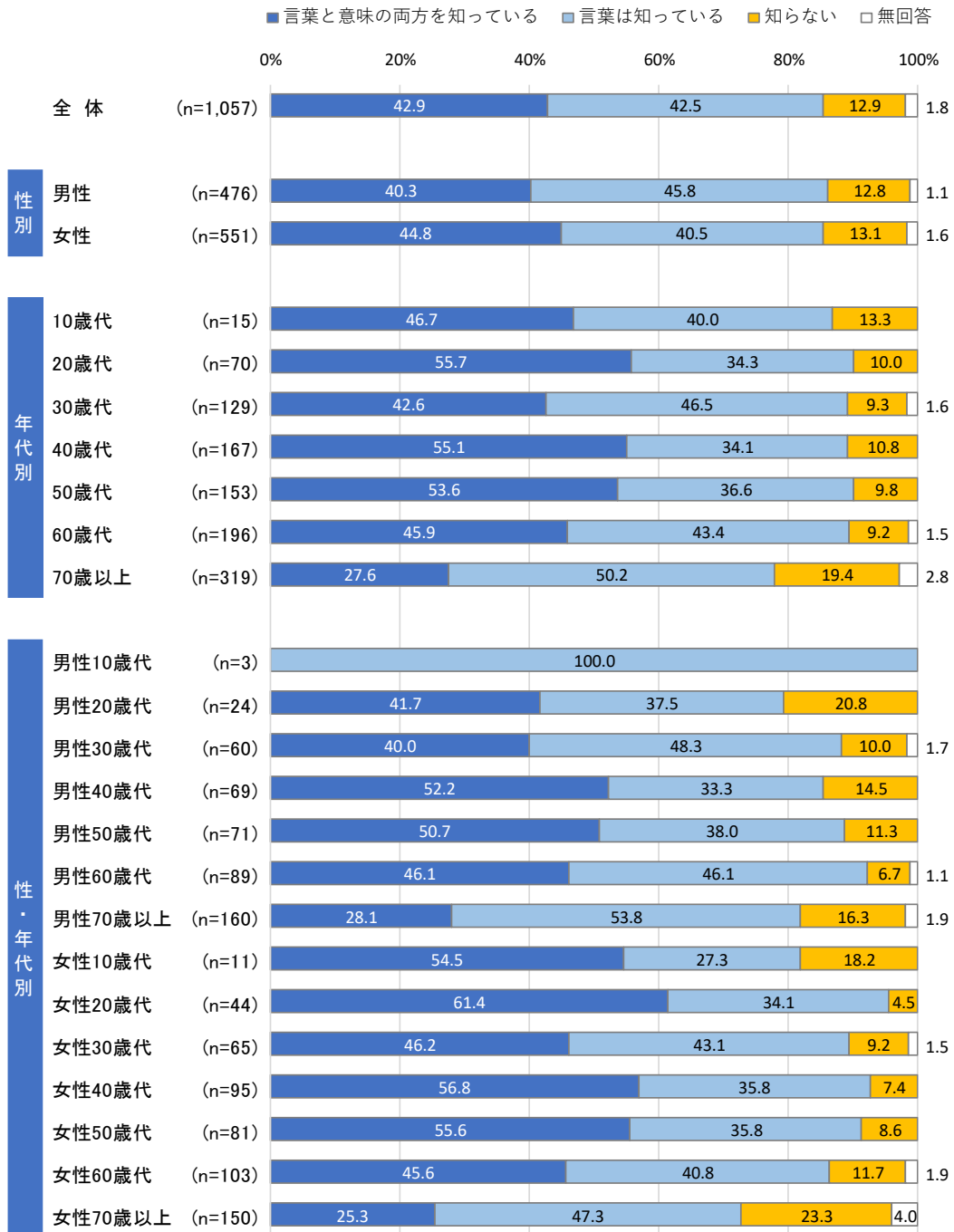
## 4 性的マイノリティ（LGBTQ など性的少数者）について

### 問 17 性的マイノリティについて、どの程度知っていますか。

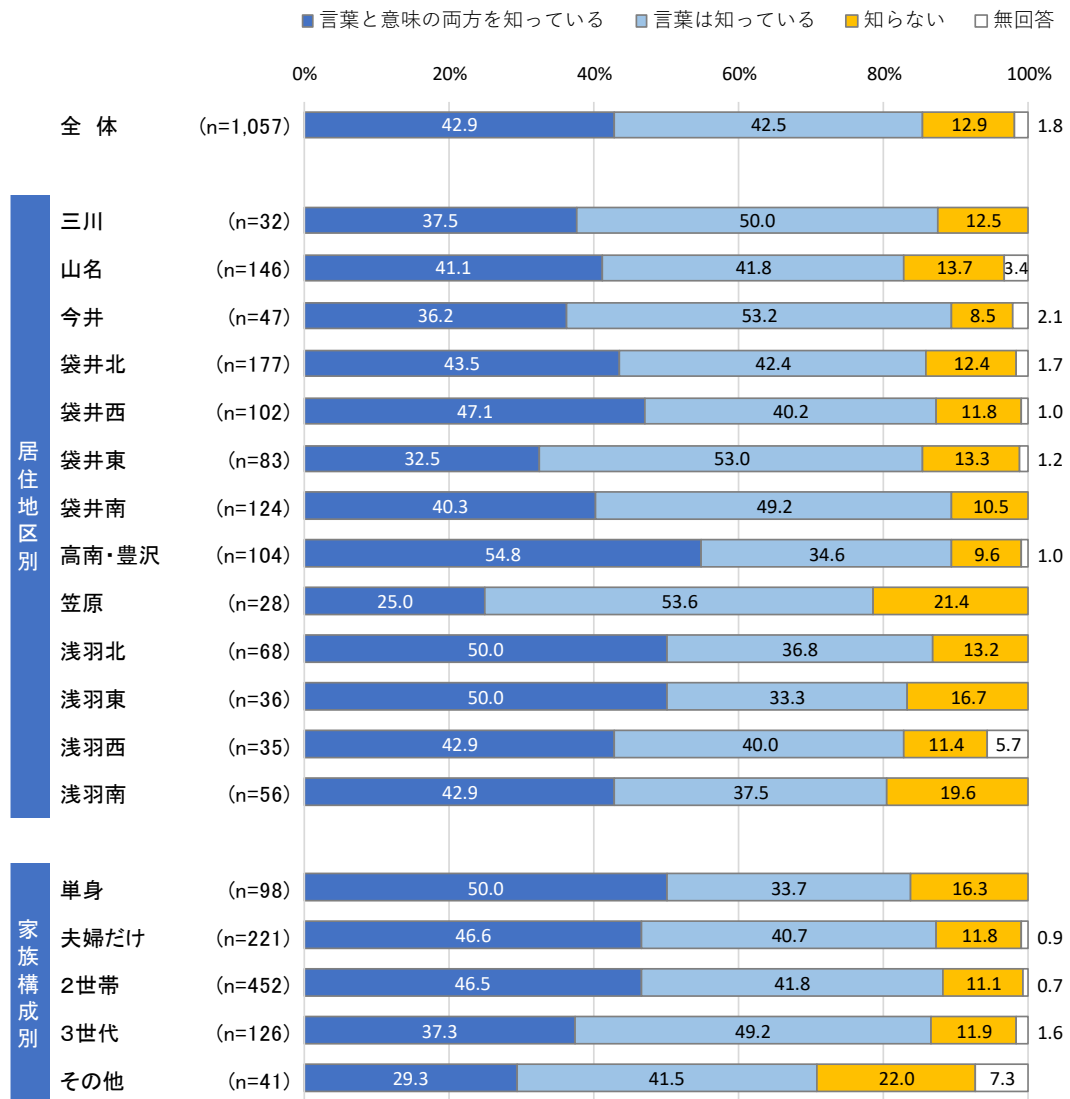
性的マイノリティについての認知状況については、「言葉と意味の両方を知っている」42.9%が最も多く、以下、「言葉は知っている」42.5%、「知らない」12.9%となっています。

年代別で見ると、70 歳以上では「言葉と意味の両方を知っている」27.6%が全体と比較して少なくなっており、「知らない」19.4%が全体と比較して多くなっています。

性・年代別で見ると、女性 20 歳代は「言葉と意味の両方を知っている」61.4%が全体と比較して多くなっています。







## 5 運動習慣について

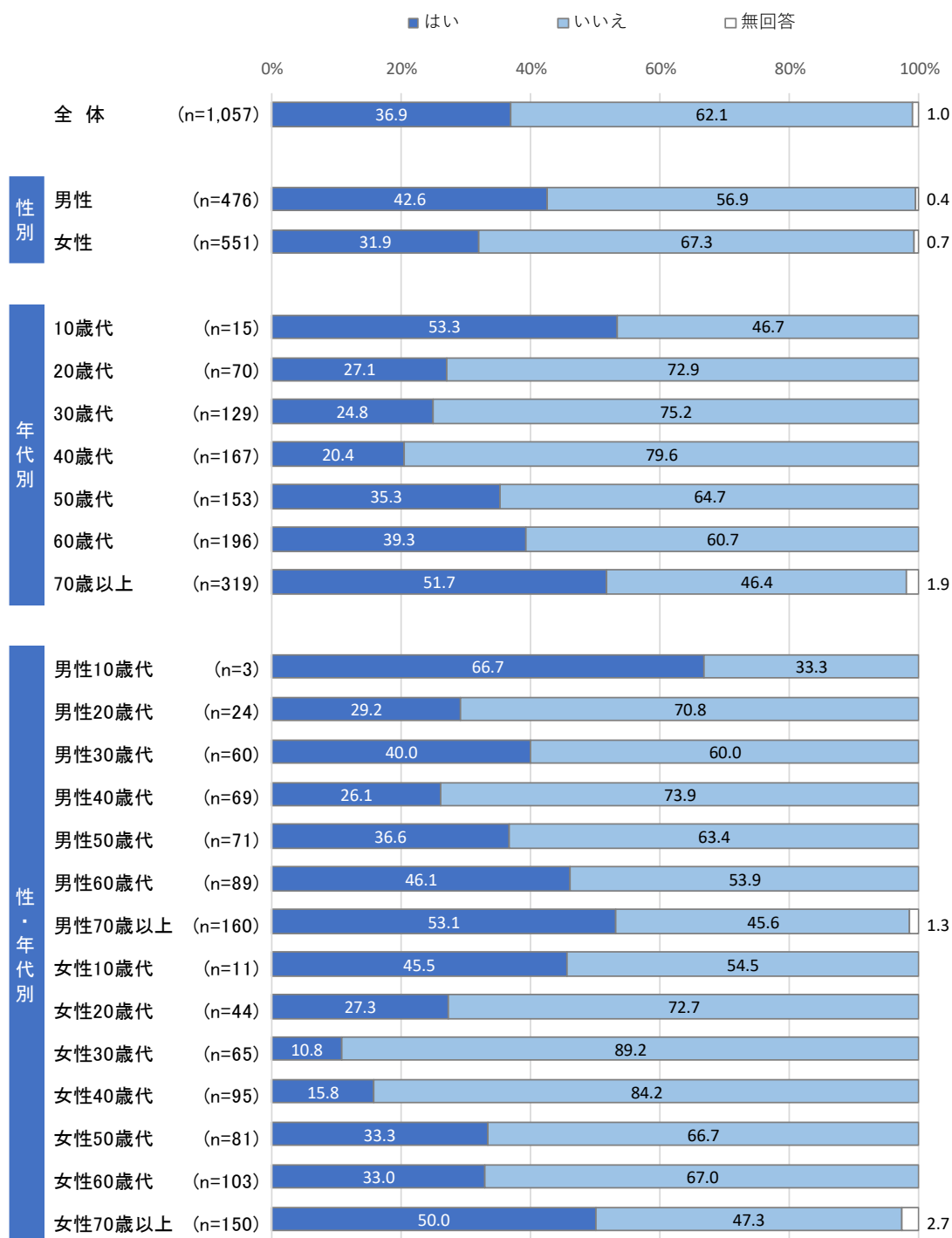
問 18 日常的な運動習慣がありますか。

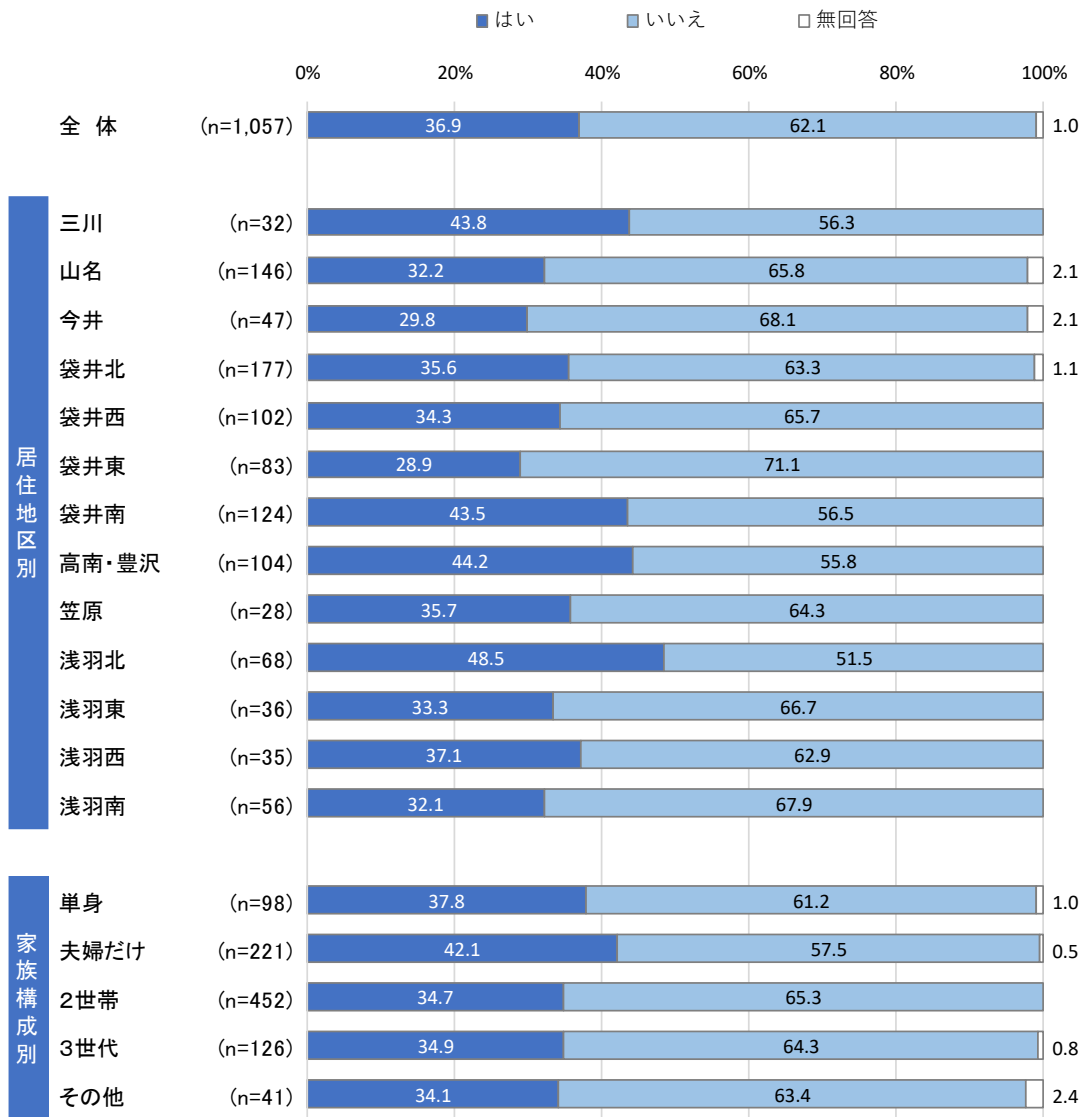
※ 1 回 30 分以上の運動を週 2 回以上実施し、1 年以上継続していること。

日常的な運動習慣の有無については、「いいえ」（ない）62.1%、「はい」（ある）36.9%となっています。

年代別でみると、40 歳代にかけて年代が上がるにつれて「はい」が少なくなり、50 歳代からは年代が上がるにつれて「はい」が多くなっています。

性・年代別でみると、女性 30 歳代、女性 40 歳代は「はい」が全体と比較して少なくなっています。男女とも 70 歳以上は「はい」が 5 割と、全体と比較して多くなっています。





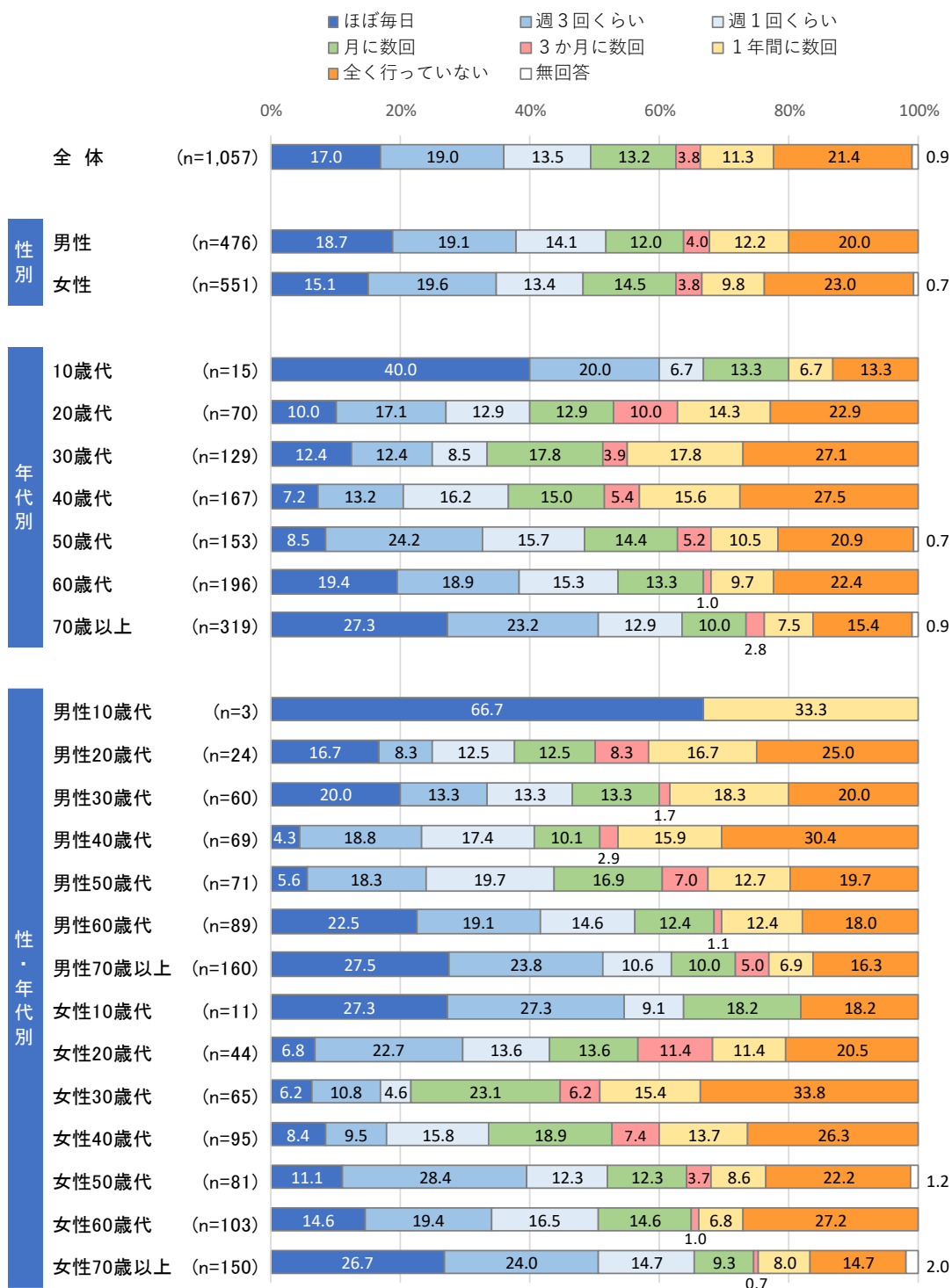
問 19 1年以内にスポーツをどれくらい行いましたか。

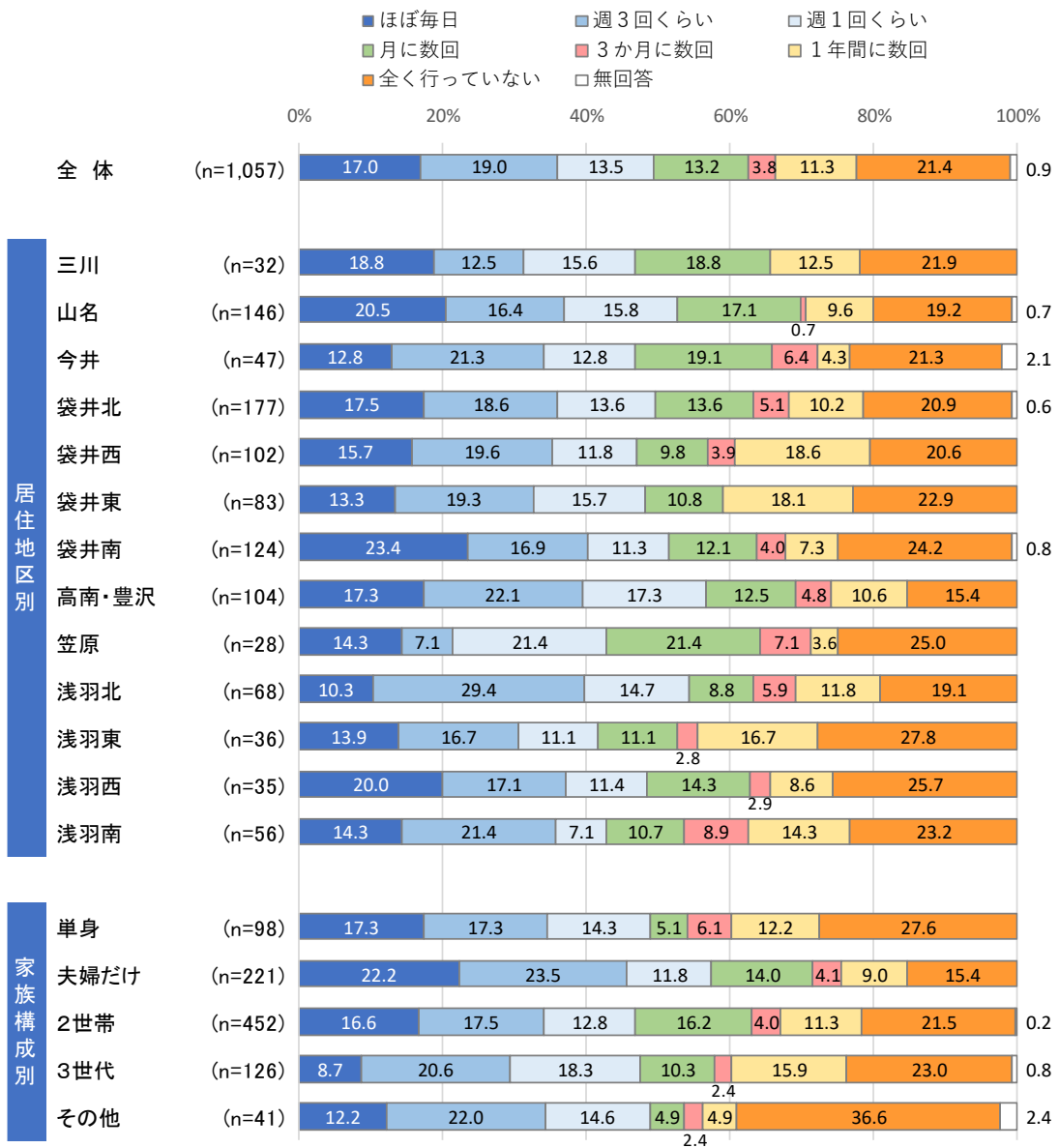
※競技スポーツだけでなく、ウォーキングや体操など個人が自宅で気軽に行う身体活動も含まれます。

1年以内にスポーツをどれくらい行ったかについては、「全く行っていない」21.4%が最も多く、以下「週3回くらい」19.0%、「ほぼ毎日」17.0%、「週1回くらい」13.5%、「月に数回」13.2%、「1年間に数回」11.3%、「3か月に数回」3.8%となっています。

年代別でみると、70歳以上は「ほぼ毎日」27.3%が、全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、男女とも70歳以上は「ほぼ毎日」と「週3回くらい」で5割を超えており、運動頻度が高くなっています。男性40歳代、女性30歳代は「全く行っていない」が全体と比較して多くなっています。



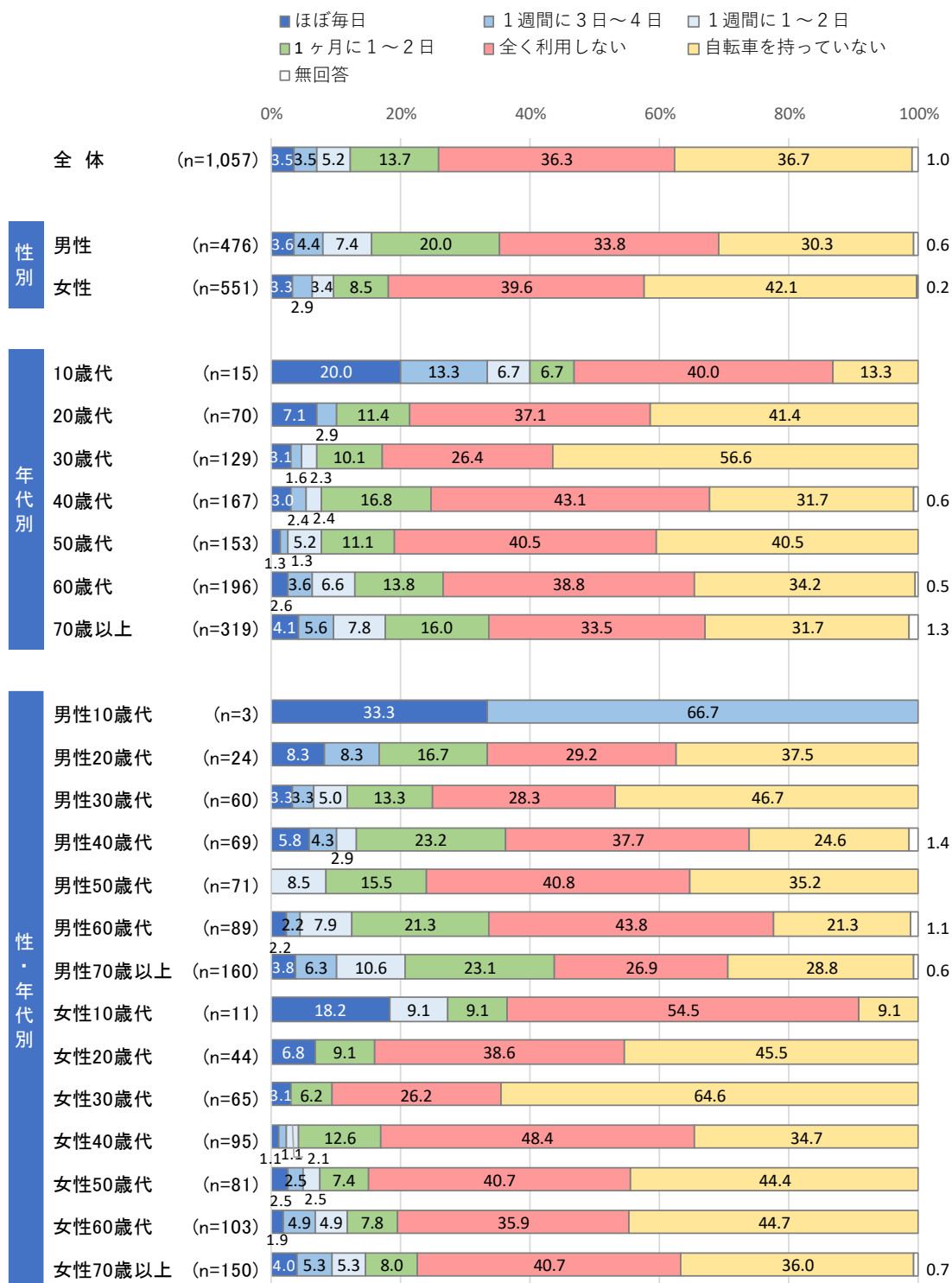


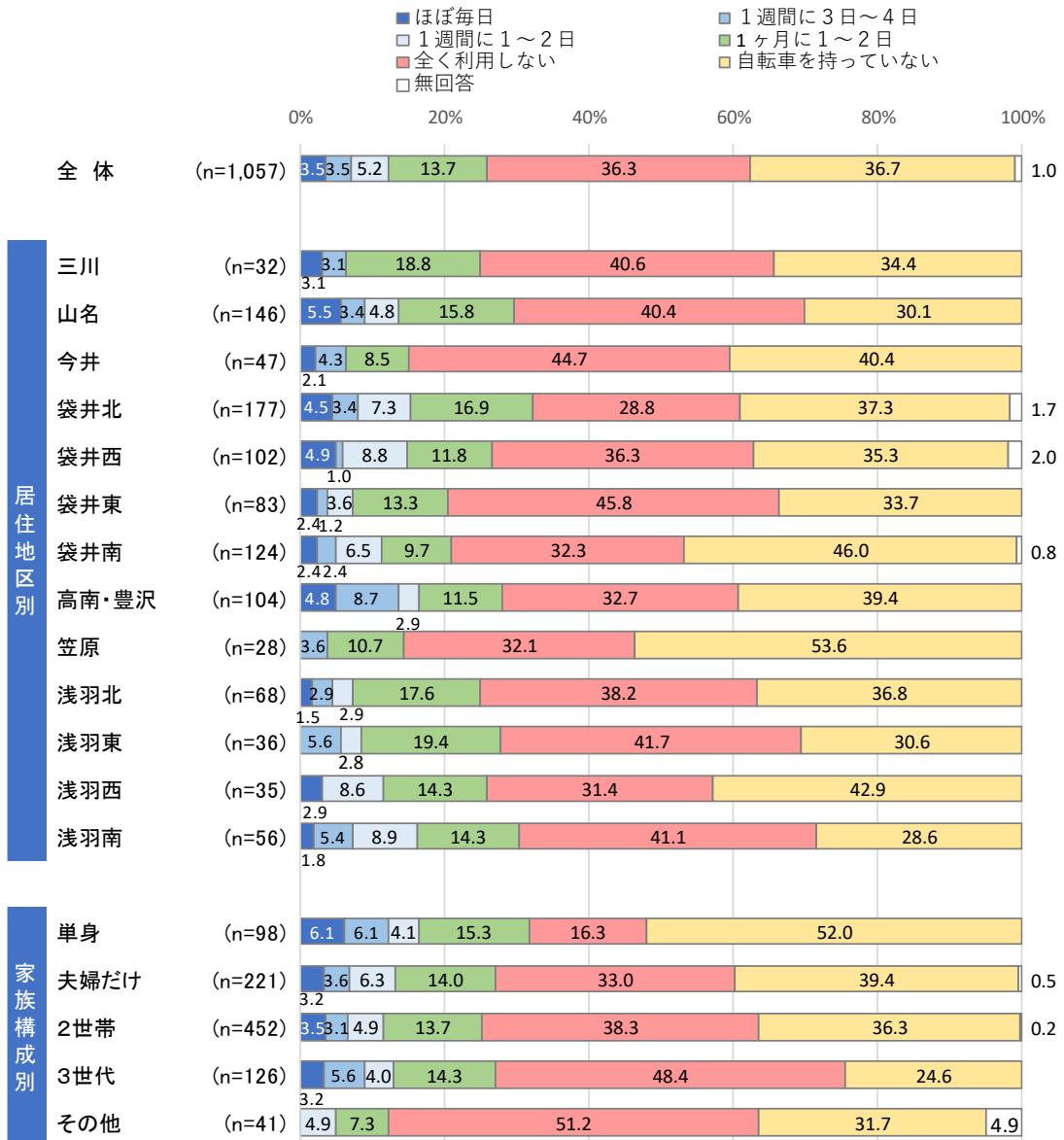
問 20 自転車をどのくらい利用しますか。

自転車の利用頻度については、「自転車を持っていない」36.7%が最も多く、以下「全く利用しない」36.3%、「1ヶ月に1～2日」13.7%、「1週間に1～2日」5.2%、「ほぼ毎日」および「1週間に3日～4日」3.5%となっています。

年代別でみると、30歳代は「自転車を持っていない」56.6%が全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、女性30歳代は「自転車を持っていない」64.6%が全体と比較して多くなっています。



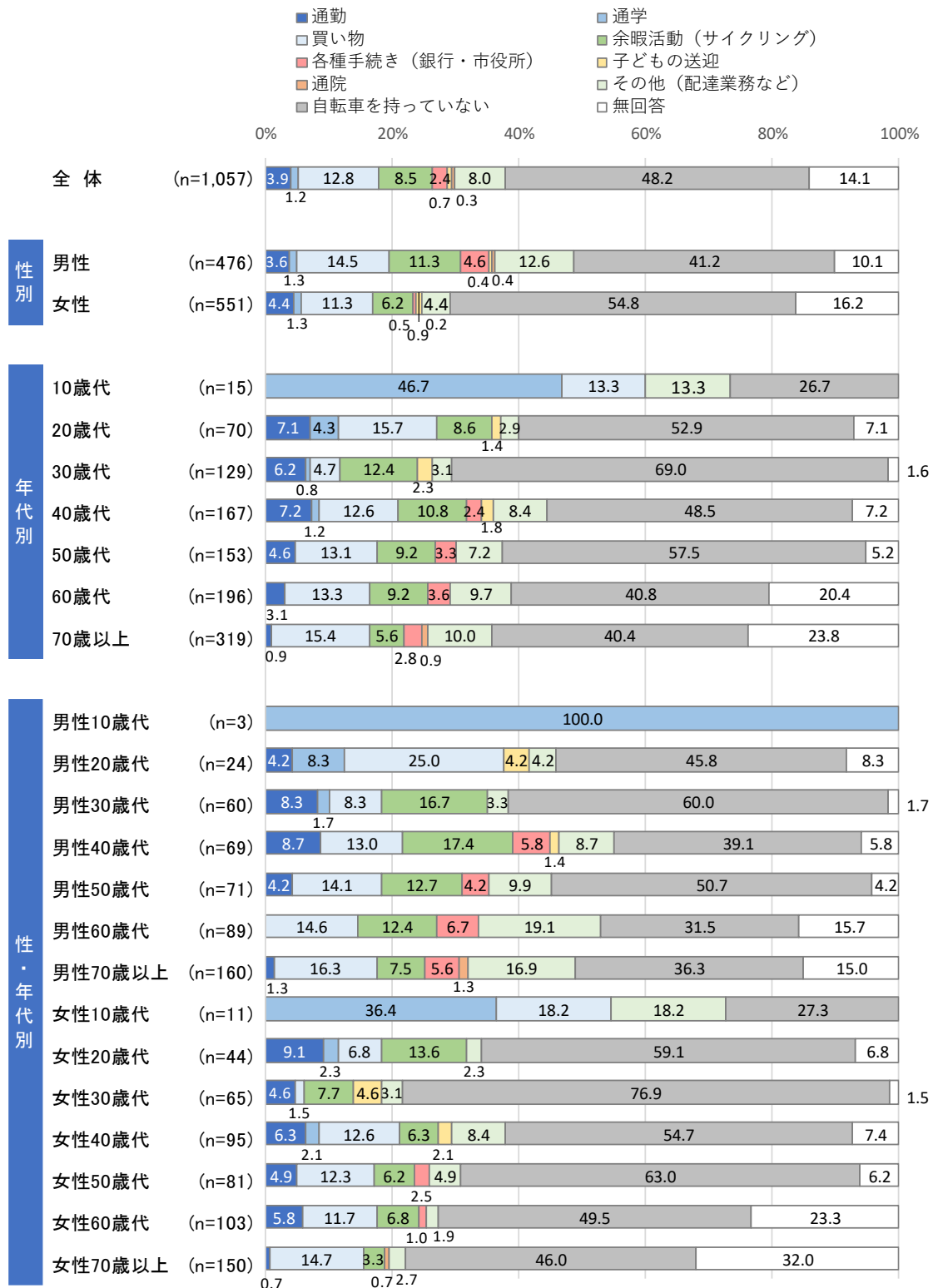


問 21 どんな目的で自転車を利用することが多いですか。

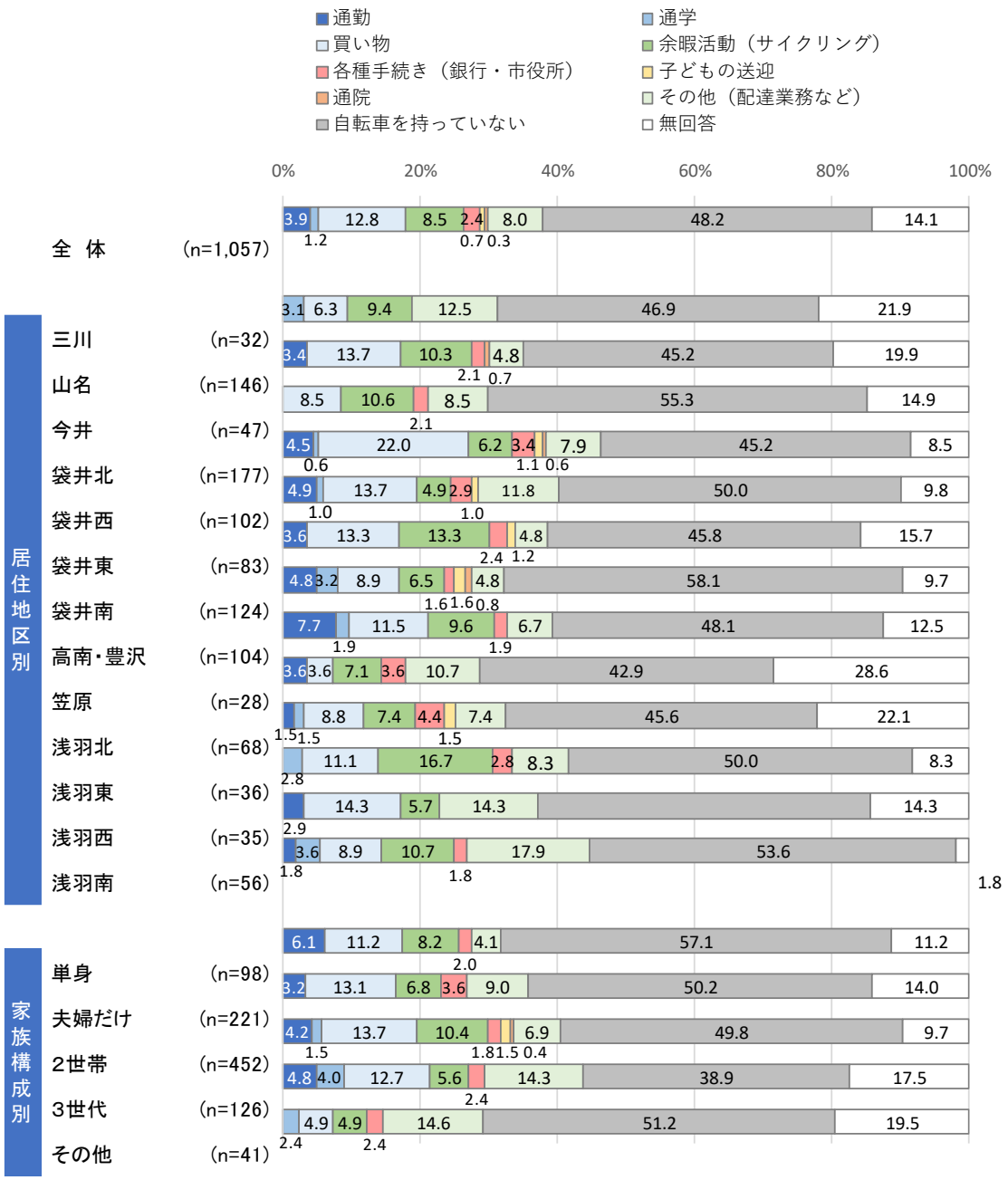
自転車の利用目的については、「買い物」12.8%が最も多く、以下「余暇活動（サイクリング）」8.5%、「その他（配送業など）」8.0%となっています。一方、「自転車を持っていない」が48.2%と半数近くを占めています。

年代別でみると、30歳代は「自転車を持っていない」が約7割と、全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、男性30歳代、男性40歳代、女性20歳代は「余暇活動（サイクリング）」、「通勤」が全体と比較して多くなっています。







## 6 防災対策について

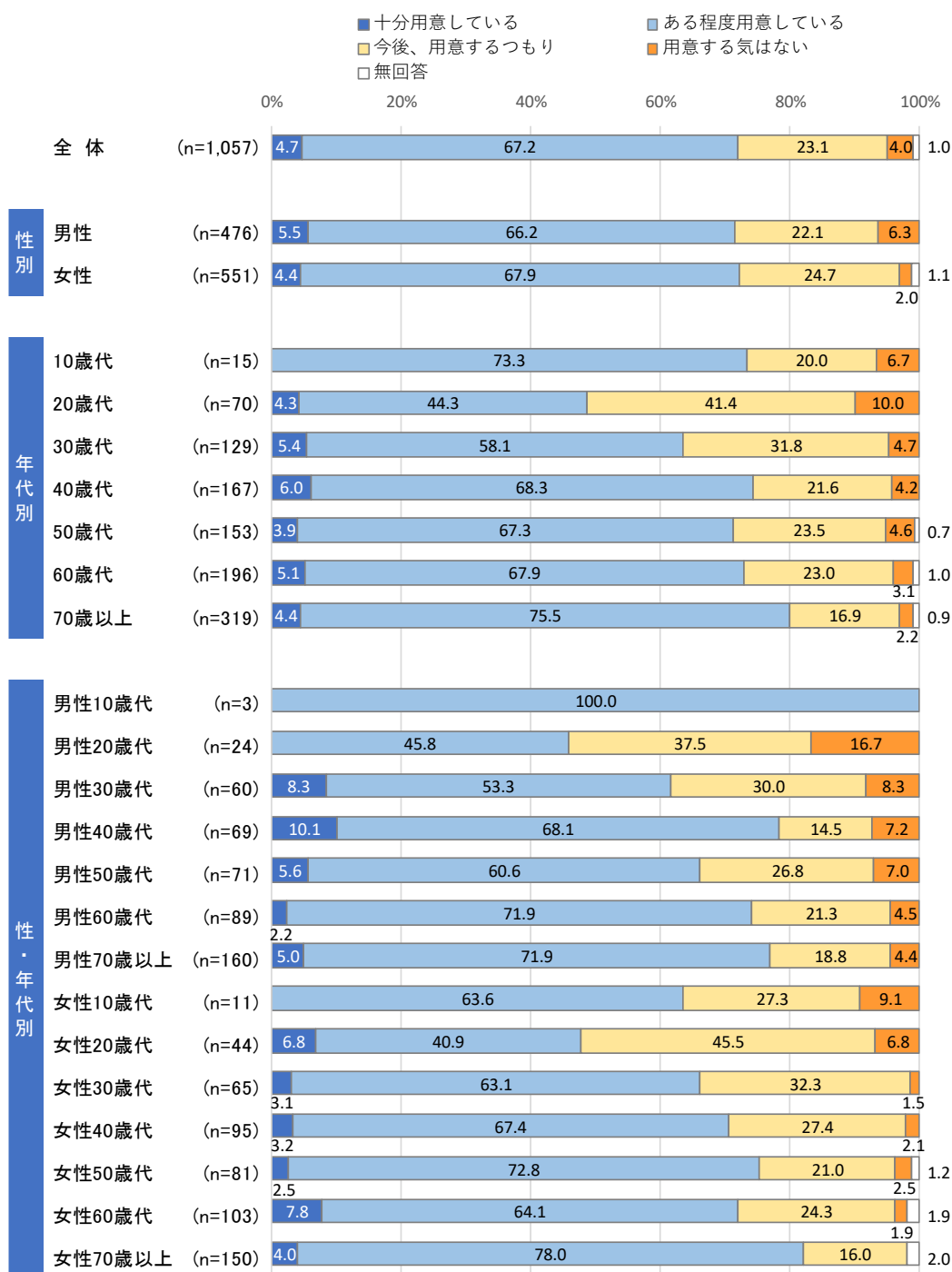
問 22 地震などの災害に備え、家庭で非常持ち出し品を用意していますか。

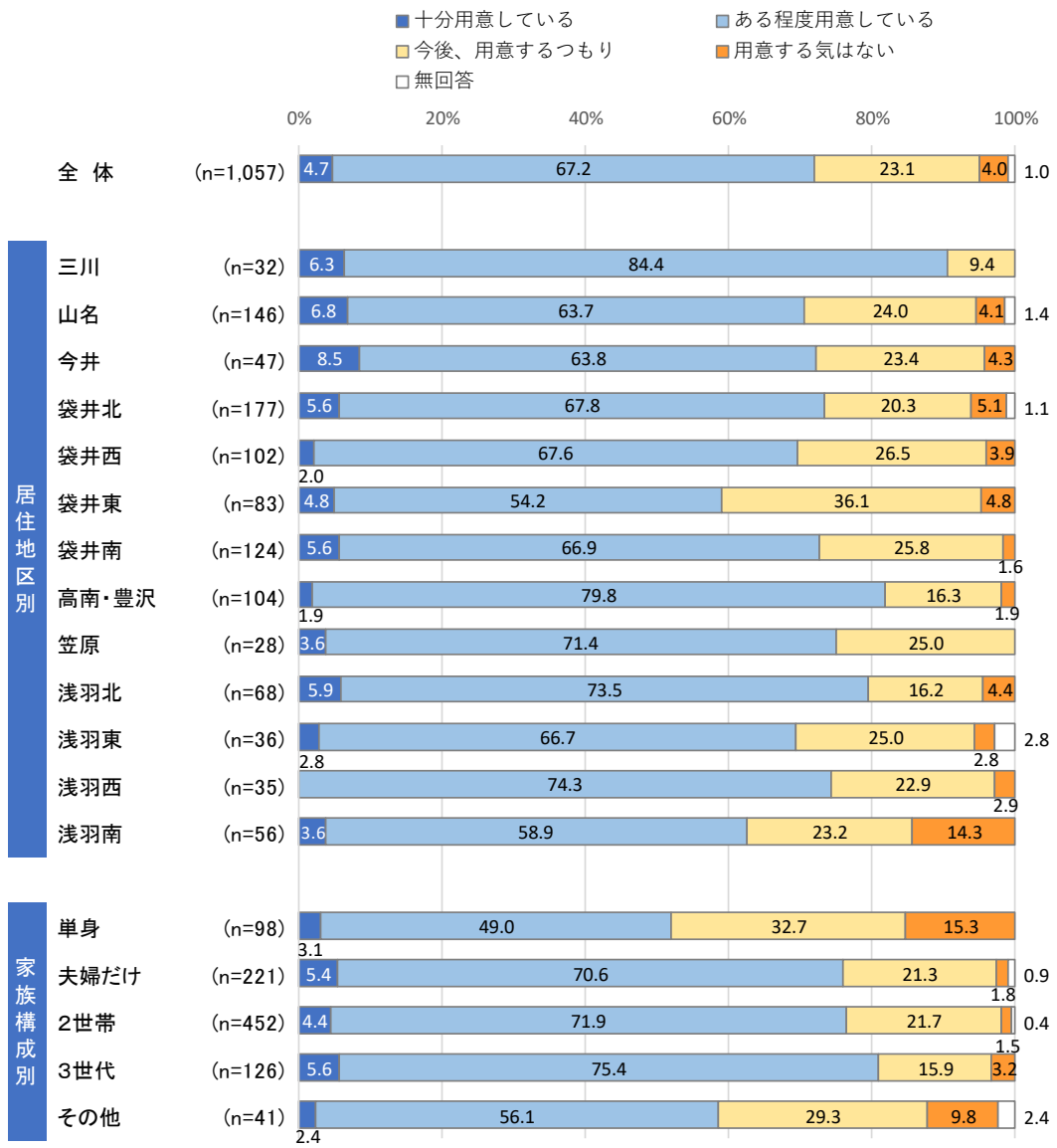
※非常食、飲料水、懐中電灯、毛布、携帯ラジオ、衣類、靴、医薬品、貴重品、筆記用具、ライター、マスク、消毒液、体温計、生活用品など

非常持ち出し品を用意しているかについては、「ある程度用意している」67.2%が最も多く、以下「今後、用意するつもり」23.1%、「十分用意している」4.7%、「用意する気はない」4.0%となっています。

年代別でみると、概ね年代が上がるにつれ「ある程度用意している」が多くなる傾向にあります。

性・年代別でみると、男性 40 歳代は「十分用意している」10.1%が全体と比較して多くなっています。



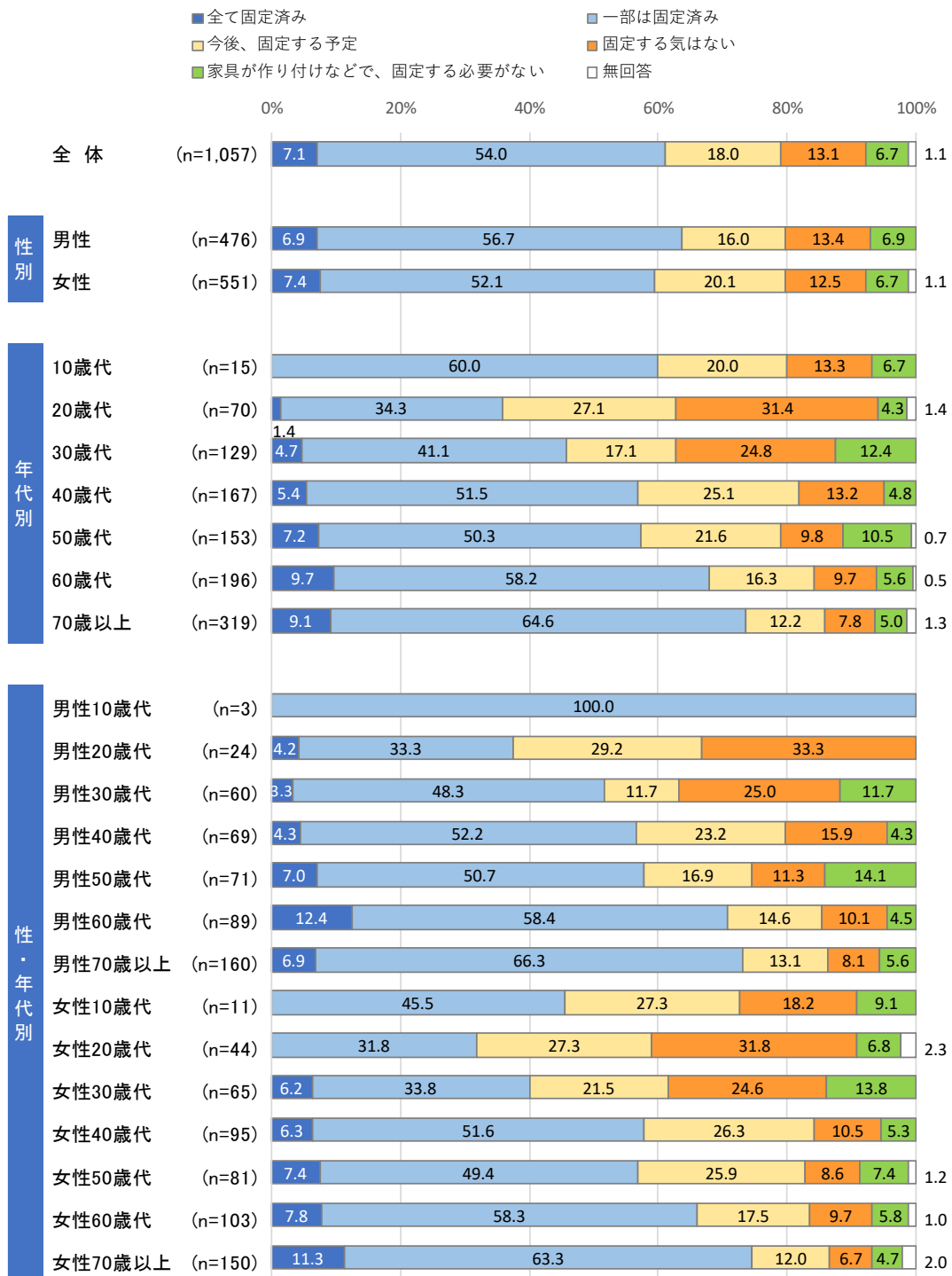


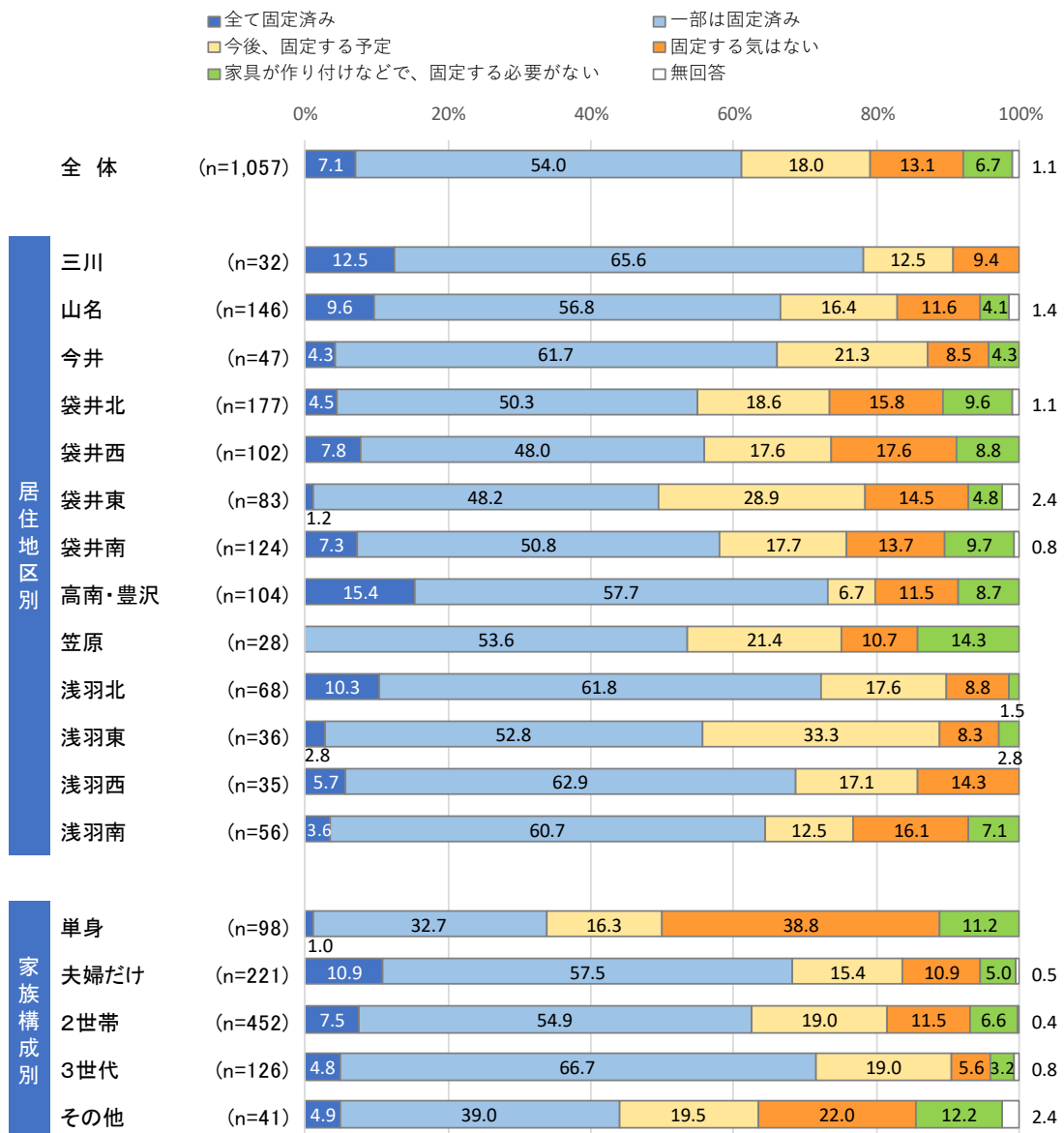
問 23 家庭では、地震に備えて家具を固定していますか。

地震に備え家具を固定しているかについては、「一部は固定済み」54.0%が最も多く、以下「今後、固定する予定」18.0%、「固定する気はない」13.1%、「全て固定済み」7.1%、「家具が作り付けなどで、固定する必要がない」6.7%となっています。

年代別でみると、20歳代、30歳代は「固定する気はない」が全体と比較して多くなっています。概ね年代が上がると、家具の固定化が進んでいる傾向があります。

性・年代別でみると、男女とも20歳代は「固定する気はない」が全体と比較して多くなっています。

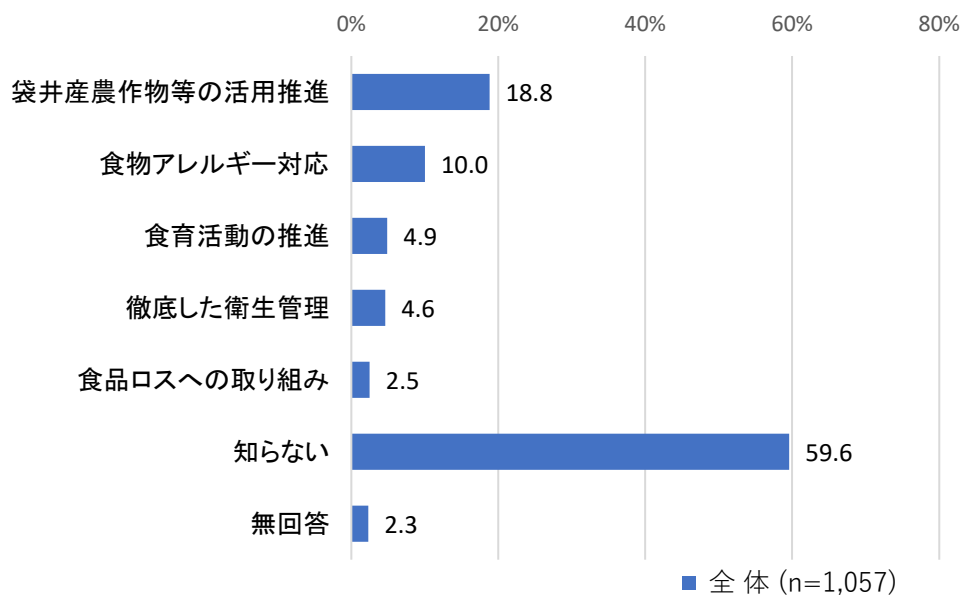




## 7 学校給食について

問 24 袋井市の学校給食の取組について知っていることを教えてください。

袋井市の学校給食の取組で知っていることについては、「袋井産農産物等の活用推進」18.8%が最も多く、以下「食物アレルギー対応」10.0%、「食育活動の推進」4.9%、「徹底した衛生管理」4.6%、「食品ロスへの取り組み」2.5%となっています。一方、取組について「知らない」が59.6%と多くなっています。



【性別、年代別、性・年代別】

各年代で最も多い項目はいずれの年代も「知らない」となっています。知っている取組で最も多い項目は、30 歳代は「食物アレルギー対応」、20 歳代と 40 歳代以上は「袋井農産物等の活用推進」となっています。

性・年代別でみると、各年代とも女性より男性で「知らない」が多くなっています。

	調査数	上段:件数 下段:%						
		徹底した衛生管理	袋井農産物等の活用推進	食品ロスへの取り組み	食物アレルギー対応	食育活動の推進	知らない	無回答
全体	1,057 100.0	49 4.6	199 18.8	26 2.5	106 10.0	52 4.9	630 59.6	24 2.3
性別								
男性	476 100.0	21 4.4	65 13.7	9 1.9	32 6.7	16 3.4	332 69.7	7 1.5
女性	551 100.0	27 4.9	128 23.2	17 3.1	72 13.1	34 6.2	285 51.7	10 1.8
回答しない	14 100.0	0 0.0	5 35.7	0 0.0	2 14.3	2 14.3	6 42.9	0 0.0
年代別								
10歳代	15 100.0	2 13.3	3 20.0	0 0.0	4 26.7	1 6.7	5 33.3	0 0.0
20歳代	70 100.0	2 2.9	13 18.6	1 1.4	12 17.1	4 5.7	40 57.1	0 0.0
30歳代	129 100.0	4 3.1	20 15.5	2 1.6	21 16.3	9 7.0	74 57.4	1 0.8
40歳代	167 100.0	8 4.8	46 27.5	7 4.2	26 15.6	15 9.0	77 46.1	0 0.0
50歳代	153 100.0	5 3.3	37 24.2	3 2.0	14 9.2	10 6.5	89 58.2	0 0.0
60歳代	196 100.0	9 4.6	36 18.4	7 3.6	20 10.2	8 4.1	122 62.2	1 0.5
70歳以上	319 100.0	19 6.0	43 13.5	6 1.9	9 2.8	5 1.6	222 69.6	16 5.0
性・年代別								
男性10歳代	3 100.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0
男性20歳代	24 100.0	0 0.0	5 20.8	0 0.0	3 12.5	1 4.2	16 66.7	0 0.0
男性30歳代	60 100.0	1 1.7	4 6.7	1 1.7	7 11.7	4 6.7	43 71.7	1 1.7
男性40歳代	69 100.0	4 5.8	14 20.3	3 4.3	10 14.5	3 4.3	38 55.1	0 0.0
男性50歳代	71 100.0	0 0.0	13 18.3	3 4.2	0 0.0	3 4.2	52 73.2	0 0.0
男性60歳代	89 100.0	5 5.6	10 11.2	0 0.0	6 6.7	3 3.4	65 73.0	0 0.0
男性70歳以上	160 100.0	10 6.3	18 11.3	2 1.3	6 3.8	2 1.3	117 73.1	6 3.8
女性10歳代	11 100.0	1 9.1	1 9.1	0 0.0	4 36.4	1 9.1	4 36.4	0 0.0
女性20歳代	44 100.0	2 4.5	8 18.2	1 2.3	8 18.2	3 6.8	23 52.3	0 0.0
女性30歳代	65 100.0	3 4.6	14 21.5	1 1.5	14 21.5	4 6.2	29 44.6	0 0.0
女性40歳代	95 100.0	4 4.2	31 32.6	4 4.2	15 15.8	12 12.6	38 40.0	0 0.0
女性50歳代	81 100.0	5 6.2	23 28.4	0 0.0	14 17.3	7 8.6	37 45.7	0 0.0
女性60歳代	103 100.0	4 3.9	26 25.2	7 6.8	14 13.6	4 3.9	54 52.4	1 1.0
女性70歳以上	150 100.0	8 5.3	24 16.0	4 2.7	3 2.0	3 2.0	99 66.0	9 6.0

1位 2位 3位

【居住地区別、家族構成別】

		上段:件数 下段:%						
	調査数	徹底した衛生管理	袋井産農作物等の活用	食品ロスへの取り組み	食物アレルギー対応	食育活動の推進	知らない	無回答
全体	1,057 100.0	49 4.6	199 18.8	26 2.5	106 10.0	52 4.9	630 59.6	24 2.3
居住地区別								
三川	32 100.0	1 3.1	9 28.1	0 0.0	2 6.3	2 6.3	18 56.3	0 0.0
山名	146 100.0	7 4.8	35 24.0	2 1.4	15 10.3	4 2.7	83 56.8	1 0.7
今井	47 100.0	1 2.1	8 17.0	2 4.3	6 12.8	2 4.3	26 55.3	2 4.3
袋井北	177 100.0	7 4.0	33 18.6	2 1.1	23 13.0	11 6.2	104 58.8	4 2.3
袋井西	102 100.0	5 4.9	11 10.8	4 3.9	9 8.8	8 7.8	68 66.7	1 1.0
袋井東	83 100.0	2 2.4	7 8.4	1 1.2	8 9.6	4 4.8	59 71.1	2 2.4
袋井南	124 100.0	9 7.3	31 25.0	2 1.6	14 11.3	6 4.8	69 55.6	1 0.8
高南・豊沢	104 100.0	9 8.7	17 16.3	7 6.7	10 9.6	9 8.7	55 52.9	3 2.9
笠原	28 100.0	0 0.0	6 21.4	0 0.0	3 10.7	4 14.3	16 57.1	0 0.0
浅羽北	68 100.0	4 5.9	11 16.2	2 2.9	5 7.4	2 2.9	44 64.7	0 0.0
浅羽東	36 100.0	1 2.8	7 19.4	0 0.0	7 19.4	0 0.0	22 61.1	1 2.8
浅羽西	35 100.0	1 2.9	9 25.7	0 0.0	3 8.6	0 0.0	19 54.3	3 8.6
浅羽南	56 100.0	2 3.6	12 21.4	3 5.4	1 1.8	1 0.0	37 66.1	1 1.8
家族構成別								
単身	98 100.0	2 2.0	10 10.2	2 2.0	3 3.1	2 2.0	76 77.6	3 3.1
夫婦だけ	221 100.0	11 5.0	37 16.7	4 1.8	18 8.1	5 2.3	141 63.8	7 3.2
2世帯(親と子)	452 100.0	24 5.3	106 23.5	15 3.3	56 12.4	32 7.1	240 53.1	2 0.4
3世代(祖父母と親と子)	126 100.0	8 6.3	27 21.4	3 2.4	19 15.1	11 8.7	58 46.0	3 2.4
その他	41 100.0	0 0.0	3 7.3	0 0.0	3 7.3	1 2.4	32 78.0	2 4.9

1位 2位 3位



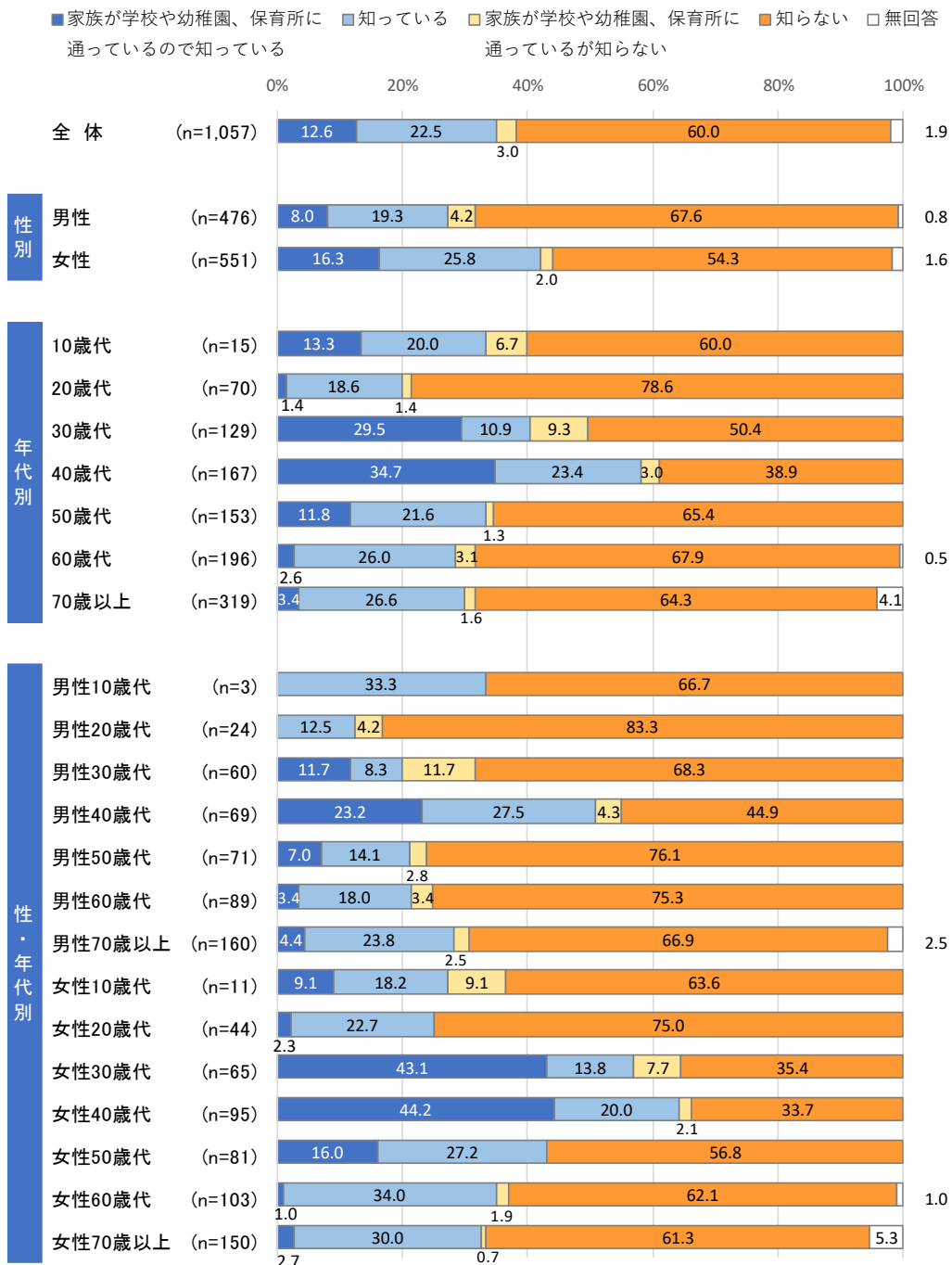
## 8 幼小中一貫教育について

問 25 袋井市が幼小中一貫教育に取り組んでいることを知っていますか。

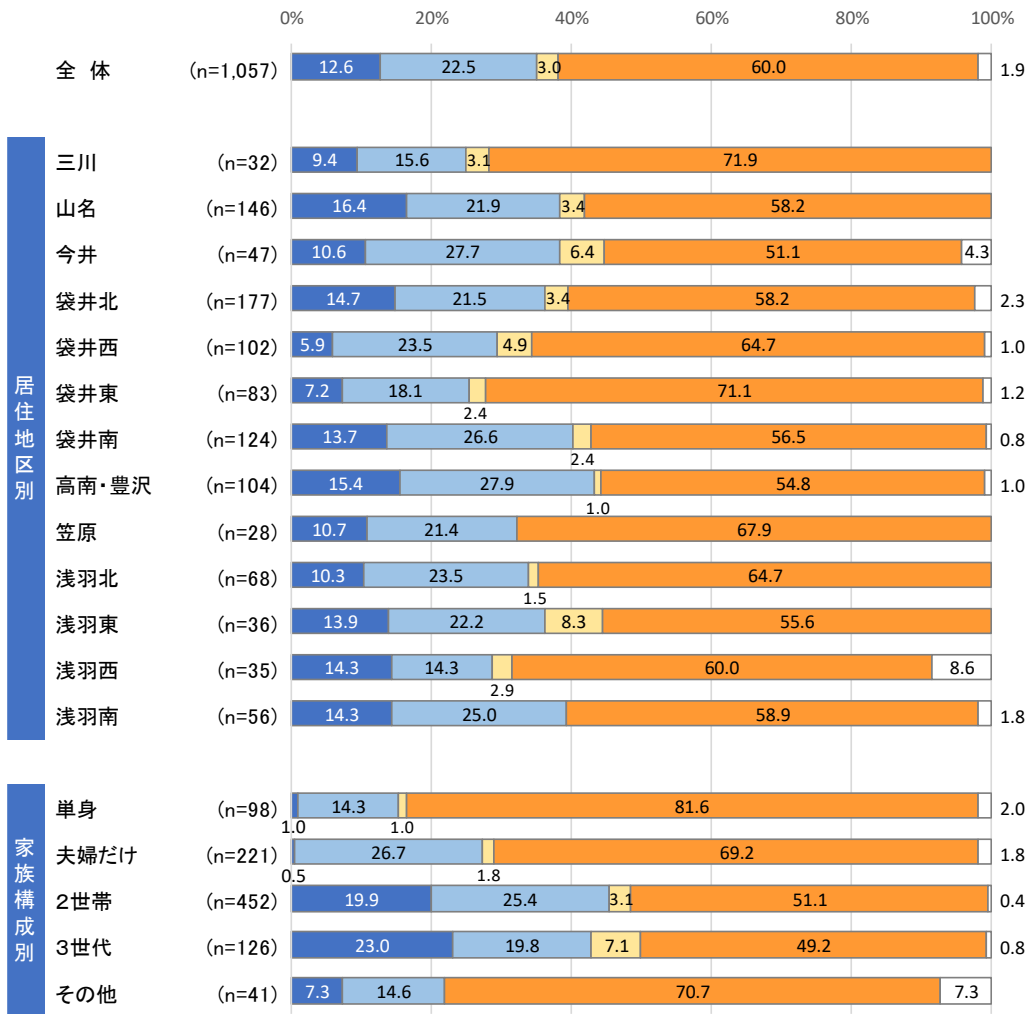
幼小中一貫教育の取組の認知については、「知らない」60.0%が最も多く、以下「知っている」22.5%、「家族が学校や幼稚園、保育所に通っているのを知っている」12.6%、「家族が学校や幼稚園、保育所に通っているが知らない」3.0%となっています。

年代別でみると、30 歳代、40 歳代は「家族が学校や幼稚園、保育所に通っているのを知っている」が全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、男性 30 歳代は「家族が学校や幼稚園、保育所に通っているのを知っている」11.7%が女性 30 歳代と比較して少なくなっています。



- 家族が学校や幼稚園、保育所に通っているので知っている
- 知っている
- 家族が学校や幼稚園、保育所に通っているが知らない
- 知らない
- 無回答



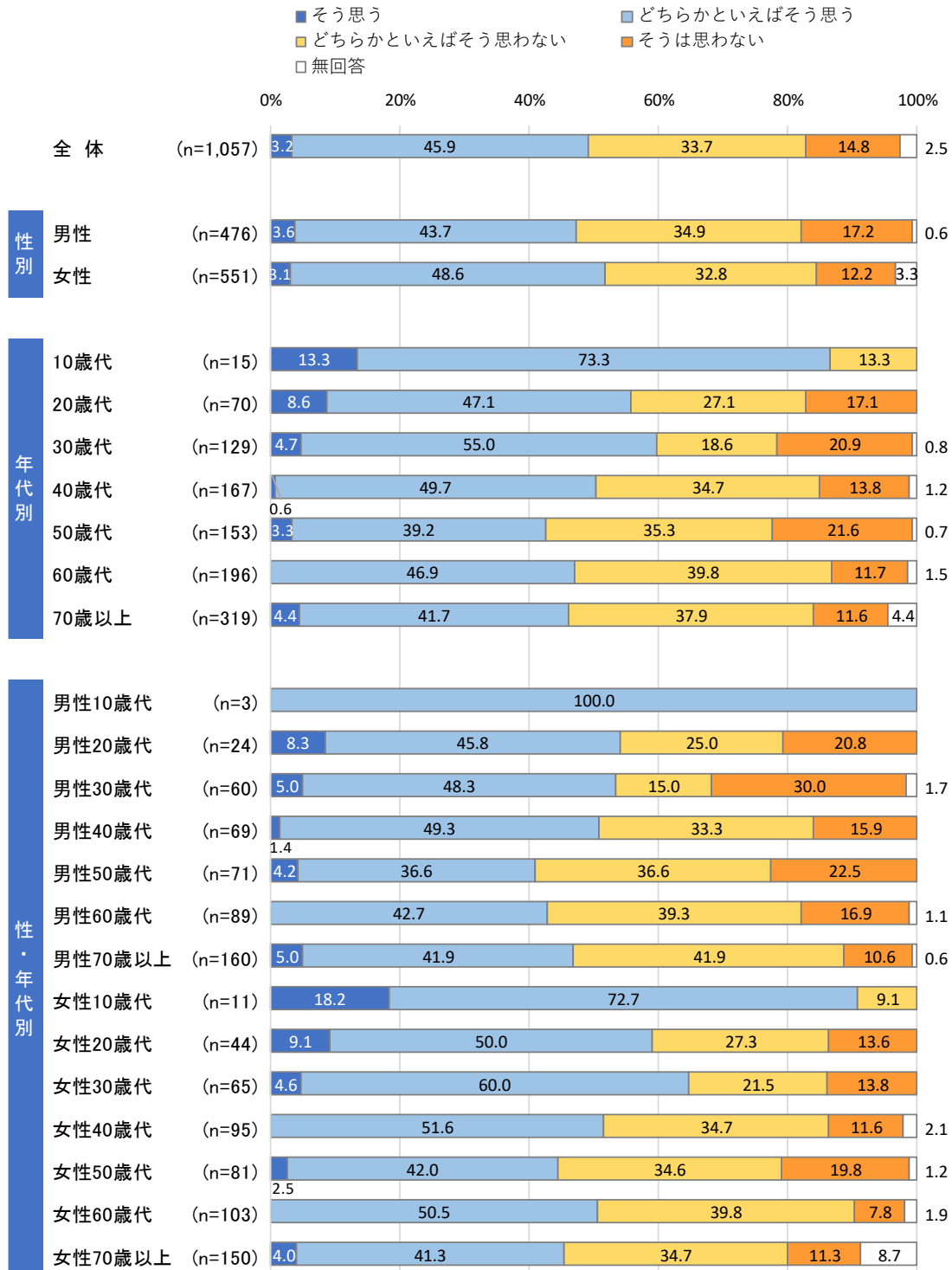
## 9 人権・男女共同参画について

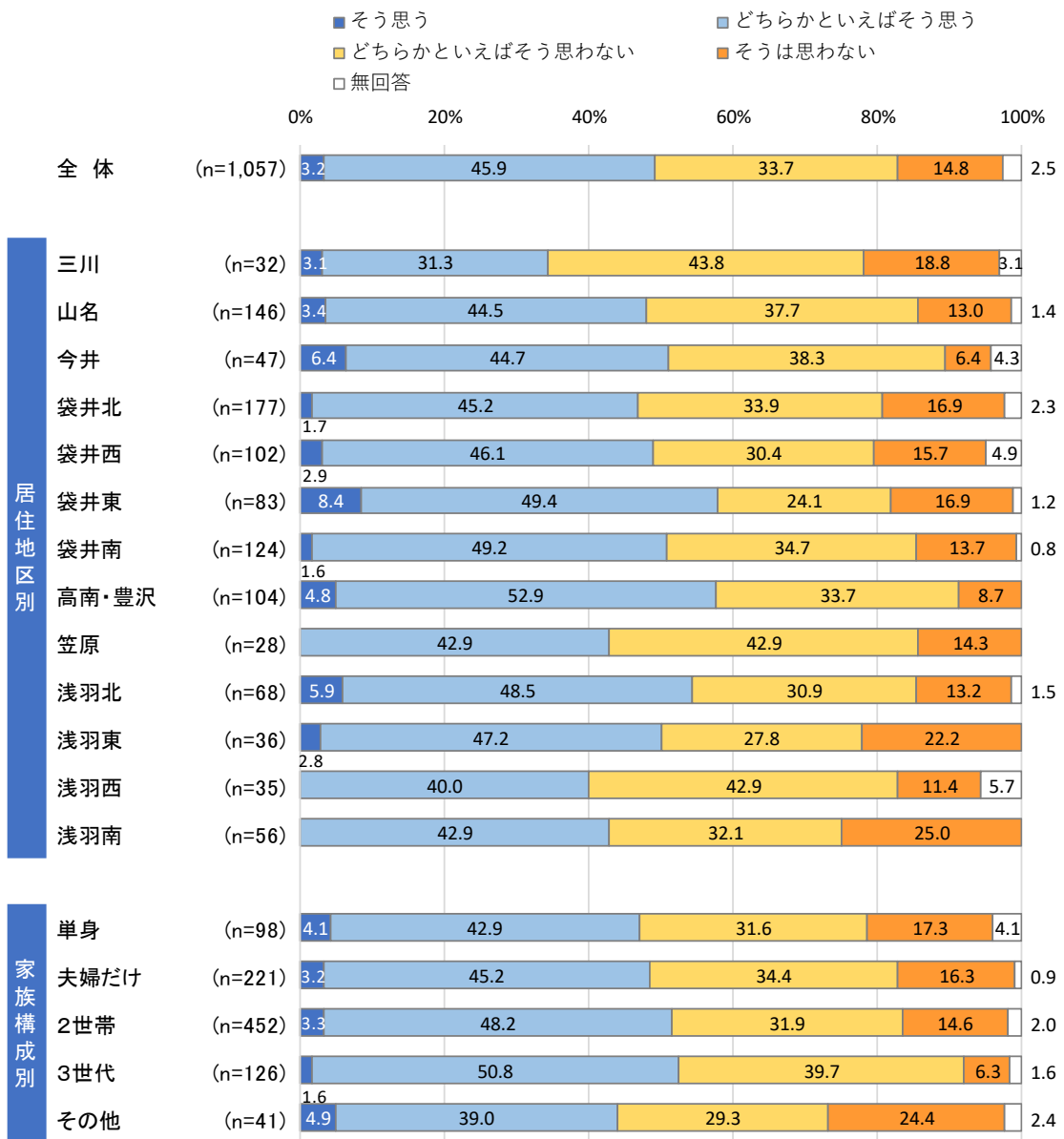
問 26 袋井市は市民生活の中に人権尊重の意識が定着していると思いますか。

市民生活の中に人権尊重の意識が定着していると思うかについては、「どちらかといえばそう思う」45.9%が最も多く、以下「どちらかといえばそう思わない」33.7%、「そうは思わない」14.8%、「そう思う」3.2%となっています。

年代別でみると、30歳代、50歳代は「そうは思わない」が全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、女性30歳代は「どちらかといえばそう思う」60.0%が全体と比較して多くなっています。男性30歳代、男性50歳代は「そうは思わない」が全体と比較して多くなっています。



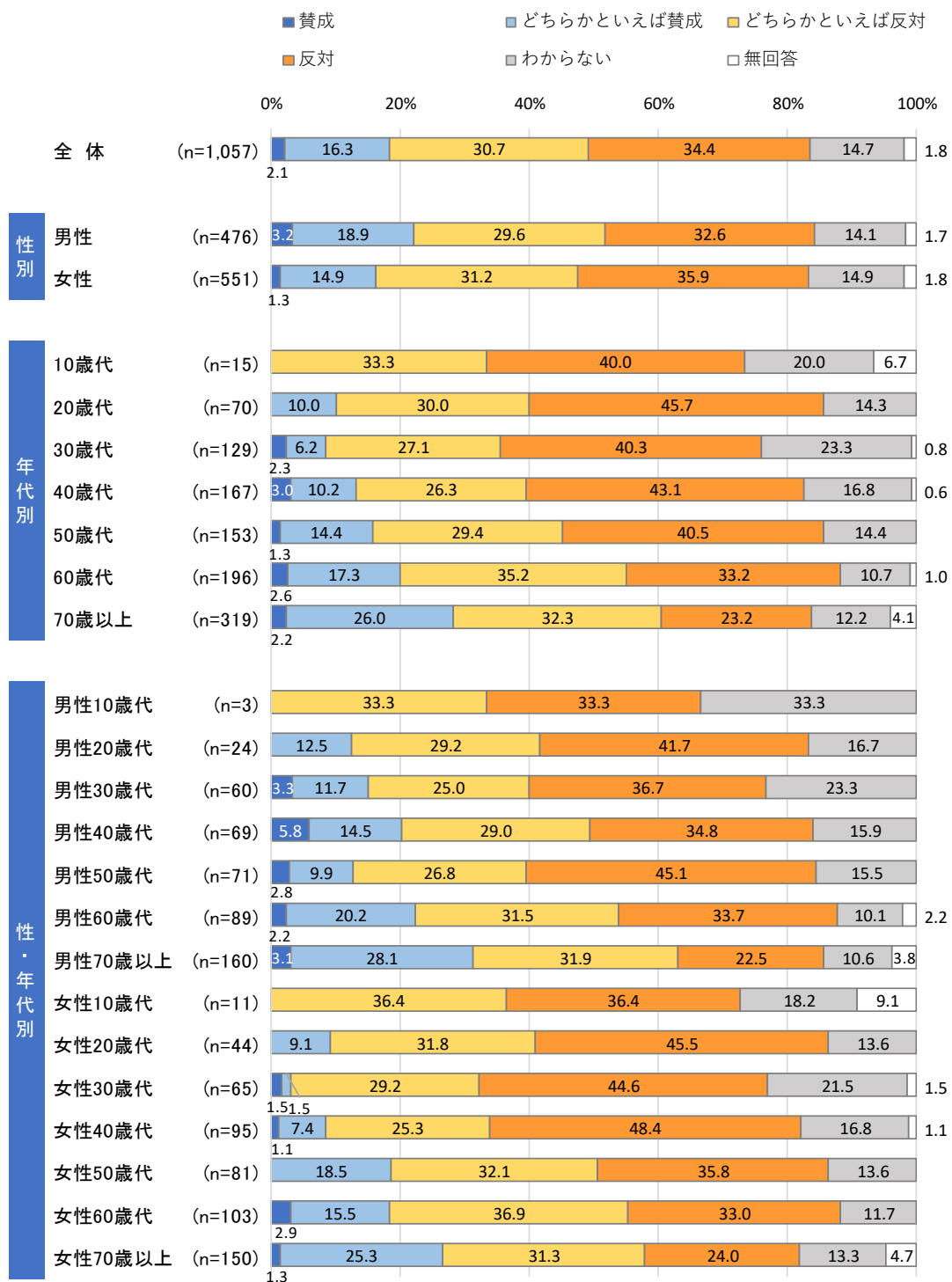


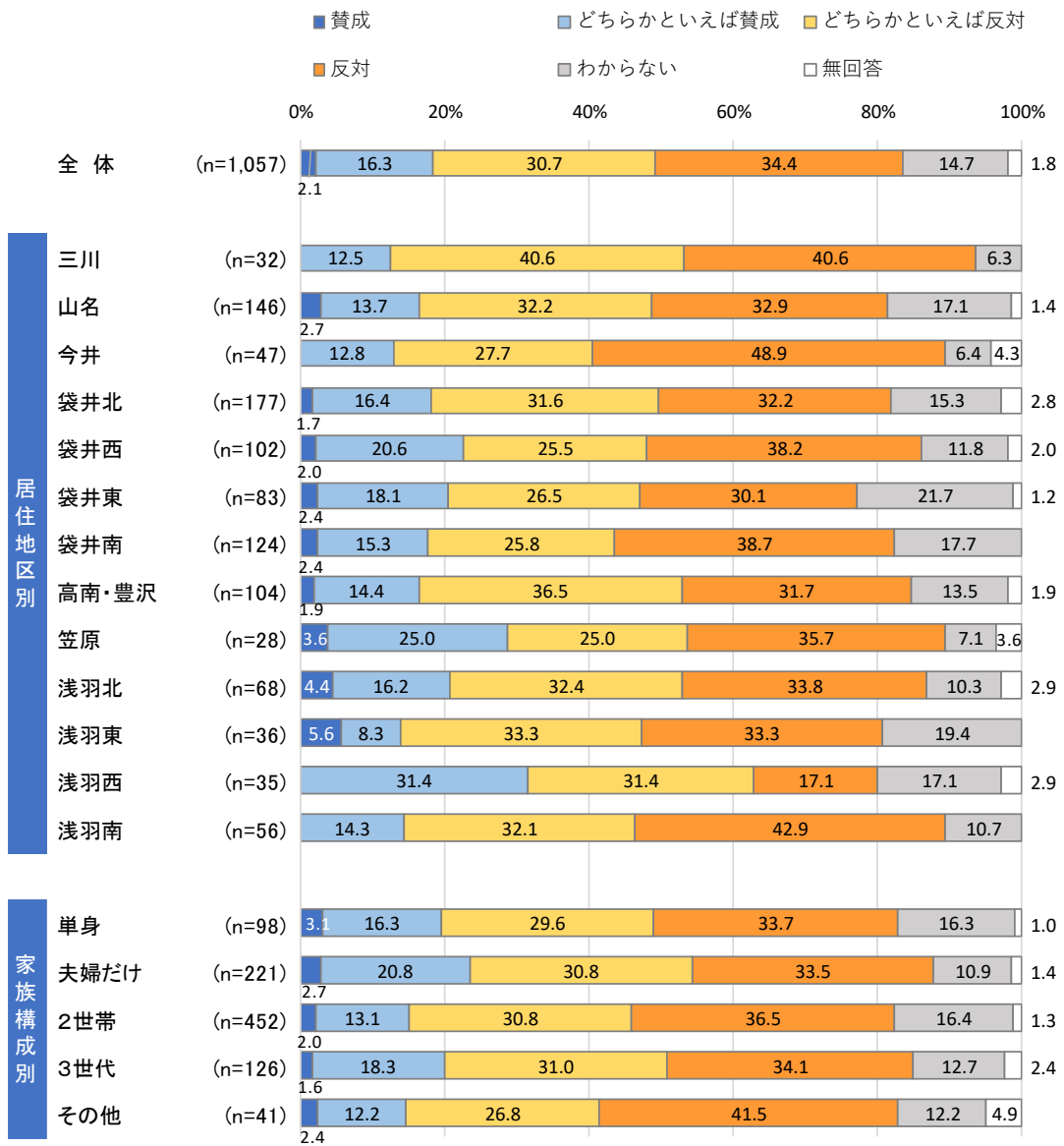
問 27 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という男女の役割を固定的に考えることについて、どのようにお考えですか。

男女の役割を固定的に考えることについては、「反対」34.4%が最も多く、以下「どちらかといえば反対」30.7%、「どちらかといえば賛成」16.3%、「わからない」14.7%、「賛成」2.1%となっています。

年代別でみると、20歳代から50歳代は「反対」が4割と、全体と比較して多くなっています。70歳以上は「どちらかといえば賛成」26.0%が全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、男女とも70歳以上は「どちらかといえば賛成」が全体と比較して多くなっています。男性50歳代、女性20歳代から40歳代は「反対」が全体と比較して多くなっています。





## 10 市のデジタル化について

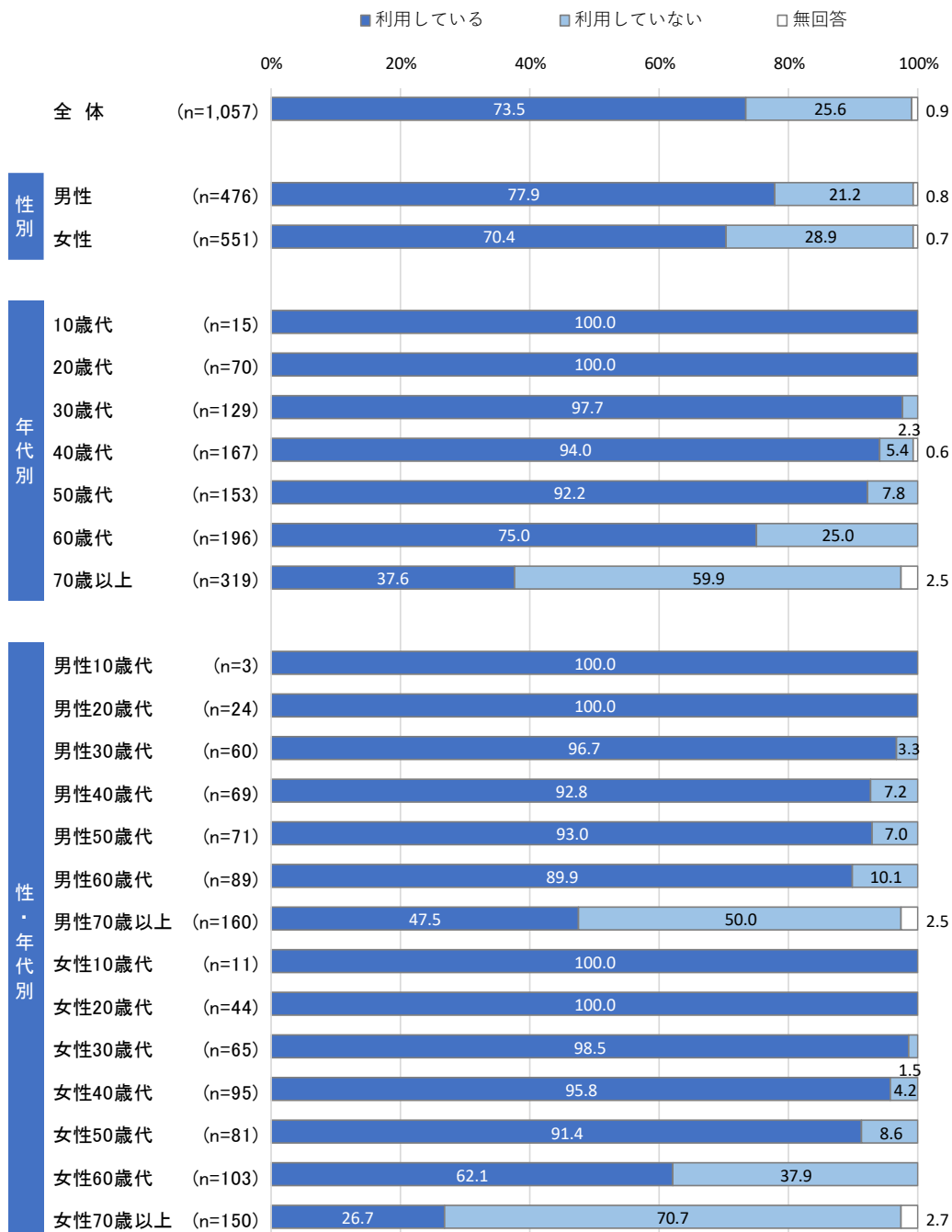
問 28 日常生活でインターネット※を利用していますか。

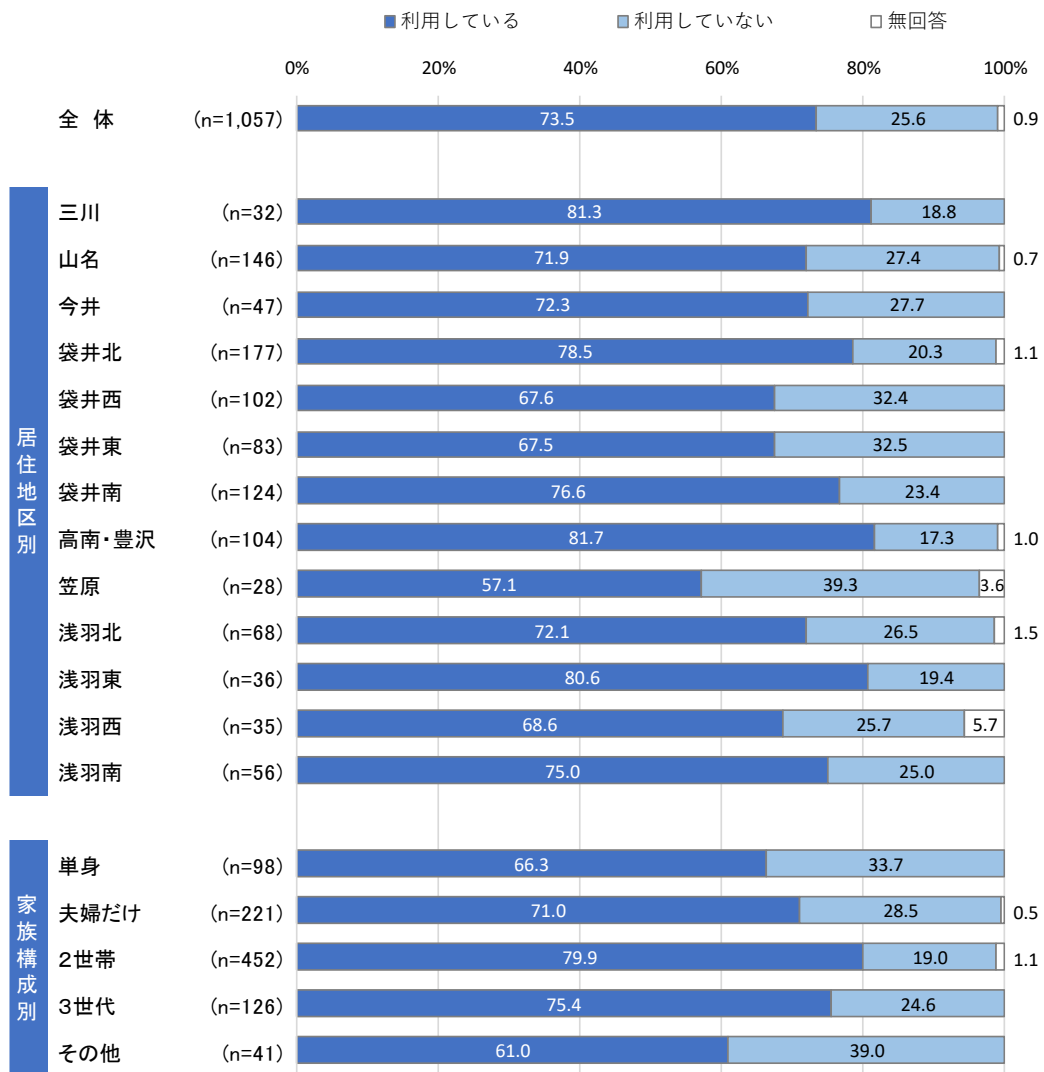
※パソコンやスマートフォン等を用いて、Web サイトの閲覧や電子メールの送受信、SNS・チャットツールの利用等を行うこと

日常生活でインターネットを利用しているかについては、「利用している」73.5%、「利用していない」25.6%となっています。

年代別でみると、50 歳代以下は「利用している」が 9 割以上となっています。70 歳以上は「利用していない」59.9%が全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、男性 70 歳以上、女性 60 歳代以上は「利用していない」が全体と比較して多くなっています。特に女性 70 歳以上は「利用していない」が 7 割と多くなっています。







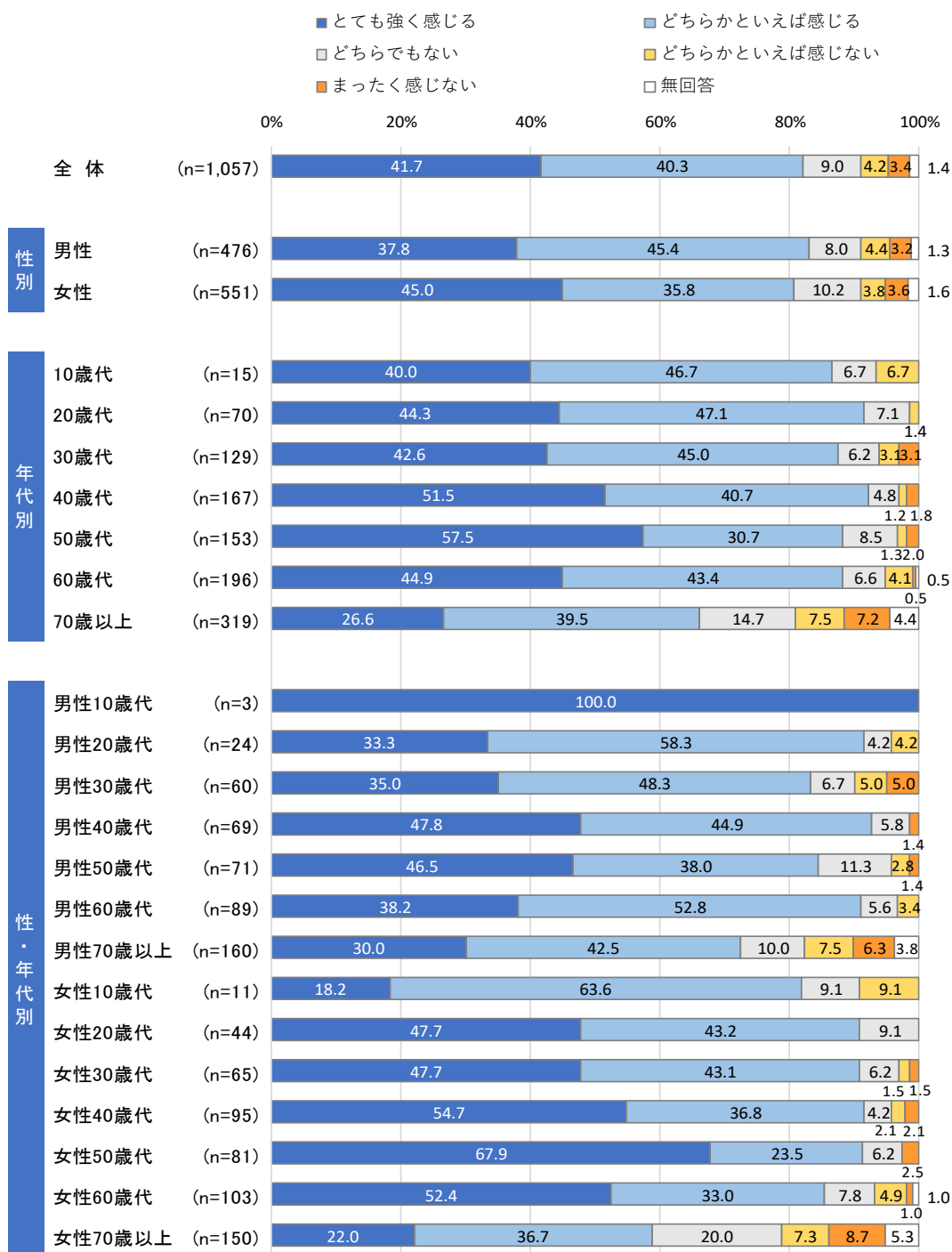
問 29 社会のデジタル化※が進んでいることについて、日ごろ生活で実感することはありますか。

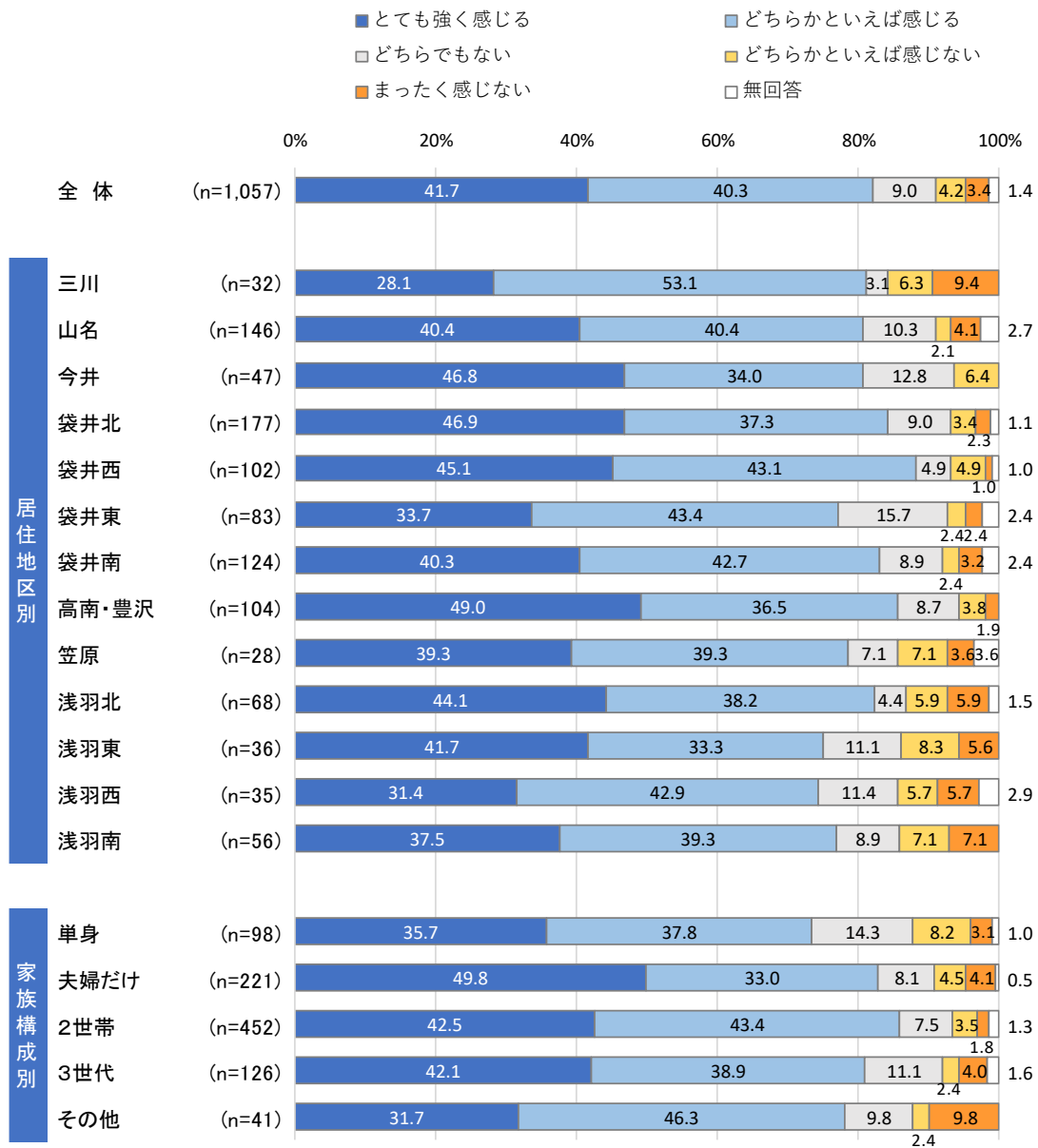
※インターネットサービスの充実やオンライン教育・テレワークの普及、電子マネー・QRコード決済によるキャッシュレス化、行政サービスのオンライン化など

社会のデジタル化が進んでいることを日ごろ生活で実感するかについては、「とても強く感じる」41.7%が最も多く、以下「どちらかといえば感じる」40.3%、「どちらでもない」9.0%、「どちらかといえば感じない」4.2%、「まったく感じない」3.4%となっています。

年代別でみると、概ね 50 歳代までは年代が上がるにつれて「とても強く感じる」が多くなり、60 歳代からは少なくなる傾向があります。

性・年代別でみると、女性 70 歳以上は「とても強く感じる」が全体と比較して少なくなっています。

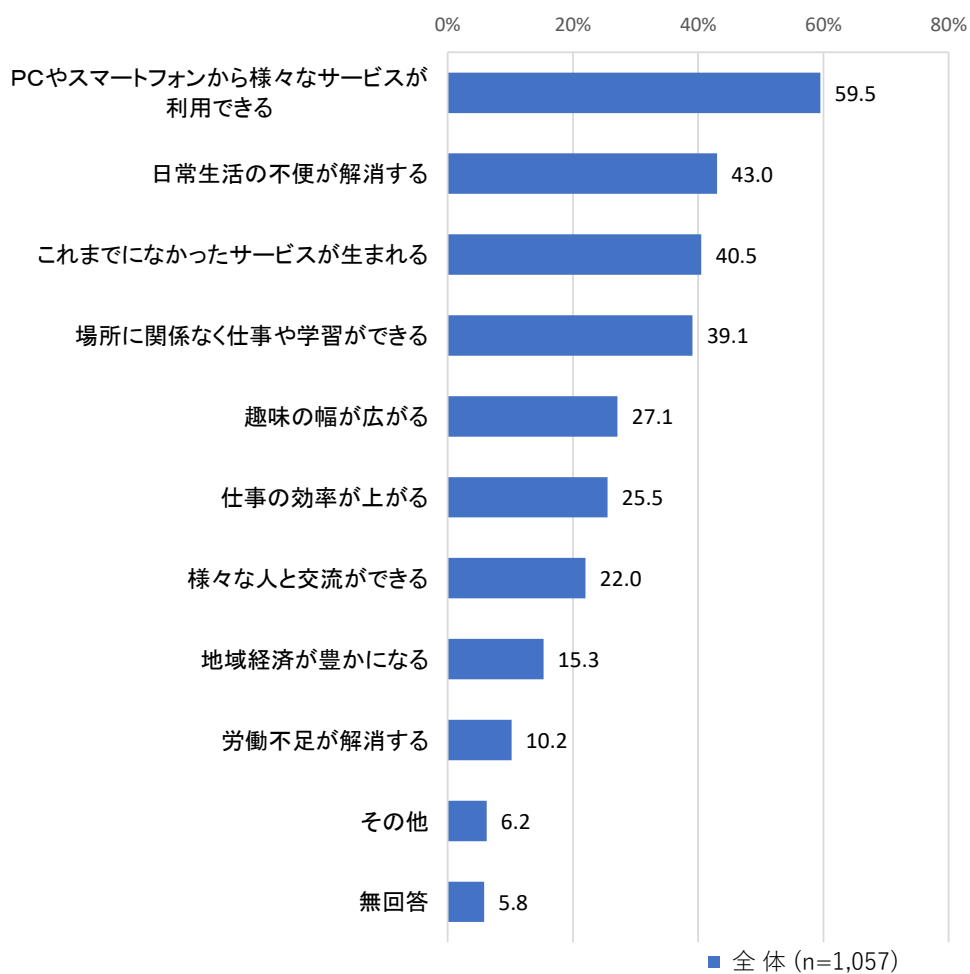




問 30 社会のデジタル化が進むことで期待することは何ですか。

次の中から当てはまるものをすべて選択してください。(複数回答可)

デジタル化で期待することについては、「PC やスマートフォンから様々なサービスが利用できる」59.5%が最も多く、以下「日常生活の不便が解消する」43.0%、「これまでになかったサービスが生まれる」40.5%、「場所に関係なく仕事や学習ができる」39.1%、「趣味の幅が広がる」27.1%となっています。



【性別、年代別、性・年代別】

年代別でみると、いずれの年代も「PC やスマートフォンから様々なサービスが利用できる」が最も多くなっています。

性・年代別でみると、女性 70 歳以上では「日常生活の不便が解消する」が最も多くなっています。男性 40 歳代、女性 30 歳代、女性 40 歳代では「場所に関係なく仕事や学習ができる」が、全体と比較して多くなっています。

	調査数	上段:件数 下段:%										
		利用できる様々なサービスが	PC やスマートフォンから様々なサービスが利用できる	これまでに生まれなかった	日常生活の不便が解消する	趣味の幅が広がる	場所に関係なく仕事や学習ができる	地域経済が豊かになる	仕事の効率上がる	労働不足が解消する	様々な人と交流ができる	その他
全体	1,057 100.0	629 59.5	428 40.5	454 43.0	286 27.1	413 39.1	162 15.3	270 25.5	108 10.2	233 22.0	66 6.2	61 5.8
性別												
男性	476 100.0	301 63.2	213 44.7	219 46.0	162 34.0	171 35.9	88 18.5	136 28.6	54 11.3	105 22.1	35 7.4	21 4.4
女性	551 100.0	317 57.5	205 37.2	229 41.6	114 20.7	231 41.9	70 12.7	127 23.0	53 9.6	125 22.7	30 5.4	36 6.5
回答しない	14 100.0	6 42.9	6 42.9	3 21.4	5 35.7	8 57.1	3 21.4	5 35.7	1 7.1	2 14.3	0 0.0	0 0.0
年代別												
10歳代	15 100.0	7 46.7	7 46.7	10 66.7	6 40.0	8 53.3	1 6.7	8 53.3	1 6.7	6 40.0	0 0.0	0 0.0
20歳代	70 100.0	53 75.7	26 37.1	37 52.9	17 24.3	31 44.3	14 20.0	30 42.9	10 14.3	17 24.3	1 1.4	1 1.4
30歳代	129 100.0	101 78.3	59 45.7	76 58.9	32 24.8	66 51.2	27 20.9	55 42.6	21 16.3	32 24.8	2 1.6	0 0.0
40歳代	167 100.0	125 74.9	75 44.9	87 52.1	42 25.1	90 53.9	40 24.0	60 35.9	30 18.0	44 26.3	4 2.4	2 1.2
50歳代	153 100.0	106 69.3	81 52.9	78 51.0	54 35.3	70 45.8	26 17.0	47 30.7	18 11.8	32 20.9	5 3.3	2 1.3
60歳代	196 100.0	121 61.7	87 44.4	76 38.8	70 35.7	76 38.8	21 10.7	38 19.4	16 8.2	43 21.9	8 4.1	5 2.6
70歳以上	319 100.0	114 35.7	92 28.8	88 27.6	63 19.7	70 21.9	32 10.0	30 9.4	12 3.8	58 18.2	45 14.1	49 15.4
性・年代別												
男性10歳代	3 100.0	2 66.7	2 66.7	3 100.0	2 66.7	2 66.7	1 33.3	2 66.7	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0
男性20歳代	24 100.0	18 75.0	8 33.3	14 58.3	3 12.5	8 33.3	5 20.8	6 25.0	3 12.5	2 8.3	0 0.0	1 4.2
男性30歳代	60 100.0	46 76.7	26 43.3	34 56.7	20 33.3	24 40.0	17 28.3	29 48.3	12 20.0	19 31.7	2 3.3	0 0.0
男性40歳代	69 100.0	52 75.4	35 50.7	40 58.0	25 36.2	38 55.1	24 34.8	31 44.9	18 26.1	19 27.5	2 2.9	1 1.4
男性50歳代	71 100.0	49 69.0	37 52.1	43 60.6	28 39.4	31 43.7	12 16.9	24 33.8	8 11.3	12 16.9	3 4.2	0 0.0
男性60歳代	89 100.0	63 70.8	44 49.4	42 47.2	43 48.3	27 30.3	10 11.2	23 25.8	7 7.9	19 21.3	6 6.7	2 2.2
男性70歳以上	160 100.0	71 44.4	61 38.1	43 26.9	41 25.6	41 25.6	19 11.9	21 13.1	5 3.1	33 20.6	22 13.8	17 10.6
女性10歳代	11 100.0	5 45.5	4 36.4	6 54.5	4 36.4	5 45.5	0 0.0	5 45.5	0 0.0	5 45.5	0 0.0	0 0.0
女性20歳代	44 100.0	33 75.0	17 38.6	21 47.7	13 29.5	21 47.7	8 18.2	22 50.0	6 13.6	14 31.8	1 2.3	0 0.0
女性30歳代	65 100.0	54 83.1	30 46.2	42 64.6	11 16.9	40 61.5	10 15.4	25 38.5	9 13.8	13 20.0	0 0.0	0 0.0
女性40歳代	95 100.0	72 75.8	39 41.1	47 49.5	17 17.9	51 53.7	14 14.7	28 29.5	12 12.6	25 26.3	2 2.1	1 1.1
女性50歳代	81 100.0	57 70.4	44 54.3	35 43.2	25 30.9	38 46.9	14 17.3	23 28.4	10 12.3	19 23.5	2 2.5	2 2.5
女性60歳代	103 100.0	57 55.3	42 40.8	32 31.1	24 23.3	48 46.6	11 10.7	15 14.6	9 8.7	24 23.3	2 1.9	3 2.9
女性70歳以上	150 100.0	39 26.0	29 19.3	45 30.0	20 13.3	28 18.7	13 8.7	9 6.0	7 4.7	25 16.7	22 14.7	30 20.0

1位 2位 3位

【居住地区別、家族構成別】

上段:件数 下段:%

	調査数	利用から様々なサービスが	PCやスマートフォン	これまでになかった	日常生活の不便が解消	趣味の幅が広がる	場所に関係なく仕事や学習ができる	地域経済が豊かになる	仕事の効率上がる	労働不足が解消する	様々な人と交流ができる	その他	無回答
全体	1,057 100.0	629 59.5	428 40.5	454 43.0	286 27.1	413 39.1	162 15.3	270 25.5	108 10.2	233 22.0	66 6.2	61 5.8	

居住地区別

三川	32 100.0	26 81.3	14 43.8	19 59.4	4 12.5	14 43.8	3 9.4	6 18.8	1 3.1	6 18.8	1 3.1	2 6.3
山名	146 100.0	81 55.5	61 41.8	59 40.4	40 27.4	60 41.1	26 17.8	37 25.3	18 12.3	33 22.6	11 7.5	9 6.2
今井	47 100.0	29 61.7	16 34.0	20 42.6	10 21.3	21 44.7	9 19.1	16 34.0	6 12.8	10 21.3	5 10.6	4 8.5
袋井北	177 100.0	113 63.8	87 49.2	79 44.6	51 28.8	74 41.8	39 22.0	45 25.4	18 10.2	37 20.9	8 4.5	11 6.2
袋井西	102 100.0	58 56.9	40 39.2	50 49.0	29 28.4	34 33.3	15 14.7	29 28.4	11 10.8	22 21.6	8 7.8	5 4.9
袋井東	83 100.0	43 51.8	27 32.5	35 42.2	24 28.9	30 36.1	12 14.5	25 30.1	12 14.5	13 15.7	6 7.2	3 3.6
袋井南	124 100.0	70 56.5	47 37.9	55 44.4	31 25.0	49 39.5	16 12.9	34 27.4	12 9.7	22 17.7	5 4.0	8 6.5
高南・豊沢	104 100.0	77 74.0	45 43.3	52 50.0	25 24.0	46 44.2	13 12.5	28 26.9	9 8.7	29 27.9	5 4.8	3 2.9
笠原	28 100.0	13 46.4	8 28.6	9 32.1	5 17.9	5 17.9	1 3.6	2 7.1	1 3.6	8 28.6	3 10.7	1 3.6
浅羽北	68 100.0	39 57.4	27 39.7	29 42.6	17 25.0	24 35.3	3 4.4	15 22.1	6 8.8	15 22.1	4 5.9	5 7.4
浅羽東	36 100.0	23 63.9	19 52.8	14 38.9	12 33.3	13 36.1	9 25.0	9 25.0	3 8.3	8 22.2	2 5.6	2 5.6
浅羽西	35 100.0	18 51.4	11 31.4	10 28.6	10 28.6	10 28.6	1 2.9	3 8.6	3 8.6	6 17.1	1 2.9	5 14.3
浅羽南	56 100.0	32 57.1	22 39.3	17 30.4	22 39.3	26 46.4	10 17.9	15 26.8	7 12.5	18 32.1	4 7.1	1 1.8

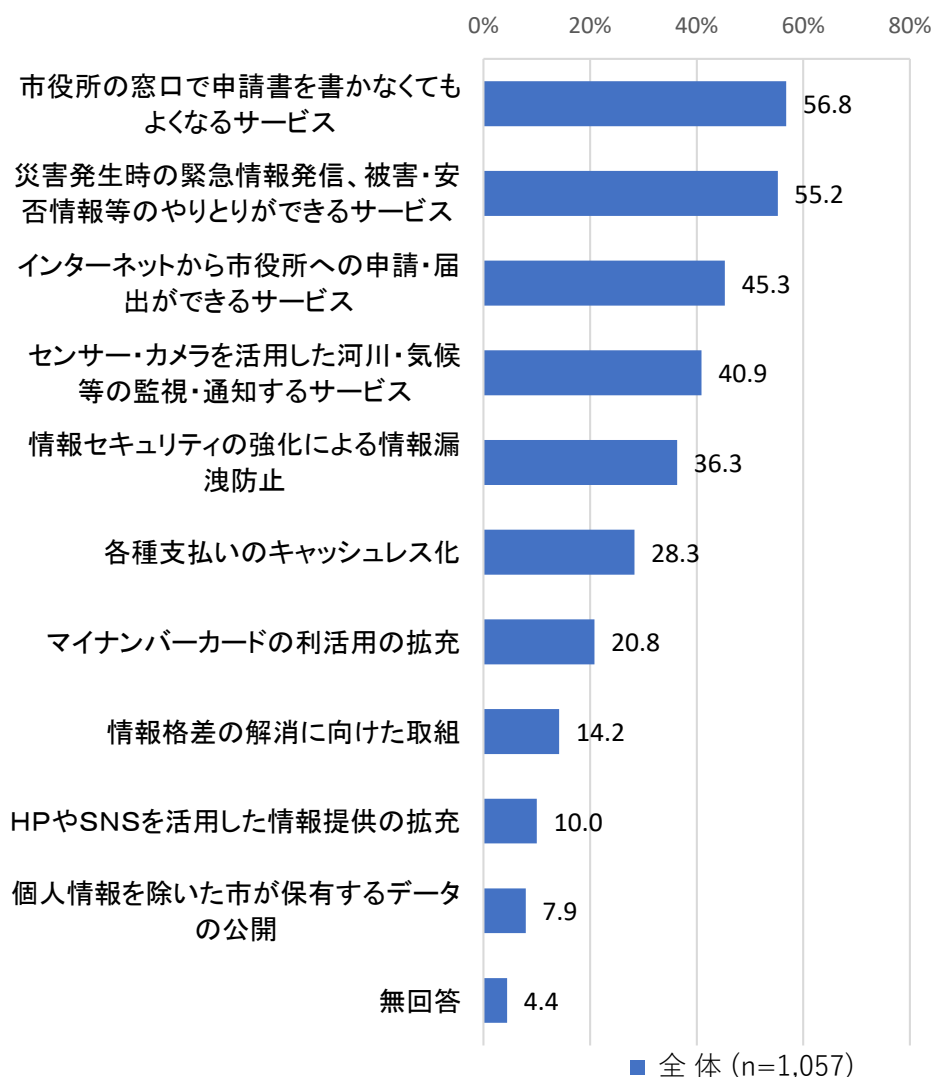
家族構成別

单身	98 100.0	55 56.1	39 39.8	46 46.9	18 18.4	33 33.7	15 15.3	23 23.5	11 11.2	21 21.4	11 11.2	4 4.1
夫婦だけ	221 100.0	128 57.9	101 45.7	79 35.7	74 33.5	82 37.1	34 15.4	49 22.2	21 9.5	49 22.2	20 9.0	9 4.1
2世帯(親と子)	452 100.0	306 67.7	185 40.9	225 49.8	119 26.3	200 44.2	78 17.3	132 29.2	49 10.8	107 23.7	15 3.3	23 5.1
3世代(祖父母と親と子)	126 100.0	77 61.1	52 41.3	54 42.9	34 27.0	52 41.3	23 18.3	36 28.6	15 11.9	32 25.4	6 4.8	7 5.6
その他	41 100.0	17 41.5	13 31.7	11 26.8	7 17.1	13 31.7	2 4.9	8 19.5	6 14.6	7 17.1	3 7.3	6 14.6

1位 2位 3位

問 31 今後、袋井市で重点を置くべきデジタル関連サービス等は何ですか。  
次の中から当てはまるものを選択してください。(最大5つまで)

重点を置くべきデジタル関連サービス等については、「市役所の窓口で申請書を書かなくてもよくなるサービス」56.8%が最も多く、以下「災害発生時の緊急情報発信、被害・安否情報等のやりとりができるサービス」55.2%、「インターネットから市役所への申請・届出ができるサービス」45.3%、「センサー・カメラを活用した河川・気候等の監視・通知するサービス」40.9%、「情報セキュリティの強化による情報漏洩防止」36.3%となっています。



【性別、年代別、性・年代別】

年代別でみると、20歳代は「インターネットから市役所への申請・届出ができるサービス」が最も多く、30歳代から50歳代は「市役所の窓口で申請書を書かなくてもよくなるサービス」が最も多く、60歳代以上は「災害発生時の緊急情報発信、被害・安否情報等のやりとりができるサービス」が最も多くなっています。

性・年代別でみると、女性30歳代は「市役所の窓口で申請書を書かなくてもよくなるサービス」が全体と比較して多くなっています。

		上段:件数 下段:%										
調査数		市役所の窓口で申請書を書かなくてもよくなるサービス	各種支払いのキャッシュレ	サービスの申し込み・届出ができる市役所	情報格差の解消に向けた取	災害発生時の緊急情報発信	情報セキュリティの強化に	マイナンバーカードの利活	HPやSNSを活用した情	個人情報保護の公開	知たセン	無回答
全体	1,057 100.0	600 56.8	299 28.3	479 45.3	150 14.2	583 55.2	384 36.3	220 20.8	106 10.0	84 7.9	432 40.9	46 4.4
性別												
男性	476 100.0	281 59.0	139 29.2	237 49.8	73 15.3	226 47.5	158 33.2	118 24.8	55 11.6	48 10.1	203 42.6	19 4.0
女性	551 100.0	305 55.4	153 27.8	234 42.5	75 13.6	341 61.9	216 39.2	97 17.6	48 8.7	33 6.0	220 39.9	23 4.2
回答しない	14 100.0	9 64.3	5 35.7	6 42.9	1 7.1	7 50.0	5 35.7	2 14.3	1 7.1	1 7.1	7 50.0	0 0.0
年代別												
10歳代	15 100.0	4 26.7	5 33.3	7 46.7	4 26.7	12 80.0	3 20.0	2 13.3	3 20.0	1 6.7	4 26.7	0 0.0
20歳代	70 100.0	42 60.0	36 51.4	45 64.3	9 12.9	26 37.1	22 31.4	15 21.4	8 11.4	3 4.3	20 28.6	0 0.0
30歳代	129 100.0	91 70.5	58 45.0	82 63.6	12 9.3	58 45.0	51 39.5	30 23.3	18 14.0	7 5.4	53 41.1	1 0.8
40歳代	167 100.0	106 63.5	73 43.7	101 60.5	27 16.2	91 54.5	68 40.7	29 17.4	15 9.0	7 4.2	69 41.3	1 0.6
50歳代	153 100.0	95 62.1	44 28.8	88 57.5	27 17.6	84 54.9	70 45.8	41 26.8	19 12.4	5 3.3	62 40.5	1 0.7
60歳代	196 100.0	116 59.2	36 18.4	82 41.8	30 15.3	132 67.3	78 39.8	28 14.3	24 12.2	19 9.7	86 43.9	4 2.0
70歳以上	319 100.0	143 44.8	46 14.4	74 23.2	40 12.5	176 55.2	89 27.9	74 23.2	18 5.6	41 12.9	137 42.9	38 11.9
性・年代別												
男性10歳代	3 100.0	2 66.7	0 0.0	2 66.7	0 0.0	3 100.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
男性20歳代	24 100.0	16 66.7	13 54.2	15 62.5	3 12.5	6 25.0	7 29.2	4 16.7	1 4.2	1 4.2	7 29.2	0 0.0
男性30歳代	60 100.0	41 68.3	23 38.3	38 63.3	5 8.3	23 38.3	22 36.7	17 28.3	6 10.0	4 6.7	28 46.7	1 1.7
男性40歳代	69 100.0	46 66.7	31 44.9	42 60.9	12 17.4	26 37.7	24 34.8	16 23.2	6 8.7	2 2.9	25 36.2	1 1.4
男性50歳代	71 100.0	46 64.8	22 31.0	40 56.3	14 19.7	33 46.5	33 46.5	20 28.2	12 16.9	4 5.6	28 39.4	1 1.4
男性60歳代	89 100.0	56 62.9	22 24.7	49 55.1	14 15.7	51 57.3	30 33.7	13 14.6	17 19.1	9 10.1	43 48.3	2 2.2
男性70歳以上	160 100.0	74 46.3	28 17.5	51 31.9	25 15.6	84 52.5	41 25.6	47 29.4	13 8.1	28 17.5	72 45.0	14 8.8
女性10歳代	11 100.0	2 18.2	4 36.4	4 36.4	4 36.4	8 72.7	2 18.2	0 0.0	3 27.3	1 9.1	3 27.3	0 0.0
女性20歳代	44 100.0	24 54.5	22 50.0	28 63.6	6 13.6	19 43.2	15 34.1	10 22.7	6 13.6	1 2.3	12 27.3	0 0.0
女性30歳代	65 100.0	47 72.3	33 50.8	42 64.6	7 10.8	33 50.8	29 44.6	13 20.0	12 18.5	3 4.6	24 36.9	0 0.0
女性40歳代	95 100.0	57 60.0	41 43.2	58 61.1	15 15.8	65 68.4	42 44.2	13 13.7	9 9.5	5 5.3	43 45.3	0 0.0
女性50歳代	81 100.0	48 59.3	22 27.2	48 59.3	12 14.8	51 63.0	36 44.4	21 25.9	7 8.6	1 1.2	33 40.7	0 0.0
女性60歳代	103 100.0	59 57.3	14 13.6	32 31.1	16 15.5	77 74.8	46 44.7	15 14.6	7 6.8	9 8.7	42 40.8	2 1.9
女性70歳以上	150 100.0	67 44.7	17 11.3	22 14.7	15 10.0	87 58.0	46 30.7	25 16.7	4 2.7	13 8.7	63 42.0	21 14.0

1位 2位 3位

【居住地区別、家族構成別】

調査数	上段:件数 下段:%															
	スかなくてもよくなるサービス	市役所の窓口で申請書を書ける	各種支払いのキャッシュレ	インターネットから市役所への申請・届出ができる	組情報格差の解消に向けた取	り、被害・安否情報等のや	災害発生時の緊急情報発	情報セキュリティの強化に	よる情報漏洩防止	マイナンバーカードの利活	報提供の拡充	HPやSNSを活用した情	個人情報を除いた市が保有	知するサービスの監視・通	センサ・カメラを活用し	無回答
全体	1,057 100.0	600 56.8	299 28.3	479 45.3	150 14.2	583 55.2	384 36.3	220 20.8	106 10.0	84 7.9	432 40.9	46 4.4				
居住地区別																
三川	32 100.0	26 81.3	12 37.5	16 50.0	5 15.6	13 40.6	12 37.5	7 21.9	4 12.5	2 6.3	19 59.4	1 3.1				
山名	146 100.0	76 52.1	33 22.6	64 43.8	24 16.4	84 57.5	46 31.5	25 17.1	13 8.9	14 9.6	65 44.5	4 2.7				
今井	47 100.0	24 51.1	18 38.3	23 48.9	4 8.5	28 59.6	19 40.4	13 27.7	4 8.5	4 8.5	23 48.9	1 2.1				
袋井北	177 100.0	116 65.5	61 34.5	93 52.5	30 16.9	104 58.8	61 34.5	36 20.3	21 11.9	13 7.3	68 38.4	6 3.4				
袋井西	102 100.0	51 50.0	32 31.4	38 37.3	15 14.7	57 55.9	43 42.2	23 22.5	7 6.9	7 6.9	39 38.2	5 4.9				
袋井東	83 100.0	52 62.7	20 24.1	34 41.0	11 13.3	34 41.0	24 28.9	20 24.1	5 6.0	6 7.2	26 31.3	4 4.8				
袋井南	124 100.0	70 56.5	31 25.0	58 46.8	16 12.9	67 54.0	56 45.2	22 17.7	12 9.7	8 6.5	53 42.7	4 3.2				
高南・豊沢	104 100.0	67 64.4	40 38.5	56 53.8	12 11.5	69 66.3	42 40.4	25 24.0	11 10.6	10 9.6	49 47.1	3 2.9				
笠原	28 100.0	12 42.9	4 14.3	8 28.6	2 7.1	9 32.1	5 17.9	5 17.9	3 10.7	2 7.1	9 32.1	3 10.7				
浅羽北	68 100.0	34 50.0	14 20.6	26 38.2	7 10.3	34 50.0	27 39.7	16 23.5	7 10.3	4 5.9	26 38.2	3 4.4				
浅羽東	36 100.0	20 55.6	7 19.4	18 50.0	6 16.7	18 50.0	12 33.3	6 16.7	8 22.2	3 8.3	12 33.3	3 8.3				
浅羽西	35 100.0	17 48.6	7 20.0	14 40.0	5 14.3	18 51.4	14 40.0	4 11.4	1 2.9	2 5.7	9 25.7	6 17.1				
浅羽南	56 100.0	29 51.8	17 30.4	26 46.4	10 17.9	37 66.1	17 30.4	13 23.2	9 16.1	7 12.5	25 44.6	2 3.6				
家族構成別																
単身	98 100.0	52 53.1	26 26.5	46 46.9	19 19.4	54 55.1	36 36.7	19 19.4	6 6.1	15 15.3	39 39.8	6 6.1				
夫婦だけ	221 100.0	118 53.4	56 25.3	87 39.4	31 14.0	140 63.3	78 35.3	61 27.6	25 11.3	23 10.4	96 43.4	9 4.1				
2世帯(親と子)	452 100.0	276 61.1	152 33.6	240 53.1	67 14.8	238 52.7	187 41.4	78 17.3	47 10.4	25 5.5	187 41.4	11 2.4				
3世代(祖父母と親と子)	126 100.0	74 58.7	33 26.2	58 46.0	17 13.5	68 54.0	37 29.4	30 23.8	14 11.1	9 7.1	48 38.1	6 4.8				
その他	41 100.0	21 51.2	10 24.4	14 34.1	6 14.6	22 53.7	15 36.6	7 17.1	4 9.8	1 2.4	15 36.6	4 9.8				

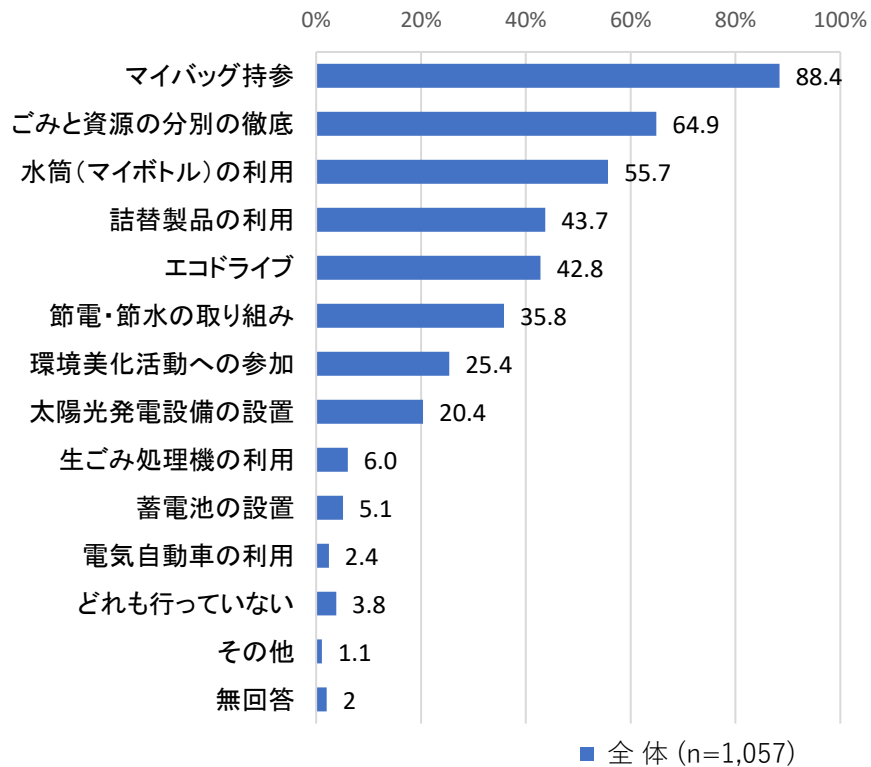
1位 2位 3位



## 11 環境意識について

問 32 環境に配慮した取り組みを行っていますか。(複数回答可)

環境に配慮した取り組みで行っていることについては、「マイバッグ持参」88.4%が最も多く、以下「ゴミと資源の分別の徹底」64.9%、「水筒（マイボトル）の利用」55.7%、「詰替製品の利用」43.7%、「エコドライブ（アイドリングストップや急発進・急ブレーキの抑制等）」42.8%となっています。



【性別、年代別、性・年代別】

年代別でみると、60歳代以上で「ごみと資源の分別の徹底」が全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、多くの性・年代で「マイバッグ持参」が最も多くなっています。次いで男性では「ごみと資源の分別の徹底」が、女性では「水筒（マイボトル）の利用」が多くなっています。女性50歳代は「詰替製品の利用」72.8%が全体と比較して多くなっています。

	調査数	上段:件数 下段:%														
		マイバッグ持参	太陽光発電設備の設置	蓄電池の設置	電気自動車の利用	生ごみ処理機の利用	節電・節水の取り組み	ごみと資源の分別の徹底	環境美化活動への参加	詰替製品の利用	水筒（マイボトル）の利用	エコドライブ	どれも行っていない	その他	無回答	
全体	1,057 100.0	934 88.4	216 20.4	54 5.1	25 2.4	63 6.0	378 35.8	686 64.9	269 25.4	462 43.7	589 55.7	452 42.8	40 3.8	12 1.1	21 2.0	
性別																
男性	476 100.0	385 80.9	98 20.6	26 5.5	17 3.6	27 5.7	162 34.0	300 63.0	136 28.6	154 32.4	200 42.0	229 48.1	18 3.8	5 1.1	8 1.7	
女性	551 100.0	525 95.3	114 20.7	28 5.1	7 1.3	35 6.4	208 37.7	364 66.1	126 22.9	294 53.4	373 67.7	217 39.4	21 3.8	7 1.3	11 2.0	
回答しない	14 100.0	12 85.7	2 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 28.6	8 57.1	4 28.6	8 57.1	9 64.3	3 21.4	1 7.1	0 0.0	1 7.1	
年代別																
10歳代	15 100.0	11 73.3	1 6.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 40.0	7 46.7	0 0.0	5 33.3	12 80.0	2 13.3	1 6.7	0 0.0	1 6.7	
20歳代	70 100.0	58 82.9	15 21.4	2 2.9	0 0.0	2 2.9	21 30.0	29 41.4	4 5.7	31 44.3	40 57.1	32 45.7	7 10.0	1 1.4	0 0.0	
30歳代	129 100.0	106 82.2	45 34.9	11 8.5	3 2.3	1 0.8	39 30.2	55 42.6	13 10.1	55 42.6	70 54.3	59 45.7	11 8.5	1 0.8	8 6.2	
40歳代	167 100.0	155 92.8	53 31.7	11 6.6	5 3.0	8 4.8	43 25.7	89 53.3	38 22.8	81 48.5	113 67.7	88 52.7	13 7.8	2 1.2	1 0.6	
50歳代	153 100.0	141 92.2	31 20.3	4 2.6	7 4.6	7 4.6	58 37.9	92 60.1	40 26.1	81 52.9	94 61.4	78 51.0	4 2.6	4 2.6	1 0.7	
60歳代	196 100.0	180 91.8	31 15.8	11 5.6	3 1.5	9 4.6	79 40.3	160 81.6	68 34.7	98 50.0	112 57.1	87 44.4	0 0.0	0 0.0	2 1.0	
70歳以上	319 100.0	276 86.5	39 12.2	15 4.7	6 1.9	34 10.7	132 41.4	248 77.7	104 32.6	108 33.9	144 45.1	104 32.6	4 1.3	4 1.3	8 2.5	
性・年代別																
男性10歳代	3 100.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	2 66.7	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
男性20歳代	24 100.0	20 83.3	4 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7 29.2	10 41.7	0 0.0	8 33.3	9 37.5	11 45.8	1 4.2	0 0.0	0 0.0	
男性30歳代	60 100.0	44 73.3	17 28.3	4 6.7	3 5.0	1 1.7	16 26.7	26 43.3	7 11.7	21 35.0	25 41.7	28 46.7	6 10.0	1 1.7	4 6.7	
男性40歳代	69 100.0	59 85.5	20 29.0	5 7.2	5 7.2	2 2.9	15 21.7	31 44.9	15 21.7	23 33.3	40 58.0	39 56.5	7 10.1	0 0.0	0 0.0	
男性50歳代	71 100.0	59 83.1	15 21.1	3 4.2	3 4.2	4 5.6	28 39.4	39 54.9	15 21.1	21 29.6	30 42.3	36 50.7	1 1.4	2 2.8	1 1.4	
男性60歳代	89 100.0	77 86.5	15 16.9	3 3.4	1 1.1	5 5.6	37 41.6	71 79.8	37 41.6	35 39.3	40 44.9	48 53.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
男性70歳以上	160 100.0	125 78.1	27 16.9	11 6.9	5 3.1	15 9.4	58 36.3	122 76.3	62 38.8	44 27.5	53 33.1	67 41.9	3 1.9	2 1.3	3 1.9	
女性10歳代	11 100.0	9 81.8	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 45.5	5 45.5	0 0.0	3 27.3	8 72.7	2 18.2	1 9.1	0 0.0	1 9.1	
女性20歳代	44 100.0	37 84.1	11 25.0	2 4.5	0 0.0	2 4.5	14 31.8	18 40.9	4 9.1	23 52.3	30 68.2	21 47.7	5 11.4	1 2.3	0 0.0	
女性30歳代	65 100.0	59 90.8	27 41.5	7 10.8	0 0.0	0 0.0	22 33.8	28 43.1	5 7.7	31 47.7	43 66.2	31 47.7	5 7.7	0 0.0	3 4.6	
女性40歳代	95 100.0	93 97.9	33 34.7	6 6.3	0 0.0	6 6.3	27 28.4	57 60.0	23 24.2	57 60.0	71 74.7	48 50.5	6 6.3	2 2.1	1 1.1	
女性50歳代	81 100.0	81 100.0	15 18.5	1 1.2	4 4.9	3 3.7	29 35.8	52 64.2	24 29.6	59 72.8	63 77.8	41 50.6	3 3.7	2 2.5	0 0.0	
女性60歳代	103 100.0	100 97.1	16 15.5	8 7.8	2 1.9	4 3.9	40 38.8	85 82.5	29 28.2	60 58.3	71 68.9	37 35.9	0 0.0	0 0.0	2 1.9	
女性70歳以上	150 100.0	144 96.0	11 7.3	4 2.7	1 0.7	19 12.7	71 47.3	118 78.7	41 27.3	61 40.7	86 57.3	37 24.7	1 0.7	2 1.3	4 2.7	

1位 2位 3位

【居住地区別、家族構成別】

上段:件数 下段:%

	調査数	マイバッグ持参	太陽光発電設備の設置	蓄電池の設置	電気自動車の利用	生ごみ処理機の利用	節電・節水の取り組み	底ごみと資源の分別の徹底	環境美化活動への参加	詰替製品の利用	利用水筒（マイボトル）の	エコドライブ	どれも行っていない	その他	無回答
全体	1,057 100.0	934 88.4	216 20.4	54 5.1	25 2.4	63 6.0	378 35.8	686 64.9	269 25.4	462 43.7	589 55.7	452 42.8	40 3.8	12 1.1	21 2.0

居住地区別

三川	32 100.0	30 93.8	9 28.1	2 6.3	0 0.0	3 9.4	11 34.4	14 43.8	14 43.8	12 37.5	20 62.5	19 59.4	3 9.4	0 0.0	0 0.0
山名	146 100.0	130 89.0	36 24.7	8 5.5	7 4.8	11 7.5	51 34.9	86 58.9	45 30.8	59 40.4	81 55.5	59 40.4	4 2.7	2 1.4	2 1.4
今井	47 100.0	42 89.4	11 23.4	3 6.4	1 2.1	1 2.1	19 40.4	35 74.5	15 31.9	23 48.9	31 66.0	21 44.7	0 0.0	1 2.1	0 0.0
袋井北	177 100.0	150 84.7	35 19.8	9 5.1	6 3.4	12 6.8	67 37.9	116 65.5	49 27.7	76 42.9	91 51.4	81 45.8	6 3.4	1 0.6	5 2.8
袋井西	102 100.0	96 94.1	15 14.7	2 2.0	3 2.9	6 5.9	45 44.1	67 65.7	34 33.3	47 46.1	59 57.8	53 52.0	8 7.8	1 1.0	0 0.0
袋井東	83 100.0	69 83.1	14 16.9	1 1.2	1 1.2	3 3.6	24 28.9	50 60.2	15 18.1	34 41.0	45 54.2	19 22.9	9 10.8	1 1.2	1 1.2
袋井南	124 100.0	112 90.3	31 25.0	12 9.7	1 0.8	6 4.8	42 33.9	87 70.2	36 29.0	56 45.2	69 55.6	58 46.8	2 1.6	1 0.8	3 2.4
高南・豊沢	104 100.0	99 95.2	28 26.9	6 5.8	4 3.8	6 5.8	37 35.6	69 66.3	26 25.0	51 49.0	61 58.7	45 43.3	3 2.9	3 2.9	2 1.9
笠原	28 100.0	21 75.0	4 14.3	0 0.0	0 0.0	1 3.6	11 39.3	14 50.0	5 17.9	8 28.6	15 53.6	8 28.6	1 3.6	1 3.6	1 3.6
浅羽北	68 100.0	60 88.2	8 11.8	3 4.4	1 1.5	3 4.4	26 38.2	51 75.0	5 7.4	31 45.6	36 52.9	26 38.2	0 0.0	1 1.5	4 5.9
浅羽東	36 100.0	30 83.3	7 19.4	2 5.6	0 0.0	3 8.3	14 38.9	23 63.9	5 13.9	14 38.9	18 50.0	18 50.0	2 5.6	0 0.0	0 0.0
浅羽西	35 100.0	30 85.7	4 11.4	2 5.7	0 0.0	2 5.7	14 40.0	24 68.6	9 25.7	17 48.6	15 42.9	13 37.1	1 2.9	0 0.0	1 2.9
浅羽南	56 100.0	47 83.9	9 16.1	3 5.4	0 0.0	3 5.4	15 26.8	37 66.1	7 12.5	24 42.9	36 64.3	26 46.4	1 1.8	0 0.0	2 3.6

家族構成別

単身	98 100.0	83 84.7	8 8.2	4 4.1	0 0.0	3 3.1	36 36.7	58 59.2	14 14.3	47 48.0	44 44.9	40 40.8	7 7.1	3 3.1	0 0.0
夫婦だけ	221 100.0	199 90.0	29 13.1	12 5.4	5 2.3	17 7.7	97 43.9	168 76.0	65 29.4	91 41.2	129 58.4	107 48.4	2 0.9	1 0.5	4 1.8
2世帯(親と子)	452 100.0	402 88.9	116 25.7	20 4.4	14 3.1	24 5.3	155 34.3	289 63.9	116 25.7	209 46.2	268 59.3	199 44.0	21 4.6	7 1.5	12 2.7
3世代(祖父母と親と子)	126 100.0	112 88.9	31 24.6	9 7.1	1 0.8	6 4.8	42 33.3	73 57.9	29 23.0	58 46.0	74 58.7	65 51.6	3 2.4	0 0.0	2 1.6
その他	41 100.0	35 85.4	5 12.2	2 4.9	1 2.4	2 4.9	10 24.4	24 58.5	13 31.7	16 39.0	23 56.1	12 29.3	3 7.3	1 2.4	1 2.4

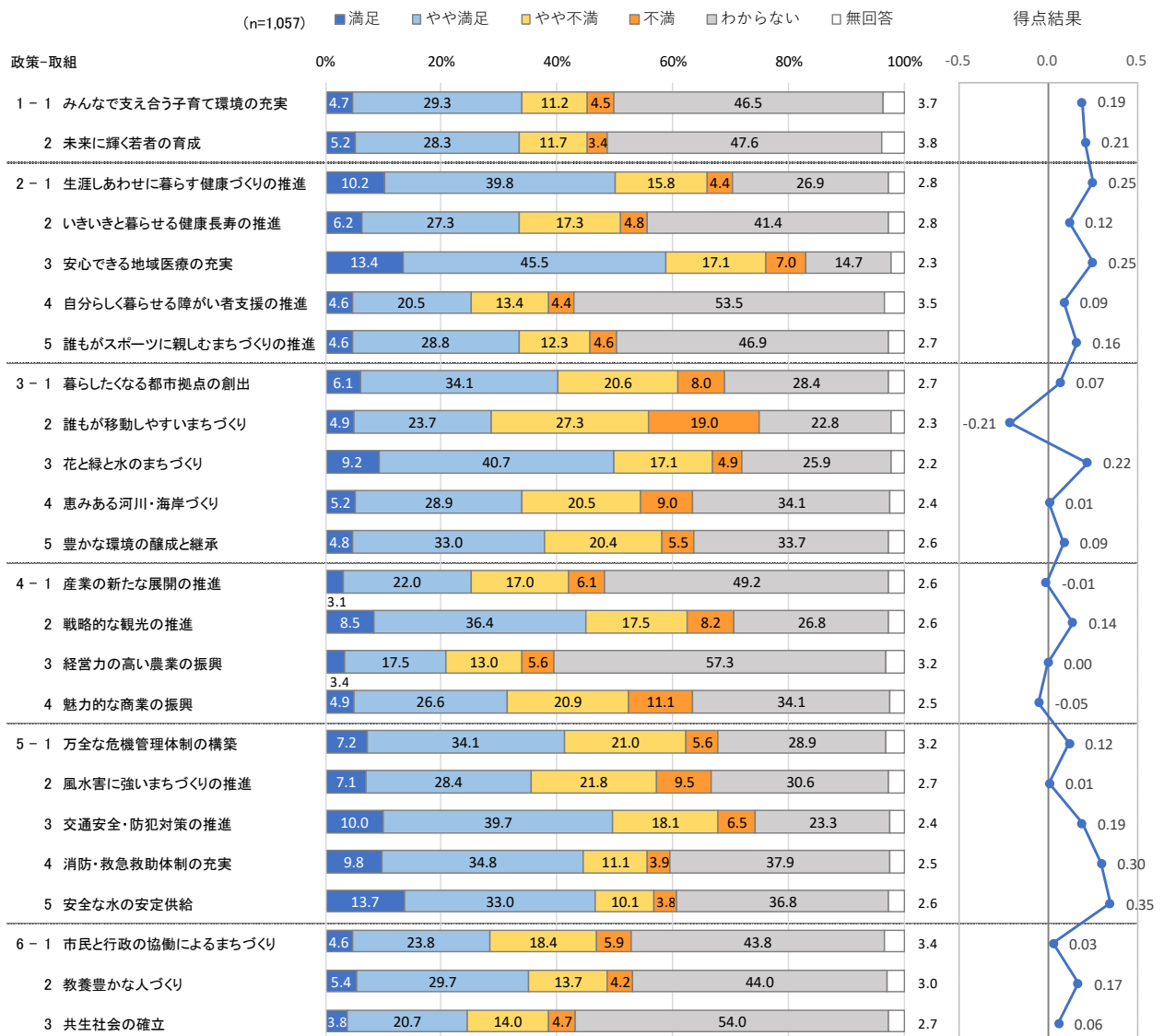
1位 2位 3位

## 12 袋井市のまちづくりについて

問 33 第2次袋井市総合計画に基づき実施する6政策24の取組について、あなたが感じる現状の評価（満足度と重要度）について、それぞれ1つずつ選び○をつけて下さい。

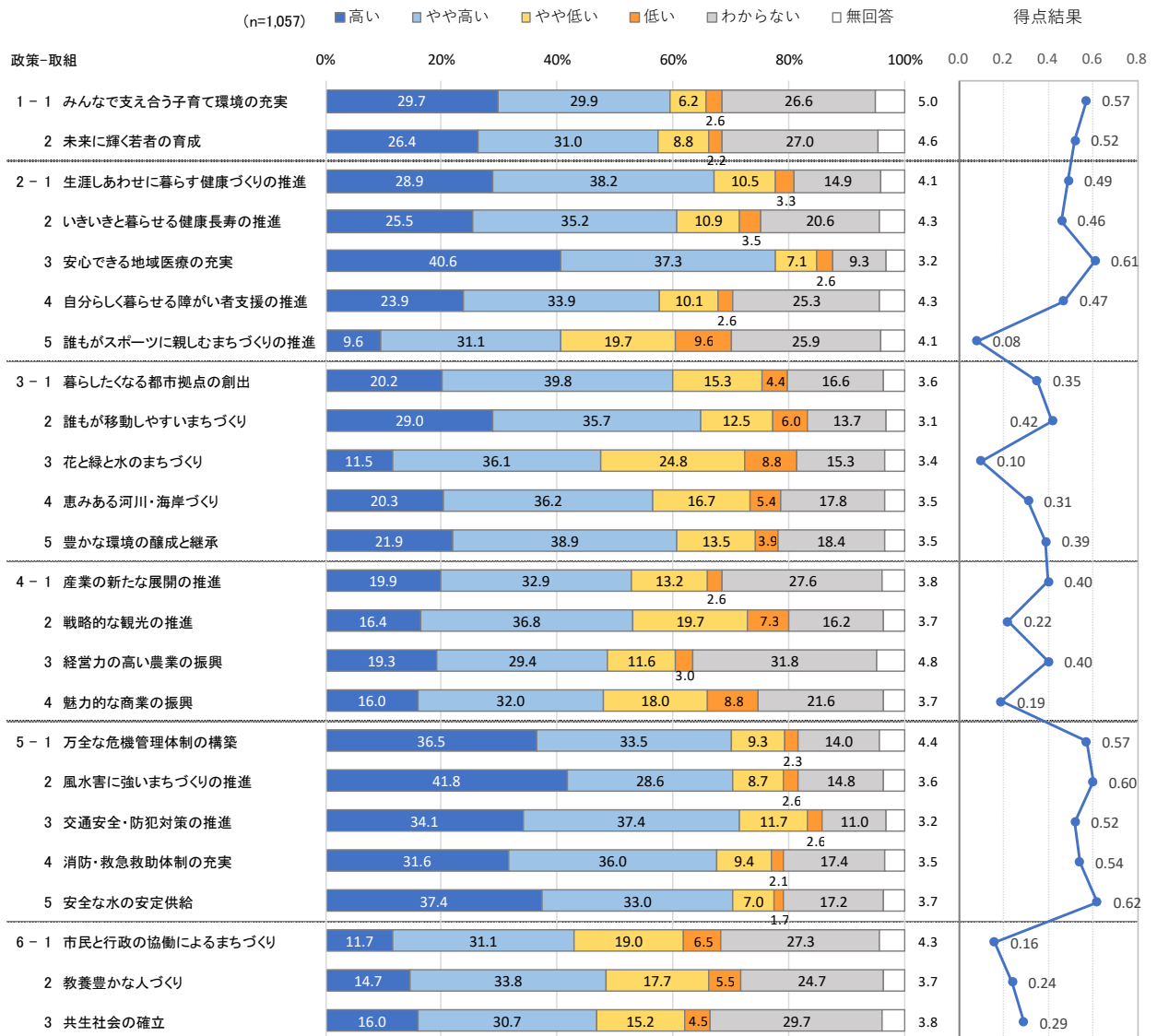
### <満足度>

2-1『生涯しあわせに暮らす健康づくりの推進』、2-3『安心できる地域医療の充実』で「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が高く、5割を超えています。また、3-2『誰もが移動しやすいまちづくり』で「やや不満」と「不満」をあわせた“不満”の割合が高く、4割を超えています。



<重要度>

2-3『安心できる地域医療の充実』、5-1『万全な危機管理体制の構築』、5-2『風水害に強いまちづくりの推進』、5-3『交通安全・防犯対策の推進』、5-5『安全な水の安定供給』で、「高い」と「やや高い」をあわせた“高い”の割合が高く、7割を超えています。また、2-3『安心できる地域医療の充実』、5-2『風水害に強いまちづくりの推進』で、「高い」の割合が高く、4割を超えています。

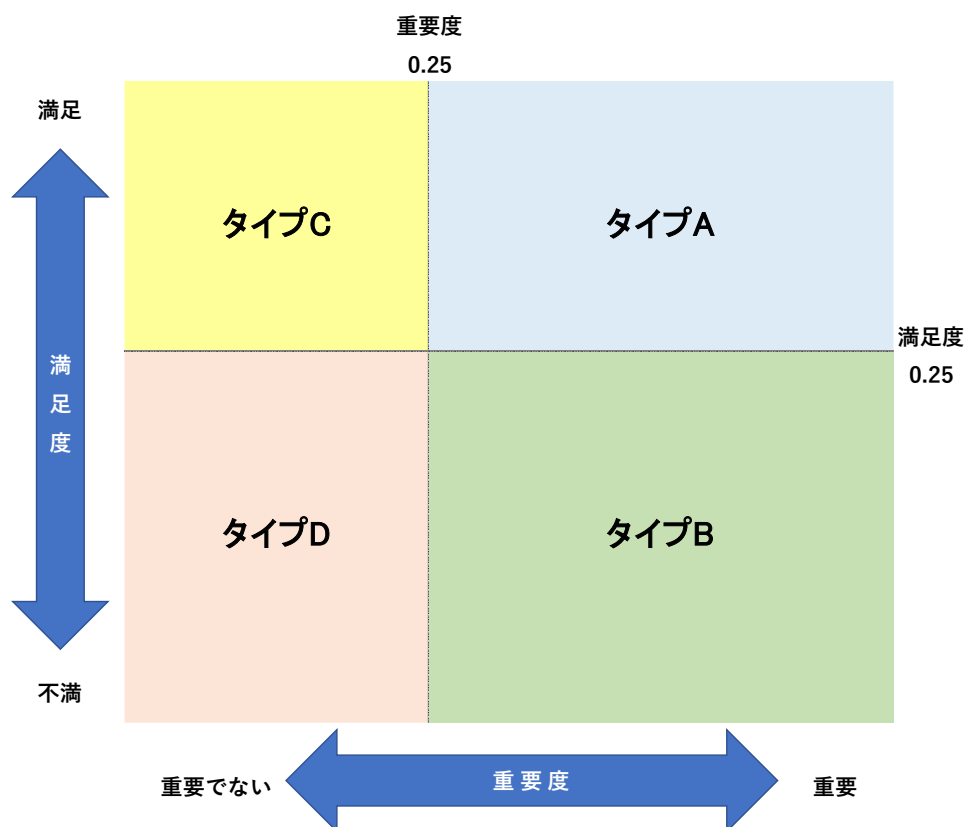


## 袋井市のまちづくりに対する満足度・重要度の散布図

散布図の右上には、重要度が高く、かつ満足度も高い項目が位置し、今後も維持していく項目となっています。  
 散布図の右下には、重要だが不満な項目が位置し要改善項目となっています。

### ※ポートフォリオ分析による満足度・重要度の評価

各項目の満足度・重要度の得点の関係について、満足度・重要度をそれぞれ縦軸と横軸にとり、常に改善意識を持ち、それぞれの取組を進めて行くため、絶対評価の中間値（0.00）よりも高い 0.25 に設定し、4 つの領域に区分したプロット図を作成し、今後の施策の方向性について分析しました。



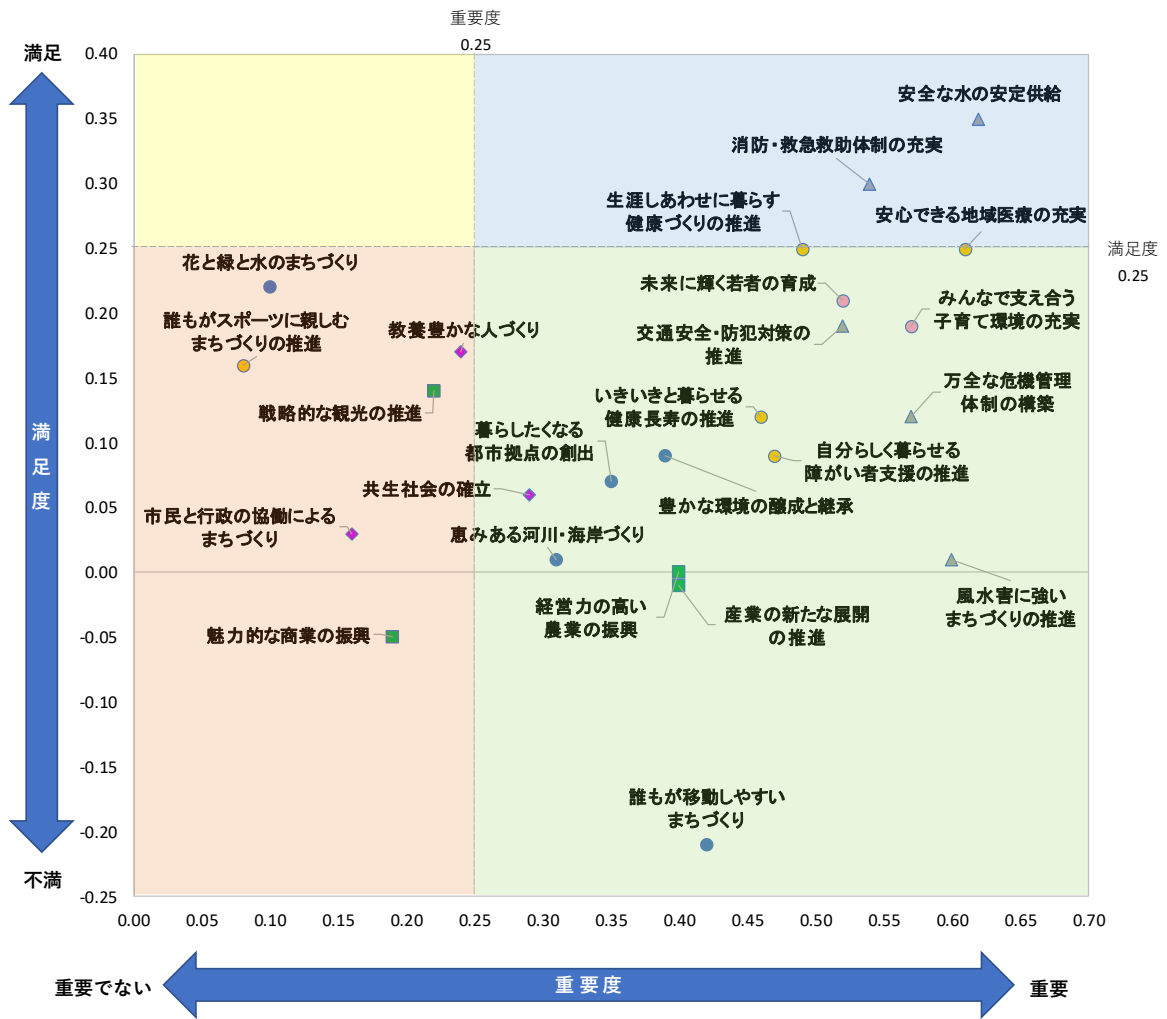
**タイプ A** **継続推進（重要度：0.25 以上 満足度：0.25 以上）**  
 重要性の認識も取組に対する満足度もともに高く、現在の水準を下げないように継続的な対応が望まれます。

**タイプ B** **重点課題（重要度：0.25 以上 満足度：0.25 未満）**  
 重要性の認識は高いが、取組に対する満足度は低く、他区分の取組に優先した重点的な対応が望まれます。

**タイプ C** **成果検証（重要度：0.25 未満 満足度：0.25 以上）**  
 重要性の認識は低いが、取組に対する満足度は高く、一定の成果を上げているため、必要性を検証し適切な対応が望まれます。

**タイプ D** **検討課題（重要度：0.25 未満 満足度：0.25 未満）**  
 重要性の認識は低く、取組に対する満足度も低く、必要性の検証や取組内容の見直しなどを検討し適切な対応が求められます。

【満足度・重要度散布図】



- 政策 1 子どもがすこやかに育つまちを目指します
- 政策 2 健康長寿で暮らしを楽しむまちを目指します
- 政策 3 快適で魅力あるまちを目指します
- 政策 4 活力みなぎる産業のまちを目指します
- ▲ 政策 6 安全・安心に暮らせるまちを目指します
- ◆ 政策 6 市民がいいきいきと活躍するまちを目指します

算定方法について

【加点方法】

満足度…「満足」1.0 点、「やや満足」0.5 点、「やや不満」-0.5 点、「不満」-1.0 点

重要度…「高い」1.0 点、「やや高い」0.5 点、「やや低い」-0.5 点、「低い」-1.0 点

【得点の算出式】

$$\frac{1.0 \text{ 点} \times \text{「満足 (高い)」の回答数} + 0.5 \text{ 点} \times \text{「やや満足 (やや高い)」の回答数} - 0.5 \text{ 点} \times \text{「やや不満 (やや低い)」の回答数} - 1.0 \text{ 点} \times \text{「不満 (低い)」の回答数}}{\text{「わからない」、無回答を除いた回答総数}}$$

### III その他意見

問 30 社会のデジタル化が進むことで期待することは何ですか。

その他意見	件数
わからない。	10
期待することはない。	8
高齢者には不安。使いこなせない。	6
扱いがわからず使用していない。	3
パソコン・スマートフォンを持っていない。	2
選挙制度（ポスター掲示場の地図のデジタル化）、オンライン投票。	2
頼りすぎに不安、リスクもあるため。	1
全てに利用しやすいようにしてください（使い方が）。	1
特別デジタル化が進む事をよしとしません。	1
分からない事が簡単に調べられる。	1
会話が無くなる。	1
活気のない市。	1
アナログがいい。	1
アナログ的な生活をしているので、戸惑う事も多い。	1
デジタルは苦手。取り残されると感じている。	1
扱い方を特に高齢者に丁寧に教えてほしい。	1
日常生活が不便となる。	1
ハッキングに対する対応。	1
高齢者には問題が多い社会になる。	1
自分の働きに対する価値の測定。	1
今後 AI やロボットの技術が益々進化し将来的に生身の人間が戦場に行かないで済む世の中の実現。（戦争そのものがない世界が理想なのは言うまでもありませんが、英米の戦争ビジネスで金儲けをしている連中が今後も戦争、紛争を焚きつけると思うので）。	1
生成 AI はすべてを変えるだろう。	1
市長が代わった時にその住所周辺環境整備（宇刈川河岸整備等）が進むという不条理・不公平、それに関する市職員の忖度を告発できる。	1
国際競争力向上。	1
サービスを知り受けることができ、仕事が効率的に出来ると良いと思う。	1
人間が働かなくても、暮らせる社会。	1
行政手続きが、スマホ 1 つで、申し込み 1 つで完結すること。	1
手続き、班内回覧などの簡便化。	1



問 32 環境に配慮した取り組みを行っていますか。

その他意見	件数
ハイブリッド車利用。	1
地味な生活。	1
庭木・除草利活用を心掛け、燃えるゴミに出さない。	1
免許を取得したことがない。	1
洗剤に含まれるマイクロプラスチックの使用取止め。	1
近所の買物でかつ荷物がさほど多くない時は、車を使用せず徒歩や自転車を利用。	1
太陽光発電所を設置すると、野生動物の環境を破壊し、また、太陽光発電にかかる資材が廃棄されると環境破壊が助長されるので、それを反対する意見表明。	1
油污れなどをぼろ布で拭き取ってから洗うなど。	1
運転しないのでわからない。	1

## IV 資料（調査票）

### 令和5年度 袋井市のまちづくりに関する市民意識調査

#### 調査ご協力をお願い

日ごろから、袋井市のまちづくりにご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本調査は、市民の意識や暮らしの状況などをお伺いし、まちづくりの取組状況の把握や、今後の施策の方向性を検討するため、毎年実施するものです。

お忙しいところ、大変恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしく願いいたします。

- ◇ 本調査は、市内にお住まいの18歳以上の方、約3,000人を無作為に抽出して実施しています。（4月27日現在の情報を使用しています）
- ◇ ご記入いただいた内容は、すべて統計的に処理を行い、個々の調査票を公表したり、調査の目的以外に使用したりすることは一切ありません。

令和5年5月

袋井市長 大場 規之

#### ご記入にあたってのお願い

- ◇ あて名のご本人がお答えください。（代筆は差し支えありません）
- ◇ 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。
- ◇ 回答に必要な時間は20分程度です。

#### ご記入が終わりましたら…

ご記入いただいた調査票は、同封いたしました返信用封筒に入れて、6月7日(水)までにポストへ投函してください。（切手は不要です）



この調査に関するご質問は、下記へお問い合わせください。

袋井市 企画部 企画政策課 企画調整係

〒437-8666

袋井市新屋一丁目1番地の1

電話：0538-44-3105 FAX：0538-44-3150

E-mail：kikaku@city.fukuroi.shizuoka.jp

● **あなたご自身のことについてお聞きします。**

問1 性別、年齢などを教えてください。(それぞれ1つに○)

1. 性別(任意)	1 男性	2 女性	3 回答しない										
2. 年齢	1 10歳代	2 20歳代	3 30歳代	4 40歳代	5 50歳代	6 60歳代	7 70歳以上						
3. 居住地区	1 三川	2 山名	3 今井	4 袋井北	5 袋井西	6 袋井東	7 袋井南	8 高南・豊沢	9 笠原	10 浅羽北	11 浅羽東	12 浅羽西	13 浅羽南
4. 家族構成	1 単身	2 夫婦だけ	3 2世帯(親と子)	4 3世代(祖父母と親と子)	5 その他								

● **袋井市全般についてお聞きします。**

問2 袋井市が住みやすいところだと思いますか。(どれか1つに○)

1 思う 2 やや思う 3 どちらともいえない 4 あまり思わない 5 思わない

問3 満足のいく雇用機会に恵まれていると思いますか。(どれか1つに○)

1 思う 2 やや思う 3 どちらともいえない 4 あまり思わない 5 思わない

問4 子どもを産み育てやすい環境が整っていると思いますか。(どれか1つに○)

1 思う 2 やや思う 3 どちらともいえない 4 あまり思わない 5 思わない

問5 地域の絆や支え合いの仕組みが形成されていると思いますか。(どれか1つに○)

1 思う 2 やや思う 3 どちらともいえない 4 あまり思わない 5 思わない

問6 仕事や家庭以外に参加しているコミュニティ(人の集まり)はありますか。

1 ある 2 ない

● **健康状態(からだところろ)・食生活・生活習慣等についてお聞きします。**

問7 あなたは現在、健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか。(どれか1つに○)

1 ある 2 ない

問8 あなたの現在の健康状態はいかがですか。(どれか1つに○)

1 よい 2 まあよい 3 ふつう 4 あまりよくない 5 よくない

問9 睡眠により休息が取れていますか。(どれか1つに○)

1 十分とれている 2 ある程度とれている 3 あまりとれていない 4 とれていない

問10 次の(ア)から(ハ)の質問について、過去1か月の間はどのようでしたか。(どれか1つに○)

1 いつも 2 たいてい 3 ときどき 4 少しだけ 5 まったくない

(ア)神経過敏に感じましたか。

1 2 3 4 5

(イ)絶望的だと感じましたか。

1 2 3 4 5

(ウ)そわそわ、落ち着かなく感じましたか。

1 2 3 4 5

(エ)気分が沈み込んで、何が起ころとも気が晴れないように感じましたか。

1 2 3 4 5

(オ)何をするにも骨折りだと感じましたか。

1 2 3 4 5

(カ)自分は価値のない人間だと感じましたか。

1 2 3 4 5

問11 これまでの人生の中で、本気で自殺したいと考えたことがありますか。(どれか1つに○)

1 ない 2 ある(1年以内) 3 ある(1年以上前)

問12 日常的に喫煙する習慣がありますか。

1 ある 2 ない

問13 過去1年の間で「受動喫煙」を受けた経験がありますか。

1 受動喫煙の経験がある 2 受動喫煙の経験がない

問14 食生活で何か心がけていることがありますか。

※食事のバランス、よく噛んで食べる、甘いものを控えめにするなど

1 ある 2 ない

問15 主食・主菜・副菜の3つ揃えた食事が、1日2食以上あるのは週何回ありますか  
※主食（ごはん、パン、麺など）・主菜（肉・魚・卵・大豆製品などを使ったメインの料理）・副菜（野菜・きのこ・いも・海藻などを使った小鉢・小皿の料理）  
1 ほぼ毎日 2 週に4～5日 3 週に2～3日 4 ほとんどない

問16 生活習慣病の予防や改善のために、あなたは、ふだんから適正体重の維持や減塩などに気をつけた食生活を実践していますか。（どれか1つに○）  
1 いつも実践している 2 実践している 3 あまり実践していない 4 まったく実践していない

● 性的マイノリティ(LGBTQなど性的少数者)についてお聞きします。

問17 性的マイノリティについて、どの程度知っていますか。（どれか1つに○）  
1 言葉と意味の両方を知っている 2 言葉は知っている 3 知らない

● 運動習慣についてお聞きします。

問18 日常的な運動習慣がありますか。  
※1回30分以上の運動を週2回以上実施し、1年以上継続していること。  
1 はい 2 いいえ

問19 1年以内にスポーツをどれぐらい行いましたか。（どれか1つに○）  
※競技スポーツだけでなく、ウォーキングや体操など個人が自宅で気軽に行う身体活動も含みます。  
1 ほぼ毎日 2 週3回くらい 3 週1回くらい 4 月に数回  
5 3か月に数回 6 1年間に数回 7 全く行っていない

問20 自転車をどのくらい利用しますか。（どれか1つに○）  
1 ほぼ毎日 2 1週間に3日～4日 3 1週間に1～2日 4 1ヶ月に1～2日  
5 全く利用しない 6 自転車を持っていない

問21 どんな目的で自転車を利用することが多いですか。（どれか1つに○）  
1 通勤 2 通学 3 買い物 4 余暇活動(サイクリング) 5 各種手続き(銀行・市役所)  
6 子どもの送迎 7 通院 8 その他(配達業務など) 9 自転車を持っていない

● 防災対策についてお聞きします。

問22 地震などの災害に備え、家庭で非常持ち出し品を用意していますか。（どれか1つに○）  
※非常食、飲料水、懐中電灯、毛布、携帯ラジオ、衣類、靴、医薬品、貴重品、筆記用具、ライター、マスク、消毒液、体温計、生活用品など  
1 十分用意している 2 ある程度用意している 3 今後、用意するつもり 4 用意する気はない

問23 家庭では、地震に備えて家具を固定していますか。（どれか1つに○）  
1 全て固定済み 2 一部は固定済み 3 今後、固定する予定 4 固定する気はない  
5 家具が作り付けなどで、固定する必要がない

● 学校給食についてお聞きします。

問24 袋井市の学校給食の取組について知っていることを教えてください。（どれか1つに○）  
1 徹底した衛生管理 2 袋井産農作物等の活用推進 3 食品ロスへの取り組み  
4 食物アレルギー対応 5 食育活動の推進 6 知らない

● 幼小中一貫教育についてお聞きします。

問25 袋井市が幼小中一貫教育に取り組んでいることを知っていますか。（どれか1つに○）  
1 家族が学校や幼稚園、保育所に通っているのを知っている 2 知っている  
3 家族が学校や幼稚園、保育所に通っているが知らない 4 知らない

● 人権・男女共同参画についてお聞きします。

問26 袋井市は市民生活の中に人権尊重の意識が定着していると思いますか。（どれか1つに○）  
1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そうは思わない

問27 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という男女の役割を固定的に考えることについて、どのようにお考えですか。（どれか1つに○）

- 1 賛成 2 どちらかといえば賛成 3 どちらかといえば反対 4 反対 5 わからない

● 市のデジタル化についてお聞きします。

問28 日常生活でインターネット※を利用していますか。

※パソコンやスマートフォン等を用いて、Webサイトの閲覧や電子メールの送受信、SNS・チャットツールの利用等を行うこと

- 1 利用している 2 利用していない

問29 社会のデジタル化※が進んでいることについて、日ごろ生活で実感することはありますか。（どれか1つに○）

※インターネットサービスの充実やオンライン教育・テレワークの普及、電子マネー・QRコード決済によるキャッシュレス化、行政サービスのオンライン化など

- 1 とても強く感じる 2 どちらかといえば感じる 3 どちらでもない  
4 どちらかといえば感じない 5 まったく感じない

問30 社会のデジタル化が進むことで期待することは何ですか。

次の中から当てはまるものをすべて選択してください。（複数回答可）

- 1 PCやスマートフォンから様々なサービスが利用できる 2 これまでになかったサービスが生まれる  
3 日常生活の不便が解消する 4 趣味の幅が広がる 5 場所に関係なく仕事や学習ができる  
6 地域経済が豊かになる 7 仕事の効率が上がる 8 労働不足が解消する  
9 様々な人と交流ができる 10 その他( )

問31 今後、袋井市で重点を置くべきデジタル関連サービス等は何ですか。

次の中から当てはまるものを選択してください。（最大5つまで）

- 1 市役所の窓口で申請書を書かなくてもよくなるサービス 2 各種支払いのキャッシュレス化  
3 インターネットから市役所への申請・届出ができるサービス 4 情報格差の解消に向けた取組  
5 災害発生時の緊急情報発信、被害・安否情報等のやりとりができるサービス  
6 情報セキュリティの強化による情報漏洩防止 7 マイナンバーカードの利活用の拡充  
8 HPやSNSを活用した情報提供の拡充 9 個人情報を除いた市が保有するデータの公開  
10 センサー・カメラを活用した河川・気候等の監視・通知するサービス

● 環境意識についてお聞きします。

問32 環境に配慮した取り組みを行っていますか。（複数回答可）

- 1 マイバッグ持参 2 太陽光発電設備の設置 3 蓄電池の設置 4 電気自動車の利用  
5 生ごみ処理機の利用 6 節電・節水の取り組み 7 ごみと資源の分別の徹底  
8 環境美化活動への参加 9 詰替製品の利用 10 水筒（マイボトル）の利用  
11 エコドライブ（アイドリングストップや急発進・急ブレーキの抑制等） 12 どれも行っていない  
13 その他( )

● 袋井市のまちづくりについてお聞きします。

問33 第2次袋井市総合計画に基づき実施する6政策24の取組について、あなたが感じる現状の評価（満足度と重要度）について、それぞれ1つずつ選び○をつけて下さい。

■ 政策1 子どもがすこやかに育つまちを目指します

取組1 みんなで支え合う子育て環境の充実

家庭、地域、企業及び行政が連携・協力し、地域社会全体で子ども・子育てを支援する取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
【R3～4年度の主な実施事業】 ○認定こども園の開設（子育てセンターにじいる開設支援、山梨・若葉幼稚園の認定こども園化） ○放課後児童クラブの定員拡大（5小学校区） ○妊産婦支援事業の充実（妊婦歯科検診開始など） ○産後ケア事業の充実	高			低		高			低	
	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

**取組 2 未来に輝く若者の育成**

幼小中一貫教育を通じて、「自立力」と「社会力」を兼ね備えた、心豊かでたくましい若者を育てる取組 <b>【R3～4年度の主な実施事業】</b> ○児童生徒学習用タブレットの配備 ○ICT教育専門官（民間人材）の配置 ○中学校デジタル教科書の整備と活用 ○小中学校の機能向上（バリアフリー化など） ○幼小中一貫教育の推進	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満足	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
	高			低		高			低	
	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

**政策 2 健康長寿で暮らしを楽しむまちを目指します**

**取組 1 生涯しあわせに暮らす健康づくりの推進**

生涯にわたり健康で幸せに暮らせるよう、それぞれの生活や年代にあわせた健康づくりを推進する取組 <b>【R3～4年度の主な実施事業】</b> ○乳幼児・後期高齢者の健康診断 ○各種がん検診 ○小児生活習慣病予防講座 ○ふくろい健康保健室 ○市国保特定健康診査及び特定保健指導 ○野菜いっぱい運動ふくろいサラダ事業 ○たばこに対する取組（公共施設完全禁煙化、禁煙相談）	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満足	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
	高			低		高			低	
	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

**取組 2 いきいきと暮らせる健康長寿の推進**

全ての高齢者が尊重され、住み慣れた地域で健やかに自分らしく暮らし続けられるよう、「地域包括ケアシステム」の充実を推進する取組 <b>【R3～4年度の主な実施事業】</b> ○総合相談窓口の開設 ○フレイル予防健康教育 ○介護予防・生活支援サービス事業 ○在宅高齢者への支援サービス ○認知症サポーター養成講座	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満足	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
	高			低		高			低	
	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

**取組 3 安心できる地域医療の充実**

市民が安心して暮らせるよう、切れ目のない地域医療体制の確保を図るとともに、医療・介護の連携を深める取組 <b>【R3～4年度の主な実施事業】</b> ○新型コロナウイルス感染症対策（ワクチン接種など） ○休日急患診療室・平日夜間救急当番運営 ○中東遼総合医療センター、聖隷袋井市民病院、総合健康センターの運営	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満足	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
	高			低		高			低	
	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

**取組 4 自分らしく暮らせる障がい者支援の推進**

障がいのある人が住み慣れた地域で、生きがいを持って生活できる環境を整備する取組 <b>【R3～4年度の主な実施事業】</b> ○障害福祉サービス、地域生活支援事業 ○生活介護施設「風里」の整備費補助 ○緊急通報システム貸与事業 ○災害時の避難行動要支援者計画の作成	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満足	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
	高			低		高			低	
	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

**取組 5 誰もがスポーツに親しみまちづくりの推進**

市民が生産にわたり健康でいきいきとした生活を送れるよう、気軽に親しみ、楽しむことのできるスポーツ環境の充実を図る取組 <b>【R3～4年度の主な実施事業】</b> ○トップアスリート事業 ○スポーツイベント「FUKUROI SPORTS DAY」開催 ○クラウンメロンマラソン	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満足	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
	高			低		高			低	
	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

■政策3 快適で魅力あるまちを目指します

取組1 暮らしやすくなる都市拠点の創出

誰もが安心して快適に暮らせる、いつまでも暮らしやすくなるまちづくりを推進する取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
【R3～4年度の主な実施事業】 ○袋井駅南まちづくり事業（「セントラルパーク」構想作成、田端遊水地公園整備など） ○空き家対策、ふくろいすまいの相談センター運営 ○住民組織のまちづくり支援	高			低		高			低	
	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

取組2 誰もが移動しやすいまちづくり

日常生活の移動を円滑にするため道路整備を行い、利用しやすい公共交通と拠点を結ぶネットワークを構築する取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
【R3～4年度の主な実施事業】 ○自主運行バス、デマンドタクシー、地域協働運行バスの運行、地域タクシーの試験走行 ○幹線道路整備（東同笠油山線、諸井山の手線など） ○道路や橋りょうの長寿命化・修繕	高			低		高			低	
	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

取組3 花と緑と水のまちづくり

民間活力を活かした憩いの場の創出や、花と緑にあふれるまちづくりを推進する取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
【R3～4年度の主な実施事業】 ○公園・花壇・街路樹などの維持管理 ○地域の緑化活動や公園美化活動などの支援 ○花育の推進（寄せ植え講座） ○水辺空間の利用促進（夕暮れマルシェなど）	高			低		高			低	
	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

取組4 恵みある河川・海岸づくり

人の生活に欠かせない水や多様な生物が生きる河川・海岸を大切に、河川愛護や海岸保全の活動をする取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
【R3～4年度の主な実施事業】 ○河川・排水路などの維持管理 ○海のにぎわい創出プロジェクト（防潮堤活用検討） ○浅羽海岸クリーン作戦 ○海岸松林の保全管理（グリーンウェーブ活動）	高			低		高			低	
	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

取組5 豊かな環境の醸成と継承

市民、地域及び企業等との協働により、環境にやさしい持続可能な社会の構築と多様な自然環境を保全する取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
【R3～4年度の主な実施事業】 ○公共施設への再生可能エネルギー導入検討 ○環境教育（アースキッズ教育など） ○可燃ごみ削減の取組 ○合併処理浄化槽設置促進 ○公共下水道事業	高			低		高			低	
	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

■政策4 活力みなぎる産業のまちを目指します

取組1 産業の新たな展開の推進

企業の新たな展開の支援や地域経済を支える企業の誘致を推進するとともに、多様な人材が活躍できる就労支援のための取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
【R3～4年度の主な実施事業】 ○ふくろい産業イノベーションセンターの開設、運営 ○小笠山工業団地開発事業の推進 ○企業立地調査の実施○高校生の合同企業説明会 ○中小企業就職情報サイトの開設 ○創業支援事業	高			低		高			低	
	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

**取組 2 戦略的な観光の推進**

まちの魅力アップと情報発信に努め、観光交流客を増やす取組 【R3～4年度の主な実施事業】 ○まちじゅうひなまつり、遠州三山風鈴まつり支援 ○夜の賑わいづくり（袋井駅周辺ライトアップなど） ○市プロモーション動画の作成 ○デジタルスタンプラリー事業	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
	高			低		高			低	
	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

**取組 3 経営力の高い農業の振興**

消費者や市場に選ばれる「信頼される産地」を目指し、安全・安心で質の高い農産物の栽培に努めるとともに、効率的な農業経営を確立する取組 【R3～4年度の主な実施事業】 ○ICTを活用したスマート農業の取組推進 ○「農業ストックマネジメント計画」の策定 ○6次産業促進支援事業	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
	高			低		高			低	
	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

**取組 4 魅力的な商業の振興**

商店の個性ある魅力づくりや経営力の向上を支援し、にぎわいあふれるまちづくりを推進する取組 【R3～4年度の主な実施事業】 ○「ふくろいチャレンジショップ」の開設、運営 ○「ぐるっと袋井スマホdeスタンプラリー」の実施 ○キャッシュレス決済推進キャンペーンの実施 ○ふくろい応援商品券、飲食店応援事業の実施	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
	高			低		高			低	
	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

**政策 5 安全・安心に暮らせるまちを目指します**

**取組 1 万全な危機管理体制の構築**

市民、地域、企業及び行政が一体となって万全な危機管理体制を構築し、災害等による「人命被害ゼロ」を目指す取組 【R3～4年度の主な実施事業】 ○自主防災資機材整備事業補助金 ○地域防災訓練実施 ○静岡モデル防潮堤の整備事業 ○新型コロナウイルス感染症対策資機材整備	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
	高			低		高			低	
	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

**取組 2 風水害に強いまちづくりの推進**

市民が安全・安心に暮らせるよう、流域治水に取り組むとともに土砂災害に対する市民意識の高揚を図り、風水害に強いまちづくりを目指す取組 【R3～4年度の主な実施事業】 ○松橋川改修、油山川改修 ○袋井中学校の校庭貯留整備 ○急傾斜地崩壊対策 ○駅南地区治水対策の推進 ○土砂災害ハザードマップの配布	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
	高			低		高			低	
	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

**取組 3 交通安全・防犯対策の推進**

地域、学校及び警察等の関係団体と連携し、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進する取組 【R3～4年度の主な実施事業】 ○交通安全街頭指導、下校時街頭指導 ○交通安全対策整備 ○防犯対策推進（青色回転灯防犯パトロール） ○空き家等見守り管理業務	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
	高			低		高			低	
	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0



**取組 4 消防・救急救助体制の充実**

迅速な消防・救急救助対応を図るとともに、市民一人ひとりの防火・防災意識が高く、安心して暮らせるまちづくりを推進する取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満足	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
	高			低		高			低	
【R3～4年度の主な実施事業】 ○消防団袋井方面隊第5分団車庫移転新築事業 ○高齢者宅への訪問による火災予防啓発 ○女性消防隊による火災予防教室開催 ○消防団処遇改善に向けた検討	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

**取組 5 安全な水の安定供給**

水道施設の計画的な更新と適正な管理を行い、安全でおいしい水道水を安定的に供給する取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満足	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
	高			低		高			低	
【R3～4年度の主な実施事業】 ○基幹管路耐震化事業(主要な配水管の耐震化) (方丈、堀越など4地区) ○配水支管更新事業(浅羽、小山など7地区) ○水道施設(ハコモノ)更新事業(上田町水源設備)	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

**政策 6 市民がいきいきと活躍するまちを目指します**

**取組 1 市民と行政の協働によるまちづくり**

自治会、まちづくり協議会及び市民活動団体等が役割を分担し、共通の目標を持ち、継続的な地域づくりを推進する取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満足	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
	高			低		高			低	
【R3～4年度の主な実施事業】 ○特色ある地域づくり推進事業(優良事例の横展開) ○自治会活動支援、LINE公式アカウントを活用した地域とつながる情報発信 ○協働まちづくり事業 ○全世代が活躍するまちづくり推進事業	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

**取組 2 教養豊かな人づくり**

子どもから高齢者まで、市民一人ひとりが生涯を通じて学びや文化活動により自己実現を図り、自ら進んで地域づくり、まちづくりに活躍する人を育てる取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満足	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
	高			低		高			低	
【R3～4年度の主な実施事業】 ○大学と連携したワークショップ開催 ○放課後子ども教室推進事業 ○三浦環顕彰公演開催 ○月見の里学遊館、メロープラザにおける文化プログラム(創作体験ワークショップ、市民参加型演劇)	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

**取組 3 共生社会の確立**

多文化共生意識や人権意識等の向上を図るとともに、多様性を尊重し、それぞれの個性・能力が十分に発揮できるまちの実現を目指す取組	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満足	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
	高			低		高			低	
【R3～4年度の主な実施事業】 ○初期日本語教室の開催 ○やさしい日本語の推進 ○男女共同参画セミナーの開催 ○人権に関する知識習得の推進	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

- ◇ 記入が終わりましたら、本調査票を同封の返信用封筒に入れ、6月7日(水)までに、ポストにご投函ください。(切手の貼付、住所・氏名の記入は不要です)

- ◇ お忙しい中、ご協力ありがとうございました。



おまちまちまち  
フッピー





令和5年度  
袋井市総合計画推進に係る市民意識調査  
調査結果報告書

令和5年8月  
発行／袋井市企画部企画政策課企画調整係  
〒437-8666袋井市新屋一丁目1番地の1  
電 話：0538-44-3105  
F A X：0538-44-3150